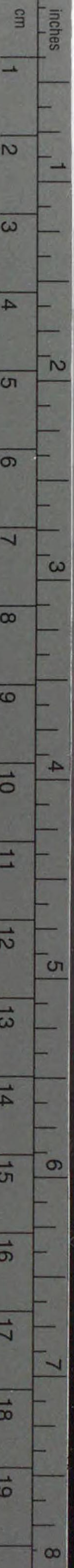


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

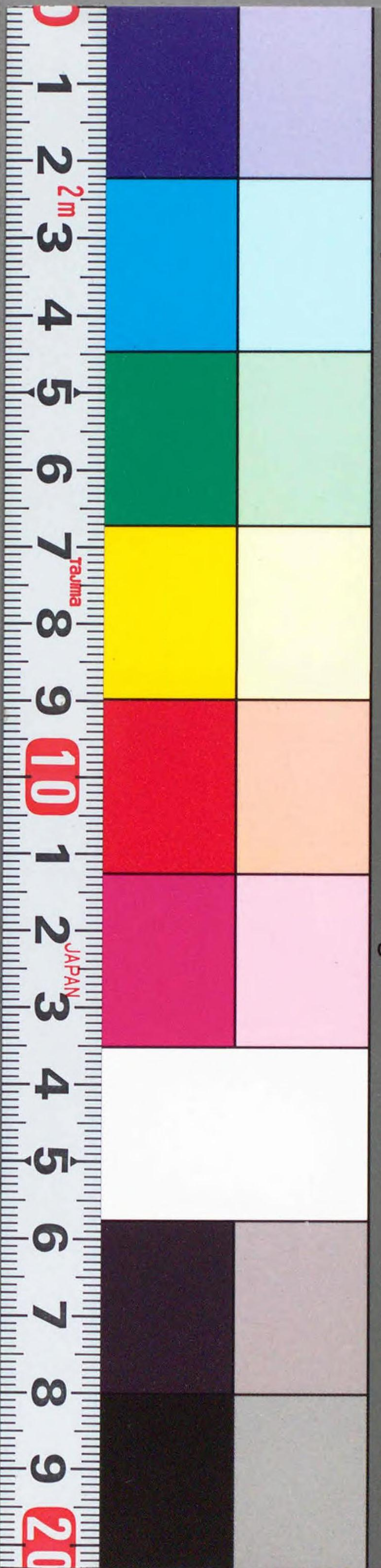
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

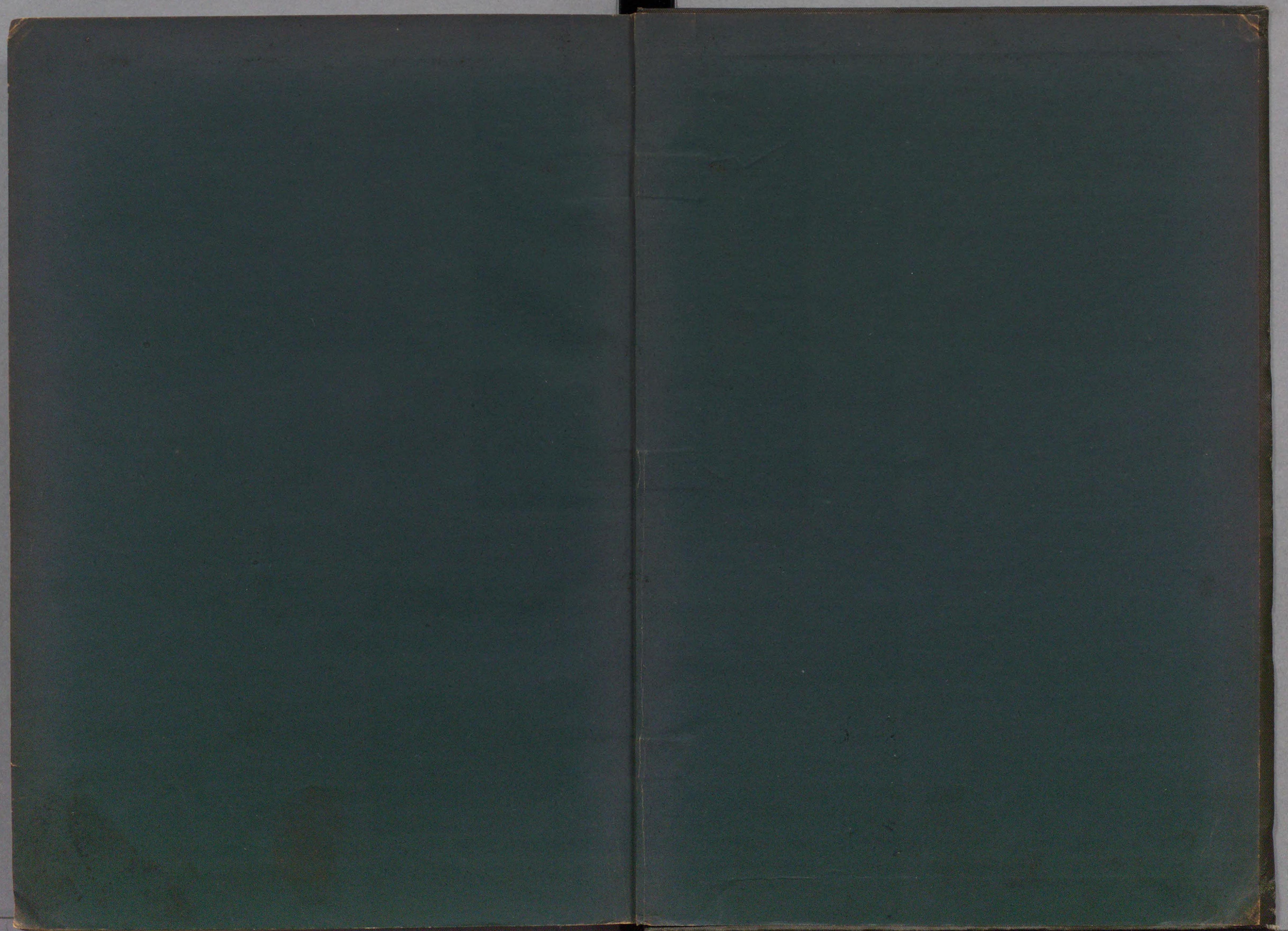


BZ-2-011



1200901600107





大正元年十二月校訂增補

衆議院委員會先例彙纂

全

衆議院事務局



衆議院圖書室寄贈本

BZ
2
011

衆議院委員會先例彙纂校訂增補成ル惟フニ委員ノ事務ハ時運ノ
進展ニ伴ヒ漸次増加スト雖之ニ關スル法規少ク先例ニ俟ツモノ
甚タ多シトス此ニ類聚セル先例中改善ヲ要スルモノナキニ非ス
ト雖大體ニ於テ穩健ニシテ能ク委員ノ權能ヲ行使スル規矩準繩
トナルヘキモノアルカ故ニ之ヲ印行セシメ委員ノ參考ニ供シ他
日善良ナル慣例ヲ作ルノ資ト爲サムトス

大正元年十二月
衆議院議長 大岡 育造

第十一回衆議院議員ノ改選ヲ機トシ我カ委員會先例彙纂ノ改訂
ヲ企畫シ頃日漸ク成ル按スルニ委員ニ關スル法律規則ハ甚タ尠
キニ拘ラス其ノ事務頗ル紛雜錯綜ヲ極メ殊ニ審査ノ方法權限及
會議ノ整理等ニ關シテハ據ルヘキ法規極メテ尠キヲ以テ事項ノ
發生スルニ當リテハ之ヲ先例ニ考査シ之ヲ本會議ニ關スル法規
ニ準據シ便宜處置セルヲ以テ之ヲ規畫統一スルコト頗ル難ク固
ヨリ同一事項ニ對シテ其ノ處置區々ニ涉ルヲ免レス是ヲ以テ曩
ニ委員會ノ先例ヲ調査シ爾來數回ノ增補校訂ヲ經更ニ此ノ機ヲ
利用シテ幾多ノ新例ヲ補充シ類別纂集セリ未タ以テ完全ノモノ
ト謂フヘカラスト雖若シ夫レ委員ノ準據スヘキ善良ナル慣例ヲ

作り疑義ノ發生ヲ事前ニ防キ諸案ノ審査ヲ圓滑ニ處理スルノ資
料タルコトヲ得ハ小官ノ光榮之ニ過キサルナリ茲ニ別冊ヲ具シ
議長閣下ノ瀏覽ヲ請フ

大正元年十二月

衆議院書記官長 林田龜太郎

衆議院議長 大岡育造殿

例言

- 一 本編ハ曩ニ刊行シタル衆議院先例彙纂委員會ノ部ヲ校訂増補シ第一回議會ヨリ第二十九回議會ニ至ル委員會ノ先例ヲ輯録ス
- 一 委員會ニ關スル先例ノ調査ハ日尙淺キヲ以テ材料ノ蒐集編纂ノ排列等杜撰脱漏ノ譏ヲ免レスト雖他日之ヲ補遺増訂セムトス
- 一 曩ニ刊行シタル先例彙纂ニ參照トシテ掲載シタル歐米諸國ニ於ケル法規其ノ他ノ事例ハ大概數年前ノ調査ニ係リ爾來改正變更セラレタルモノ尠カラサルヲ以テ今回ハ之ヲ省ケリ追テ調査ノ上更ニ修補スヘシ

一 凡テ事例ハ摘要ヲ卷首ニ掲ケ以テ閱覽ノ便ニ供ス目次下段
ノ頁數ハ摘要ノ頁數ナリ

衆議院委員會先例彙纂

目次

| | | | |
|-----|-------------|-----|----|
| 第一章 | 委員ノ組織 | 一 | 一 |
| 第一節 | 委員ノ種類及人員 | 一 | 一 |
| 第二節 | 委員ノ選舉及辭任 | 九 | 一 |
| 第三節 | 委員長及理事 | 二五 | 四 |
| 第四節 | 分科 | 四一 | 六 |
| 第五節 | 主査 | 五五 | 六 |
| 第六節 | 委員中委員 | 六三 | 八 |
| 第二章 | 會議 | 九一 | 九 |
| 第一節 | 開會、休會、延會及散會 | 九一 | 九 |
| 第二節 | 出席、發言、傍聽及退場 | 一二七 | 一二 |
| 第三節 | 祕密會(傍聽) | 一五二 | 一五 |
| 第四節 | 速記(筆記)中止 | 一六三 | 一七 |

| | | | |
|-----|--------------|-----|----|
| 第三章 | 議案ノ審査 | 一七三 | 一八 |
| 第一節 | 審査ノ開始及期間 | 一七三 | 一八 |
| 第二節 | 審査ノ方法 | 一八九 | 二〇 |
| 第三節 | 修正ノ手續 | 二五六 | 二六 |
| 第四節 | 審査ノ權限 | 二七二 | 二八 |
| 第四章 | 決議 | 三二七 | 三三 |
| 第一節 | 表決 | 三二七 | 三三 |
| 第二節 | 決議ノ確定 | 三六六 | 三八 |
| 第五章 | 報告 | 三七七 | 三九 |
| 第一節 | 委員長報告 | 三七七 | 三九 |
| 第二節 | 少數意見 | 三九七 | 四二 |
| 第三節 | 分科及委員中委員ノ報告 | 四〇五 | 四三 |
| 第六章 | 兩院協議會 | 四一一 | 四三 |
| 第七章 | 會議錄參考書及衆議院公報 | 四四一 | 四八 |

衆議院委員會先例彙纂

摘要

第一章 委員ノ組織

第一節 委員ノ種類及人員

- 一 常任委員ノ種類ハ豫算、決算、懲罰及請願委員ノ四種トス
- 二 常任委員ノ人員ハ豫算委員六十三名、決算委員四十五名、懲罰委員二十七名、請願委員四十五名トス
- 三 特別委員ハ議案ノ審査、或事項ノ立案又ハ調査等ノ爲ニ之ヲ設ク
- 四 特別委員ノ人員ハ九名又ハ九ノ倍数ニ由ル
- 五 既ニ成立シタル後特別委員ノ人員ヲ増加シタルコトアリ
- 六 二個ノ委員ヲ合併シテ一委員ト爲シタルコトアリ

第二節 委員ノ選舉及辭任

摘要 第一章 委員ノ組織 第一節 委員ノ種類及人員 第二節 委員ノ選舉及辭任

七 常任委員選舉ノ期日ハ開院式ノ翌日ニ於テスルヲ例トスルモ當日若ハ翌日以後ニ之ヲ行ヒタルコトアリ

(一) 開院式ノ當日ニ於テ選舉シタル例

(二) 開院式ノ翌日以後ニ選舉シタル例

八 常任委員ノ選舉ハ各部ニ於テ之ヲ行フ

九 常任委員ノ員數ハ各部同數トス

一〇 特別委員ノ選舉ハ付託ノ當日之ヲ行フヲ最近ノ例トス

一一 特別委員ノ選舉ハ議長ノ指名ニ依ルヲ最近ノ例トス

一二 特別委員ヲ各部ニ於テ選舉スル場合ニハ其ノ部員中ヨリ選舉スルヲ例トスルモ他ノ部員中ヨリ之ヲ選舉シタルコトアリ

一三 委員ノ補闕選舉ハ前ノ選舉ト同一ノ方法ニ依ルヲ例トス

一四 常任委員選舉ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス

其ノ補闕ノ場合亦同シ

一五 特別委員選舉ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道シ又ハ

九 九 一〇 一〇 一〇 一〇 一一 一四 一七 一七 一七 一七

衆議院公報ニ掲載スルヲ例トス

其ノ補闕ノ場合亦同シ

一六 委員辭任セントスルトキハ願書ヲ議長ニ差出スコトヲ要ス

一七 委員ノ辭任願ハ議長議院ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トスルモ議長直ニ之ヲ許可シタルコトアリ

一八 議長委員ノ辭任願ヲ受理スルモ委員會ノ審査終了スルトキハ之ヲ議長ノ手許ニ止置クヲ例トス

二〇

一九 委員ノ辭任ハ大概許可スルヲ近來ノ例トス

二一

(一) 許可シタル例

二二

(い) 他ノ委員ノ事務多忙ナリトノ事由ニ因ルモノ

二三

(ろ) 異議申立者タルノ事由ニ因ルモノ

二四

(は) 單ニ事故若ハ都合ニ依リトノ事由ニ因ルモノ

二五

(に) 事由ヲ附セサリシモノ

二六

(は) 病氣ナリトノ事由ニ因ルモノ

二七

(二) 許可セサリシ例

二八

一八 一八 一九 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三

- (い) 付託事件ニ反對ノ意見ヲ有ストノ事由ニ因ルモノ
- (ろ) 議案ノ管掌ニ付反對意見ヲ有ストノ事由ニ因ルモノ
- (は) 議院ノ信任ヲ失ヒタリトノ事由ニ因ルモノ
- (に) 責ヲ盡ス能ハストノ事由ニ因ルモノ
- (ほ) 病氣ナリトノ事由ニ因ルモノ

第三節 委員長及理事

- 二〇 委員長及理事互選ノ期日ハ議長之ヲ指定ス
其ノ補闕ノ場合ニハ委員長又ハ理事之ヲ指定スルヲ例トス
- 二一 委員長及理事ノ互選ハ選舉ノ翌日ニ於テスルヲ例トスルモ當日又ハ翌日以後ニ之ヲ行ヒタルコトアリ
- 二二 委員長及理事互選ノ投票管理者ハ年長者之ニ當ルヲ例トス
其ノ補闕ノ場合ニハ委員長又ハ理事之ニ當ルヲ例トス
- 二三 委員長及理事互選ノ方法ハ推薦ニ依ルヲ最近ノ例トス
- 二四 投票ノ結果同數者二人以上アルトキハ抽籤ニ依リ當選者ヲ定メ又ハ年長者ヲ以テ當選者トス

テ當選者トス

- (一) 抽籤ニ依リ當選者ヲ定メタル例
- (二) 年長者ヲ以テ當選者ト爲シタル例
- 二五 投票ノ多數ヲ得タル者當選ヲ辭シタルヲ以テ次點者ヲ當選者ト爲シタルコトアリ
- 二六 常任委員ノ委員長及理事互選ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス
- 二七 特別委員ノ委員長及理事互選ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道シ又ハ衆議院公報ニ掲載スルヲ例トス
其ノ補闕ノ場合亦同シ
- 二八 理事ノ數ハ事務ノ必要ニ依リ之ヲ定ム
(一) 常任委員
- (二) 特別委員
- 二九 委員長闕席又ハ退席ノ場合ニハ理事之カ代理ヲ爲ス
- 三〇 委員長理事共ニ闕席シ又ハ出席スルモ其ノ退席ノ場合ニハ委員長、理事又ハ委員ニ於テ委員中ヨリ臨時代理者ヲ推薦スルヲ例トス

第四節 分科

- 三一 豫算、決算及請願委員ハ分科ヲ設クルヲ例トス
- 三二 分科ノ區分ハ豫算委員ハ七分科、決算委員ハ五分科、請願委員ハ四分科ニ分ツヲ最近ノ例トス

- (一) 豫算委員
- (二) 決算委員
- (三) 請願委員

- 三三 會期中分科ノ區分ヲ變更シタルコトアリ
- 三四 委員長ハ分科ニ屬セサルモ理事ハ之ニ屬スルヲ近來ノ例トス
- 三五 分科員ハ他ノ分科ニ兼務ヲ爲スコトヲ得

第五節 主査

- 三六 分科ニハ主査ヲ置キ理事ヲ設ケサルヲ例トス
- 三七 主査ハ本務員中ヨリ之ヲ選定スルヲ例トス
- 三八 主査互選ノ期日ハ委員長之ヲ指定ス

- 三九 主査ノ互選ハ分科所屬ヲ定メタル日ニ於テスルヲ例トスルモ他ノ日ニ於テ之ヲ行ヒタルコトアリ

- 四〇 主査ノ互選ハ委員長ノ指名ニ依ルヲ近來ノ例トス

- (一) 豫算委員
- (二) 決算委員
- (三) 請願委員

- 四一 主査ノ辭任ハ書面又ハ口頭ヲ以テスルヲ例トス
 - (一) 口頭ヲ以テシタル例
 - (二) 書面ヲ以テシタル例

- 四二 主査ノ辭任ハ委員長衆議ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トス
 - (一) 許可シタル例
 - (二) 許可セサリシ例

- 四三 主査代理ハ本務員中ヨリ之ヲ選定スルヲ例トス
- 四四 主査事故ノ爲其席ヲ退カントスルトキハ任意ニ代理者ヲ指名スルヲ例トス
- 四五 主査闕席スルトキハ委員ニ於テ代理者ヲ推薦スルヲ例トス

四六 主査事故ノ爲出席スルコト能ハサルトキ書面ヲ以テ代理者ヲ指名シタルコトアリ

六三

第六節 委員中委員

六三

四七 委員ハ其ノ委員中ヨリ更ニ委員ヲ設クルコトヲ得

六三

四八 委員中委員ハ審査ノ方針、議案若ハ或事項ノ調査、修正案ノ起草、政府若ハ貴族院トノ交渉又ハ報告書若ハ意見書ノ起草ヲ爲サシムル等ノ爲之ヲ設ク

六四

(一) 審査ノ方針ヲ調査スル爲設ケタル委員

六四

(ハ) 豫算委員

六四

(ニ) 決算委員

六六

(ハ) 請願委員

六六

(ニ) 特別委員

六六

(二) 議案若ハ或事項ニ付調査ヲ爲サシムル爲設ケタル委員

六七

(三) 請願委員ニ於テ法律案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

七五

(四) 修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

七六

(ハ) 議案ノ主旨ヲ調査シテ修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

七七

(五) 議決シタル主旨ニ依リ案文ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

八〇

(五) 原案修正案共ニ否決トナリタル場合ニ更ニ修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

八三

(六) 政府又ハ貴族院ト交渉セシムル爲設ケタル委員

八三

(七) 報告書又ハ意見書ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

八五

四九 委員中委員ハ委員長ヲ置クヲ近來ノ例トス

八六

五〇 委員長委員中委員ノ一人トナリ委員長ノ職ヲ行ヒタルコトアリ

八七

五一 委員長委員中委員ノ會議ニ出席シ委員長ノ職ヲ行ヒタルコトアリ

八七

五二 委員中委員ノ辭任ハ委員長任意ニ又ハ衆議ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トス

八八

(一) 委員長任意ニ之ヲ許否シタル例

八八

(二) 委員長衆議ニ諮フテ之ヲ許否シタル例

八九

第二章 會議

九一

第一節 開會、休會、延會及散會

九一

五三 開會ノ日時ハ委員長(主査)之ヲ指定シ必要アルトキハ議長之ヲ指定ス

九一

五四 請願委員會ニ於テハ會議日ヲ豫定スルヲ近來ノ例トス

九六

五五 委員長(主査)分科又ハ委員中委員ノ會議日ヲ指定シタルコトアリ

九七

五六 開會ノ通知ハ前日衆議院公報ヲ以テスルヲ例トスルモ當日書面又ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲シタルコトアリ

九九

(一) 委員長當日書面ヲ以テ通知シタル例

九九

(二) 委員長當日議場ニ於テ口頭ヲ以テ通知シタル例

一〇〇

(三) 議長當日議場ニ於テ直ニ開會スヘキ旨ヲ宣告シタル例

一〇〇

五七 議院會議日ニハ委員會ヲ開カサルヲ例トスルモ當日會議ナキカ又ハ會議アルモ議院ノ許可ヲ得テ開會シタルコトアリ

一〇二

(一) 議院會議日ニ共會議ナキ爲委員會ヲ開キタル例

一〇三

(二) 議院會議日ニ豫算委員會ヲ開キタル例

一〇四

(三) 議院會議日ニ止ヲ得サル事情アル爲議長ノ許可ヲ得テ開會シタル例

一〇五

(四) 議院會議日ニ豫メ議院ノ許可ヲ得テ委員長及理事ノ互選ヲ行ヒタル例

一〇六

五八 會期切迫ノ場合ニハ議院會議日ト雖委員會ヲ開クヲ例トス

一〇七

五九 議院ノ會議時間内ニ委員會ヲ開カントスルトキハ當日議院ノ許可ヲ受クルコト

ヲ要スルモ豫算委員會ノ開會又ハ委員長及理事互選ノ爲豫メ議院ノ許可ヲ得テ開會シタルコトアリ

一〇七

六〇 委員長及理事互選ノ當日ハ會議ヲ開カサルヲ例トスルモ引續キ會議ヲ開キタル

コトアリ

一〇八

(一) 議長ヨリ委員長及理事互選ノ通知(公報)ニ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ書添ヘタル例

一〇九

(二) 議長議場ニ於テ委員長及理事互選後引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告シタル例

一一〇

(三) 委員長及理事互選後各員ノ協議ヲ以テ引續キ會議ヲ開キタル例

一一〇

六一 休會中ニ委員會ヲ開キタルコトアリ

一一一

(一) 年末年始ノ爲休會シタル場合ニ委員會ヲ開キタル例

一一一

(二) 弔意ヲ表スル爲休會シタル場合ニ委員會ヲ開キタル例

一一二

(三) 日曜日又ハ祝祭日ニ委員會ヲ開キタル例

一一二

六二 委員ニ闕員アルモ會議ヲ開キタルコトアリ

一一四

六三 出席委員定足數ニ満たサルトキハ會議ヲ開カス

一一五

- 六四 出席委員定足數ヲ闕クルニ至リタルトキハ會議ヲ延期ス 一一六
- 六五 會議ヲ開クニ要スル出席委員ノ定數ハ委員長ヲ加ヘテ計算ス 一一六
- 六六 委員中委員ノ會議ト雖大概正式ニ依ルヲ近來ノ例トス 一一七
- 六七 委員會議中協議又ハ報告書起草ノ爲協議會ヲ開キタルコトアリ 一一八
 - (一) 政府ト協議スル爲協議會ヲ開キタル例 一一九
 - (二) 各員協議ヲ爲ス爲協議會ヲ開キタル例 一二〇
 - (三) 報告書ヲ起草スル爲協議會ヲ開キタル例 一二一
- 六八 休憩ハ委員長(主査)任意ニ命スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ命シタルコトアリ 一二二
- 六九 延會ハ委員長(主査)衆議ニ諮フテ命スルヲ例トスルモ任意ニ之ヲ命シタルコトアリ 一二三
- 七〇 散會ハ委員長(主査)任意ニ命スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ命シタルコトアリ 一二五

第二節 出席、發言、傍聽及退場

- 七一 議長委員ノ故ナク出席セサルトキハ議院法ニ依リ處分スヘキ旨ヲ宣告シタルコトアリ 一二七
- 七二 委員會ニ出席スルコト能ハサルトキハ定刻前ニ届出ツヘキコトヲ議決シタルコトアリ 一二八
- 七三 發言ヲ爲スニハ委員長(主査)ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス 一二九
- 七四 豫メ發言ノ許可ヲ受ケ其都度許可ヲ受ケスシテ發言シタルコトアリ 一二九
- 七五 發言ノ許可ハ請求ノ順序ニ依ルヲ例トス 一三〇
- 七六 發言請求ノ順序ニ疑アルトキハ委員長之ヲ決スル旨ヲ宣告シタルコトアリ 一三一
- 七七 他人ノ發言中ニ其ノ發言又ハ緊急事件ニ關スル發言ヲ許可シタルコトアリ 一三一
- 七八 審査延期ノ動議成立後ハ審査事項ニ關スル發言ヲ許ササルヲ例トス 一三二
- 七九 委員長議案外ノ事項ニ關スル發言ヲ差止ム 一三二
- 八〇 議題外ト雖其牽聯セル事項ニ付テハ發言ヲ許スヲ例トス 一三四
- 八一 委員長(主査)討論ニ與ラントスルトキハ代理者ヲ指名シタル後發言シ又ハ其席ニ於テ發言ス 一三五
- 八二 議案提出者ヨリ出席發言ヲ求ムルトキハ委員長(主査)任意ニ許スヲ例トスルモ 一三五

衆議ニ諮フテ之ヲ許可シタルコトアリ

八三 委員會ニ於テ議案提出者ノ出席説明ヲ求メタルコトアリ

一三六

八四 請願紹介議員ヨリ出席發言ヲ求ムルトキハ委員長(主査)任意ニ許スヲ例トスル

一三八

モ衆議ニ諮フテ之ヲ許可シタルコトアリ

八五 委員長請願ノ紹介者ニ非サル議員ニハ發言ヲ許サスト宣告ス

一三九

八六 請願委員會ハ審査ノ際紹介議員ノ出席説明ヲ求ムルヲ近來ノ例トス

一四〇

八七 請願紹介議員出席説明ヲ爲スニ際シ質問ノ許可ヲ求ムルトキハ之ヲ許スヲ例トス

一四一

八八 議長委員會ニ出席シ發言シタルコトアリ

一四一

八九 委員長分科又ハ委員中委員ノ會議ニ出席シ發言シタルコトアリ

一四二

(一) 委員長分科會ニ出席シ發言シタル例

一四三

(二) 委員長委員中委員ノ會議ニ出席シ發言シタル例

一四三

九〇 委員長他ノ委員會ニ出席シ自己所屬ノ委員會ニ於ケル審査ノ結果ヲ説明シタルコトアリ

一四四

九一 委員ニ非サル議員ヨリ出席發言ヲ求ムルトキハ委員長任意ニ許スヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ許可シタルコトアリ

一四五

九二 委員會ニ於テ委員ニ非サル議員ノ出席説明ヲ求メタルコトアリ

一四六

九三 國務大臣及政府委員發言ヲ爲スニハ委員長ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

一四七

九四 委員會ニ於テ國務大臣及政府委員ノ出席説明ヲ求メタルコトアリ

一四八

(一) 國務大臣

一四八

(二) 政府委員

一四八

九五 政府委員ニ非サル官吏ヨリ出席發言ヲ求ムルトキハ委員長任意ニ許スヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ許可シタルコトアリ

一四八

九六 委員會ニ於テ政府委員ニ非サル官吏ノ出席説明ヲ求メタルコトアリ

一四九

九七 政府委員ニ非サル官吏ノ退場ヲ命シタルコトアリ

一五一

九八 議員ノ退場ヲ命シタルコトアリ

一五二

第三節 祕密會(傍聽)

九九 祕密會ハ委員長必要ト認ムルトキ又ハ委員會ノ決議ヲ以テ之ヲ開ク

一五二

(一) 委員長必要ト認メ開會シタル例

一五三

(二) 委員會ノ決議ヲ以テ開會シタル例

一五四

一〇〇 秘密會ハ軍事、外交、政略又ハ協議其ノ他議員ノ身上ニ關スル等ノ事由ニ依リ之ヲ開ク

- (一) 軍事上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五五
- (二) 外交上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五六
- (三) 政略上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五七
- (四) 政府ト協議スル爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五七
- (五) 各員協議ヲ爲ス爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五八
- (六) 政府ノ意思ヲ確ムル爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五八
- (七) 議員ノ身上ニ關スル爲ニ秘密會ト爲シタル例 一五八
- 一〇一 懲罰委員會ハ秘密會トス 一五八
- 一〇二 秘密會ニ於テハ議員ノ傍聽ヲ許シ又ハ之ヲ禁シタルコトアリ 一五九
- (一) 議員ノ傍聽ヲ許シタル例 一五九
- (二) 議員ノ傍聽ヲ禁シタル例 一六一
- 一〇三 所管以外ノ政府委員ノ退場ヲ命シタルコトアリ 一六二
- 一〇四 秘密會ニアラスシテ議事ノ秘密ヲ守ルヘキコトヲ議決シタルコトアリ 一六二

第四節 速記(筆記)中止

一六三

- 一〇五 秘密會ニ於テハ速記(筆記)ヲ附セサルヲ例トスルモ之ヲ附シタルコトアリ 一六三
- 一〇六 秘密會ニ非サル場合ニ委員長(主査)必要ト認メタル爲又ハ委員會ノ決議ニ依リ速記(筆記)ヲ中止シタルコトアリ 一六四
- (一) 委員長(主査)必要ト認メ速記(筆記)ノ中止ヲ命シタル例 一六四
- (二) 委員會ノ決議ヲ以テ速記(筆記)ノ中止ヲ命シタル例 一六六
- (三) 委員長速記(筆記)中止ノ請求ヲ默認シタル例 一六七
- 一〇七 速記ノ中止ハ軍事、外交及政略ニ關スル等ノ事由ニ依ル
- (一) 軍事上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ速記ヲ中止シタル例 一六九
- (二) 外交上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ速記ヲ中止シタル例 一七〇
- (三) 政略上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ速記ヲ中止シタル例 一七〇
- (四) 詳細ノ説明ヲ聞ク爲ニ速記ヲ中止シタル例 一七一
- (五) 技術上ノ秘密ヲ保ツ爲ニ速記ヲ中止シタル例 一七二
- (六) 議案外ノ事項ニ涉ル爲ニ速記ヲ中止シタル例 一七二

(七) 公安ヲ害スルノ恐れアル爲ニ速記ヲ中止シタル例

一七二

第三章 議案ノ審査

一七三

第一節 審査ノ開始及期間

一七三

一〇八 豫算案ノ審査ハ提出ノ報告アリタルトキヨリ開始スルヲ例トスルモ報告前ニ之ヲ開始シタルコトアリ

一七三

一〇九 決算ノ審査ハ提出ノ報告アリタルトキヨリシ又前議會ニ於テ審査ノ終了セザリシモノハ委員任意ニ之ヲ開始スルヲ例トス

一七四

一一〇 請願ノ審査ハ請願文書表調製ノ後開始スルヲ例トスルモ其ノ調製前ニ之ヲ開始シタルコトアリ

一七五

一一一 牽聯セル議案ニ付付託前ニ之カ審査ヲ開始シタルコトアリ

一七七

一一二 豫算案ノ審査期間ハ議長ノ報道又ハ衆議院公報ニ掲載セラレタル日ヨリ起算スルヲ近來ノ例トス

一七七

(一) 委員選舉ノ日ヨリ起算シタル例

一七八

(二) 委員長理事互選ノ日ヨリ起算シタル例

一七八

(三) 分科設定ノ日ヨリ起算シタル例

一七八

(四) 審査期間中ニ政府ヨリ修正案ノ提出アリテ其日ヨリ起算シタル例

一七八

(五) 審査期間中ニ停會アリテ其日數ヲ控除シテ算定シタル例

一七九

一一三 豫算委員法定期間内ニ審査ヲ終ハラサリシヲ以テ議院ヨリ更ニ期限ヲ附シテ審査セシメタルコトアリ

一七九

一一四 懲罰委員ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ

一七九

一一五 請願ノ緊急審査ヲ命スルニ當リ審査期限ヲ附セサリシコトアリ

一八〇

一一六 特別委員ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ

一八〇

(一) 付託ノ際ニ期限ヲ附シタル例

一八一

(二) 審査ノ半ニ期限ヲ附シタル例

一八三

一一七 分科ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ

一八三

(一) 委員長任意ニ期限ヲ附シタル例

一八四

(い) 豫算委員分科

一八四

(ろ) 決算委員分科

一八五

(は) 請願委員分科

一八五

- (二) 委員會ノ決議ヲ以テ期限ヲ附シタル例 一八五
- (イ) 豫算委員分科 一八五
- (ロ) 決算委員分科 一八六
- 一一八 委員中委員ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ 一八六
- (一) 委員長任意ニ期限ヲ附シタル例 一八六
- (二) 委員會ノ決議ヲ以テ期限ヲ附シタル例 一八七
- 一一九 審査期限ヲ延長シタルコトアリ 一八八
- (一) 議院ニ於テ定メタル審査期限ヲ延長シタル例 一八八
- (二) 委員長ノ定メタル審査期限ヲ延長シタル例 一八八

第二節 審査ノ方法

- 一一〇 政府提出案ハ審査ノ始ニ國務大臣又ハ政府委員ヨリ提出ノ趣旨ヲ辯明スルヲ例トス 一八九
- 一一一 議員提出案ニ付テハ大概提出者ヨリ提出ノ趣旨ヲ辯明スルヲ例トス 一八九
- 一一二 政府提出案ハ政府委員ニ質問ヲ爲シタル後討議ニ移ルヲ例トスルモ質問ヲ爲 一八九

サスシテ討議ニ移リタルコトアリ

一九〇

- 一一三 貴族院提出案又ハ議員提出案ニ付テモ政府委員ニ質問ヲ爲スヲ例トスルモ質問ヲ爲サスシテ討議ニ移リタルコトアリ 一九一
- 一一四 質問ハ大體ヨリ逐條ニ入り又ハ同時ニ若ハ綱目ヲ定メテ之ヲ爲ス 一九三
- 一一五 質問終了ノ宣告ハ委員長任意ニ爲スヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ宣告シタルコトアリ 一九五

- 一一六 討論ハ直ニ各條項ニ付テ爲スヲ例トスルモ先ツ大體若ハ重要ナル事項ニ付テ之ヲ爲シタルコトアリ 一九七

- (一) 先ツ議案ノ採否ニ付議決シタル後各條項ノ討論ニ移リタル例 一九七
- (二) 先ツ重要ナル事項ニ付議決シタル後各條項ノ討論ニ移リタル例 一九九

- 一一七 討論ヲ用ヒスシテ直ニ議決シタルコトアリ 二〇二
- 一一八 討論ノ終局ハ委員長任意ニ宣告スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ宣告シタルコトアリ 二〇四
- 一一九 豫メ審査ノ方針ヲ定メテ審査シタルコトアリ 二〇六

- (一) 豫算委員ニ於テ豫メ方針ヲ定メテ審査シタル例 二〇六

- (一) 請願委員ニ於テ豫メ方針ヲ定メテ審査シタル例 二二四
- (二) 特別委員ニ於テ豫メ方針ヲ定メテ審査シタル例 二二五
- (三) 同種ノ政府提出案ト議員提出案ト同一委員ニ付託セラレタル場合ニ於テハ政府提出案ヲ基礎トシテ審査スルヲ例トスルモ議員提出案ヲ基礎トシ又ハ同時ニ之ヲ審査シタルコトアリ 二二二
- (一) 議員提出案ヲ基礎トシテ審査シタル例 二二二
- (二) 數案ヲ同時ニ審査シタル例 二二二
- 一三一 同種ノ貴族院提出案ト議員提出案ト同一委員ニ付託セラレタル場合ニ於テ貴族院提出案ヲ基礎トシテ審査シタルコトアリ 二二三
- 一三二 貴族院ノ修正ヲ經タル議案ハ之ヲ原案トシテ審査スルヲ例トスルモ政府ノ原案ト併セテ議題ニ供シタルコトアリ 二二三
- 一三三 同種ノ議員提出案ヲ同一委員ニ付託セラレタル場合ニ於テハ其數案ヲ同時ニ審査スルヲ例トスルモ一案ヲ基礎トシテ之ヲ審査シタルコトアリ 二二四
- (一) 其中ノ一案ヲ基礎トシテ審査シタル例 二二四
- (二) 數案ヲ同時ニ審査シタル例 二二四

- 一三四 別種ノ數議案ヲ同一委員ニ付託セラレタル場合ニ於テハ委員長任意ニ審査ノ順序ヲ定ムルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ定メタルコトアリ 二二六
- 一三五 付託ノ議案カ付託ヲ受ケサル他ノ議案ト牽聯セル爲メ其審査ヲ延期シタルコトアリ 二二九
- (一) 他ノ議案ノ審査終了マテ延期シタル例 二三〇
- (二) 他ノ議案ノ付託ヲ受クルマテ延期シタル例 二三二
- 一三六 牽聯セル議案ヲ各別ニ付託セラレタル場合ニ於テ兩委員カ合併シテ審査シタルコトアリ 二三三
- 一三七 委員分擔ヲ設ケテ審査シタルコトアリ 二三四
- 一三八 議員全體ヨリ意見ヲ徴シタルコトアリ 二三六
- 一三九 豫算案ノ審査ハ先ツ總會ヲ開キ大體ノ質問ヲ爲シタル後分科ニ付託シ其報告ヲ待テ更ニ總會ヲ開クヲ例トスルモ總會ヲ開カス直ニ分科ニ付託シ又ハ分科ニ付託セス委員ヲ設ケテ之ヲ審査セシメ若ハ直ニ總會ニ於テ之ヲ審査シタルコトアリ 二三七
- (一) 總會ヲ開カス直ニ分科ニ付託シテ審査セシメタル例 二三九
- (二) 分科ニ付託セス別ニ委員ヲ設ケテ審査セシメタル例 二四〇

- (三) 分科ニ付託セス直ニ總會ニ於テ審査シタル例 二四〇
- 議案簡單ニシテ分科ニ付託スルノ必要ナシトノ理由ニ依リタルモノ 二四一
- 急ヲ要スルトノ理由ニ依リタルモノ 二四二
- 會期切迫トノ理由ニ依リタルモノ 二四二
- (ハ) 分科ニ於テ審査スルコト能ハサリシトノ理由ニ依リタルモノ 二四三
- (ニ) 豫算案ノ審査ハ大體ノ質問ヲ終リタルトキハ委員長任意ニ分科ニ付託スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ付託シタルコトアリ 二四三
- 一四〇 豫算案ノ審査ハ大體ノ質問ヲ終リタルトキハ委員長任意ニ分科ニ付託スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ付託シタルコトアリ 二四三
- 一四一 豫算案ノ討議ハ歳出豫算、各特別會計豫算、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、歳入豫算及豫算條文ノ順序ニ依ルヲ例トス 二四五
- 一四二 數箇ノ追加豫算討議ノ順序ハ委員長適宜ニ之ヲ定ム 二四六
- 一四三 決算ノ審査ハ先ツ總會ヲ開キ大體ノ質問ヲ爲シタル後分科ニ付託シ其報告ヲ待テ更ニ總會ヲ開クヲ例トスルモ分科ニ付託セス委員ヲ設ケテ之ヲ審査セシメ又ハ分科ノ報告ヲ待タス直ニ總會ニ於テ之ヲ審査シタルコトアリ 二四六
- (一) 分科ニ付託セス委員ヲ設ケテ審査セシメタル例 二四七
- (二) 分科ノ報告ヲ待タス直ニ總會ニ於テ審査シタル例 二四七

- 一四四 決算ノ審査ハ會計検査院ノ検査報告ニ依リ之ヲ爲スヲ例トス 二四七
- 一四五 請願ノ審査ハ先ツ分科ニ付託シ其報告ヲ待テ總會ヲ開クヲ例トスルモ分科ニ付託セス委員ヲ設ケ若ハ理事ニ付託シテ之ヲ審査セシメ又ハ總會ニ於テ直ニ之ヲ審査シタルコトアリ 二四八
- (一) 分科ニ付託セス委員ヲ設ケテ審査セシメタル例 二四八
- (二) 分科ヲ設ケス理事ヲシテ分擔調査セシメタル例 二四九
- (三) 分科ニ付託セス直ニ總會ニ於テ審査シタル例 二四九
- 一四六 一ノ請願ノ事項カ他ノ分科ノ所管ニ跨ル場合ト雖其ノ付託セラレタル分科ニ於テ單獨ニ之ヲ審査スルヲ例トス 二五〇
- 一四七 請願議事日程掲載ノ順序ハ分科ニ於テハ所管ノ順序ニ依リ委員會ニ於テハ分科ノ順序ニ依ルヲ最近ノ例トス 二五〇
- 一四八 請願ハ議事日程ノ順序ニ依リ審査スルヲ例トスルモ其順序ニ拘ハラズ之ヲ一括シ又ハ日程ヲ變更シテ審査シタルコトアリ 二五四
- (一) 同種ノ請願ヲ同時ニ審査シタル例 二五五
- (二) 議事日程ノ變更ヲ許シタル例 二五五

第三節 修正ノ手續

- 一四九 修正案ヲ提出スルニハ口頭ヲ以テスルヲ例トス 二五六
- 一五〇 闕席委員書面ヲ以テ修正意見ヲ提出シタルコトアリ 二五六
- 一五一 修正案ハ一人以上ノ賛成ヲ待テ成立スルヲ例トス 二五七
- 一五二 委員長賛成者ナキ爲メ成立セサリシ意見ハ再ヒ之ヲ提出スルコトヲ許サスト
宣告シタルコトアリ 二五七
- 一五三 議案ノ性質ヲ變更スヘキ意見ト雖修正案ト認ムルヲ例トス 二五八
- (一) 上奏案ヲ建議案ト爲シタル例 二五八
- (二) 法律案ヲ建議案ト爲シタル例 二五八
- (三) 廢止法律案ヲ變更シテ改正法律案トシ或條項ニ修正ヲ加ヘタル例 二五八
- 一五四 分科ノ報告ハ賛成者ナキモ修正案ト認ムルヲ例トス 二五九
- 一五五 委員ヲシテ決議ノ趣旨ニ從ヒ又ハ議案ノ趣旨ヲ調査シテ案文ヲ起草セシメ之
ヲ議題ニ供シタルコトアリ 二五九
- (一) 決議ノ趣旨ニ從ヒ案文ヲ起草セシメ之ヲ議題ニ供シタル例 二五九

- (二) 議案ノ趣旨ヲ調査シテ案文ヲ起草セシメ之ヲ議題ニ供シタル例 二六一
- 一五六 委員長又ハ各員ノ協議ニ成リタル案文ヲ修正案トシテ議題ニ供シタルコトアリ 二六三
- 一五七 原案修正案共ニ否決トナリ廢棄スヘカラサルモノト決シタルトキハ委員ヲ設
ケ修正案ヲ起草セシムルヲ例トスルモ修正意見ノ提出ヲ許シ又ハ委員ノ協議ニ成リ
タル修正案ヲ議題ニ供シタルコトアリ 二六三
- (一) 委員ヲシテ修正案ヲ起草セシメ其報告ヲ議題ニ供シタル例 二六四
- (二) 更ニ修正意見ノ提出ヲ許シ之ヲ議題ニ供シタル例 二六四
- 一五八 原案修正案共ニ否決トナリタル場合ニ於テ先ニ否決セラレタル案ヲ復活シテ
議題ニ供シタルコトアリ 二六五
- 一五九 政府委員ニ託シテ起草セシメタル案文ヲ直ニ修正案トシ又ハ委員ノ提出案ト
シテ議題ニ供シタルコトアリ 二六六
- (一) 直ニ修正案トシテ議題ニ供シタル例 二六六
- (二) 委員ノ提出案トシテ議題ニ供シタル例 二六六
- 一六〇 政府委員又ハ政府委員ニ非サル官吏ノ修正意見ヲ直ニ修正案トシ又ハ委員ノ

提出案トシテ議題ニ供シタルコトアリ

- (一) 政府委員ノ修正意見ヲ直ニ議題ニ供シタル例 二六七
- (二) 政府委員ニアラサル官吏ノ修正意見ヲ直ニ議題ニ供シタル例 二六七
- (三) 政府委員ノ修正意見ヲ委員ノ意見ト看做シテ議題ニ供シタル例 二六九

一六一 政府ヨリ送付セル議案ノ参考書ヲ直ニ議題ニ供シ又ハ委員ノ提出案トシテ議題ニ供シタルコトアリ

- (一) 直ニ議題ニ供シタル例 二七〇
- (二) 委員ノ提出案トシテ議題ニ供シタル例 二七〇

一六二 發議者退席又ハ闕席スルモ其意見ハ採決スルヲ例トス

- (一) 發議者退席シタル後其意見ヲ採決シタル例 二七一
- (二) 發議者缺席シタル爲賛成者ノ意見トシテ採決シタル例 二七一

一六三 修正案ハ賛成者アル場合ト雖撤回ヲ許スヲ例トス

二七二

第四節 審査ノ權限

二七二

一六四 豫算委員ニ於テ豫算案編成方法ノ不當ナラサルヤヲ審査シタルコトアリ

二七二

(一) 豫算案ノ編成法ヲ不當トシ政府ニ修正ヲ求メタル例 二七二

(二) 豫算案編成法ノ不當ナルヲ理由トシ其金額ヲ削除シタル例 二七三

一六五 豫算委員ニ於テ豫算案カ法律命令ニ基クヤ否ヤヲ審査シタルコトアリ

二七四

(一) 豫算案ノ提出カ其基因スル法律命令ノ發布前ニ係ル場合ニ之ヲ審査シタル例 二七四

(二) 緊急勅令ニ基ク豫算追加案ヲ勅令ノ決議ヲ待タスシテ審査シタル例 二八〇

一六六 新ナル要求ニ係ル豫算ノ款項金額ヲ廢除シ又ハ削減スルコトヲ得ルハ勿論ナルモ款項金額ノ増加ヲ必要トスルトキハ政府ニ修正案ノ提出ヲ求ムルヲ例トス

二八二

一六七 新ナル要求ニ係ル繼續費ノ年限ヲ延長、短縮若ハ其年割額ヲ修正シ又ハ削除シタルコトアリ

二八三

- (一) 年限ヲ延長シ年割額ヲ修正シタル例 二八四
- (二) 年限ヲ短縮シ年割額ヲ修正シタル例 二八四
- (三) 削除シタル例 二八四

一六八 既定繼續費ノ總額、年限、金額ノ改定ヲ要スル場合ニハ更ニ政府ヨリ其豫算案ヲ提出スルヲ例トスルモ豫算委員ノ要求ニ應シ修正案ヲ提出シタルコトアリ

二八四

- 一六九 新ナル要求ニ係ル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ノ年限及年度額ヲ修正シ又ハ削除シタルコトアリ 二八五
- (一) 年限及年度額ヲ修正シタル例 二八五
- (二) 削除シタル例 二八五
- 一七〇 憲法第六十七條ニ依ル歳出ノ廢除又ハ削減ハ政府ノ同意ヲ得ルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス 二八五
- 一七一 議院ニ於テ廢棄スヘカラサルモノトシテ付託セラレタル豫算案ハ其一部分ヲモ廢棄スルコトヲ得ス 二八七
- 一七二 決算委員ニ於テハ決算ノ不法又ハ不當ナラサルヤヲ審査スルヲ例トス 二八八
- 一七三 決算委員ニ於テ不法又ハ不當ト認メタル事件ニ對シ政府ノ責任ヲ審査シタルコトアリ 二八九
- 一七四 豫算超過又ハ豫算外支出ニ付承諾ヲ求ムル件ヲ付託セラレタル委員ニ於テ事實上及法律上ノ關係ヲ審査シタルコトアリ 二九〇
- 一七五 請願委員ハ規程ニ合ハサル請願ヲ却下ス 二九五
- 一七六 請願書ノ形式カ一部違法ナルモ之ヲ審査スルヲ例トス 二九六

一七七 請願書ノ下戻願ハ請願委員之ヲ許否ス 二九九

- (一) 下戻ヲ許シタル例 二九九
- (二) 下戻ヲ許ササリシ例 二九九

一七八 請願委員ハ法律ノ制定ニ關スル請願ヲ採擇スヘキモノト決シタルトキハ法律案ヲ具シテ報告スルコトヲ得 三〇〇

一七九 請願取扱規則第一條ヲ廣義ニ解釋スヘシトノ議決ヲ爲シタルコトアリ 三〇一

一八〇 請願委員ニ於テ法律ノ制定ニ關スル請願ヲ採擇スヘキモノト決シタル場合ト雖急ヲ要スル事件ニ非サレハ法律案ヲ具セスト議決シタルコトアリ 三〇二

一八一 請願委員ハ請願ノ趣旨ヲ制限シ又ハ分割シテ之ヲ採擇スルコトヲ得 三〇三

一八二 請願委員ハ參考トシテ政府又ハ他ノ委員ニ送付スヘキモノトノ議決ヲ爲スコトヲ得 三〇七

- (一) 參考トシテ政府ニ送付スヘキモノト議決シタル例 三〇七
- (二) 他ノ委員會ニ送付スヘキモノト議決シタル例 三一〇

一八三 請願委員ノ質疑及議長ノ回答 三一二

一八四 懲罰委員ニ於テ同一人ノ二箇ノ懲罰事犯ニ對シ二箇ノ懲罰ヲ併科シタルコト 三一三

アリ

一八五 議案ヲ分合シ又ハ其事項ヲ擴張シ若ハ其性質ヲ變更スル場合ト雖修正案ト認ムルヲ例トス

三一五

(一) 議案ヲ分割シタル例

三一六

(二) 數議案ヲ併合シタル例

三一七

(い) 政府提出法律案ト議員提出法律案トヲ併合シタルモノ

三一七

(ろ) 數箇ノ議員提出法律案ヲ併合シタルモノ

三一七

(は) 數箇ノ建議案ヲ併合シタルモノ

三一八

(に) 數箇ノ決議案ヲ併合シタルモノ

三一八

(三) 議案ノ事項ヲ擴張シタル例

三一九

(い) 一定ノ地域ニ關スル議案ニ他ノ地域ヲ加ヘタルモノ

三一九

(ろ) 一部ノ改正法律案中ニ存セサル條項ニ改正ヲ加ヘタルモノ

三二〇

(四) 議案ノ性質ヲ變更シタル例

三二二

(い) 上奏案ヲ建議案ト爲シタルモノ

三二二

(ろ) 法律案ヲ建議案ト爲シタルモノ

三二二

(は) 廢止法律案ヲ變更シテ改正法律案トシ或條項ニ修正ヲ加ヘタルモノ

三二二

(五) 議案ノ名稱ヲ變更シタル例

三二三

(い) 本文ノ首ニ表示セル表題ニ修正ヲ加ヘタルモノ

三二三

(ろ) 表紙ノ表題ニ修正ヲ加ヘタルモノ

三二四

一八六 否決トナリタル法律案ト同趣旨ノ建議案ハ之ヲ可決スルヲ妨ケス

三二五

一八七 委員中委員ノ審査ハ委託外ノ事項ニ涉ルコトヲ得ス

三二六

第四章 決議

三二七

第一節 表決

三二七

一八八 表決ハ便宜ノ方法ニ依ル

三二七

(一) 他ニ反對意見ナキトキハ單ニ異議ノ有無ヲ諮フヲ例トス

三二七

(二) 少人數ノ委員會ニ於テハ舉手ヲ例トス

三二七

(三) 多數ノ委員會ニ於テハ起立ニ依ルヲ例トス

三二八

(四) 直ニ氏名點呼ニ依リタル例

三二八

(五) 直ニ無記名投票ニ依リタル例

三二九

- 一八九 可否ノ數判明セル爲採決ノ手續及結果ノ宣告ヲ省略シタルコトアリ
(一) 採決ノ手續ヲ爲サス直ニ可否ノ結果ヲ宣告シタル例 三二九
- (二) 討論ノ間ニ可否ノ數自カラ明カナリシ爲採決ノ手續ヲ省略シタルモノ
(イ) 前決議ノ結果其可否ノ數判明セル爲採決ノ手續ヲ省略シタルモノ 三二九
- (ロ) 前決議ノ結果其可否ノ數判明セル爲採決ノ手續ヲ省略シタルモノ 三三二
- (三) 表決ノ手續及其結果ノ宣告ヲ略シタル例 三三二
- 一九〇 分科ノ修正案ト委員ノ修正案トアル場合ニハ委員ノ修正案ヲ先ニ採決スルヲ例トス 三三三
- 一九一 委員ノ修正案數箇アル場合ニハ原案ニ遠キモノヨリ順次之ヲ採決スルヲ例トス 三三三
- 一九二 原案ニ遠キヤ否ヤノ明ナラサルモノノ採決ノ順序ハ委員長適宜ニ之ヲ定ムルヲ例トス 三三三
- 一九三 修正案ハ原案ニ先ツテ之ヲ採決スルヲ例トス 三三五
- 一九四 否決説(削除説)ハ之ヲ採決セサルヲ例トスルモ原案若ハ修正案ニ次テ採決シ又ハ原案若ハ修正案ニ先ツテ採決シタルコトアリ 三三五
- (一) 修正案又ハ原案ニ次テ否決説(削除説)ヲ採決シタル例 三三六
- (二) 否決説ヲ修正案又ハ原案ニ先ツテ採決シタル例 三三七

- 一九五 承諾ヲ求ムル件ハ承諾説ニ付テ採決スルヲ例トスルモ先ニ不承諾説ニ付テ採決シタルコトアリ 三四〇
- 一九六 一ノ動議提出セラル、トキハ先ツ其動議ニ付テ採決スルヲ例トス 三四一
- 一九七 二個ノ動議提出セラル、トキハ委員長適宜ニ表決ノ順序ヲ定ムルヲ例トス 三四二
- 一九八 延期ノ動議ハ他ノ動議ニ先ツテ採決スルヲ例トス 三四二
- 一九九 表決ヲ取ラントスルトキハ委員長任意ニ表決ニ付スヘキ問題ヲ定メテ宣告スルヲ例トスルモ衆議ニ諮テ之ヲ定メタルコトアリ 三四二
- 二〇〇 數議案ヲ一括シテ採決シタルコトアリ 三四三
- 二〇一 一ヶ條ヲ數個ニ分割シテ採決シタルコトアリ 三四六
- 二〇二 數個ノ修正意見ヲ一括シテ採決シタルコトアリ 三四七
- 二〇三 委員長ハ表決ニ加ラサルヲ例トス 三四八
- 二〇四 分科兼務員ハ表決ニ加ハルコトヲ得ス 三四九
- 二〇五 表決ノ結果可否同數ニシテ委員長裁決權ヲ行フ場合ニハ否又ハ可ト決スルヲ例トス 三五〇
- (一) 一ノ問題ニ付表決ノ結果可否同數ナリシ場合ニ委員長其問題ヲ可ト決シタル例 三五一

- (二) 二箇ノ意見カ問題トナリ其一方ニ付採決シ其結果可否同數ナリシ場合ニ委員長直ニ他ノ一方ノ説ニ決シタル例 三五三
 - (三) 一ノ問題ニ付表決ノ結果可否同數ナリシ場合ニ委員長其問題ヲ否ト決シ更ニ他ノ意見ニ付採決シタル例 三五四
 - (四) 一ノ問題ニ付表決ノ結果可否同數ナリシ場合ニ委員長其問題ニ付裁決ヲ爲サス更ニ他ノ問題ニ付採決シ其結果可否同數ナリシヲ以テ委員長其一方ニ決シタル例 三五五
 - (五) 第二ノ問題ニ付採決ノ結果少數ナリシヲ以テ更ニ第三問題ニ付採決シ其結果可否同數ナリシ場合ニ委員長第三説ニ決シタル例 三五六
- 二〇六 表決ノ結果ニ對シ異議アリタル場合ニ於テ更ニ同一方法ニ依リ採決シ又ハ反對説ニ付テ採決シタルコトアリ 三五六
- (一) 同一方法ニ依リ更ニ採決シタル例 三五七
 - (二) 反對説ニ付採決シタル例 三五七
- 二〇七 討論終結後ニ於テ表決ヲ延期シタルコトアリ 三五八
- (一) 委員長衆議ニ諮フテ延期シタル例 三五八

- (い) 國務大臣又ハ政府委員ノ出席ヲ待ツ爲 三五八
- (ろ) 政府ノ意見ヲ聞ク爲 三五九
- (は) 政府ノ調査報告ヲ待ツ爲 三五九
- (に) 政府ヨリ參考書ノ送付ヲ待ツ爲 三六〇
- (ほ) 牽聯セル他ノ議案ノ決議ヲ待ツ爲 三六〇
- (へ) 牽聯セル他ノ議案ノ付託ヲ待ツ爲 三六一
- (と) 委員ヨリ修正案ノ提出ヲ待ツ爲 三六一
- (ち) 請願紹介議員ノ出席説明ヲ待ツ爲 三六一
- (り) 熟考ヲ要スル爲 三六一
- (ぬ) 取調ヲ要スル爲 三六三
- (二) 委員長衆議ニ諮ハスシテ延期シタル例 三六四
- (い) 政府ノ回答ヲ待ツ爲 三六四
- (ろ) 政府ヨリ參考書ノ返付ヲ待ツ爲 三六四
- (は) 牽聯セル他ノ議案(條項)ノ決議ヲ待ツ爲 三六四
- (に) 提出者ノ意見ヲ聞ク爲 三六五

- (ほ) 請願紹介議員ノ出席説明ヲ待ツ爲 三六五
- (へ) 熟考ヲ要スル爲 三六五
- (と) 取調ヲ要スル爲 三六五

第二節 決議ノ確定

二〇八 決議ノ確定ハ各條ノ議決ニ依リ若ハ議案全體ノ採否ヲ決スルニ依リテ確定シ又ハ特ニ第三讀會ヲ開キテ確定議決ヲ爲ス

- (一) 各條決議ノ後更ニ議案全體ニ付採決シタル例 三六六
- (二) 各條決議ノ後更ニ第三讀會ヲ開キテ確定議ト爲シタル例 三六七

- 二〇九 再議ハ之ヲ許可シ又ハ許可セサリシコトアリ
 - (一) 許可シタル例 三六九
 - (い) 衆議ニ諮ハサリシモノ 三六九
 - (ろ) 衆議ニ諮ヒタルモノ 三七〇
 - (二) 許可セサリシ例 三七一
 - (は) 衆議ニ諮ハサリシモノ 三七二

(ろ) 衆議ニ諮ヒタルモノ 三七二

二一〇 再議ノ場合ト雖モ否決セラレタル延期ノ動議ハ之ヲ提出スルコトヲ得スト議決シタルコトアリ 三七三

二一一 條件ヲ附シテ議決シタルコトアリ 三七四

二一二 法文ノ條項ニ缺字ヲ存シテ議決シタルコトアリ 三七五

二一三 修正議決ノ結果ノ整理ハ委員長任意ニ之ヲ爲スヲ例トスルモ特ニ委員長、理事、委員又ハ政府委員ニ託シテ之ヲ爲サシメタルコトアリ 三七五

第五章 報告

第一節 委員長報告

二一四 議案ノ審査終了スルトキハ委員長ヨリ報告書ヲ議長ニ提出シ闕席ノトキハ代理者ヨリ之ヲ提出スルヲ例トス 三七七

二一五 報告書ハ委員長任意ニ之ヲ作製スルヲ例トシ理由ヲ付スル場合ニハ委員會ノ決議ヲ以テスルヲ例トス 三七七

二一六 報告書ニハ決議ノ事項ノミヲ掲クルヲ例トスルモ理由ヲ附記シタルコトアリ 三七八

- 二二七 豫算案、決算及請願ニ關スル報告書ノ書方ハ特種ノ方法ニ依ル
 - (一) 豫算案ニ關スル報告書ノ書方 三七八
 - (二) 決算ニ關スル報告書ノ書方 三七九
 - (三) 請願ニ關スル報告書ノ書方 三七九
- 二二八 資格審査ニ關スル報告書ノ書方ハ一定セス 三八〇
- 二二九 委員長報告書ノ訂正ハ書面又ハ口頭ヲ以テスルヲ例トス
 - (一) 書面ヲ以テ訂正シタル例 三八三
 - (二) 口頭ヲ以テ訂正シタル例 三八三
 - (イ) 委員長ヨリ訂正シタルモノ 三八四
 - (ロ) 委員ヨリ訂正シタルモノ 三八四
- 二三〇 報告書ヲ撤回シタルコトアリ
 - (一) 議長議院ニ諮ハスシテ許可シタル例 三八六
 - (二) 議長議院ニ諮フテ許可シタル例 三八七
- 二三一 委員長ハ其議案カ議院ノ日程ニ移リタルトキ口頭報告ヲ爲スヲ例トスルモ日程以外ノ議案ニ付テ報告シタルコトアリ 三八七

- 二二三 議事日程以外ノ議案ニ付報告ヲ爲スタメ議事日程ノ變更ヲ求ムルハ委員長ノ任意ニ依ルヲ例トスルモ委員會ノ決議ニ基キ之ヲ求メタルコトアリ 三八九
- 二二三 委員長ノ任意ニ又ハ委員會ノ決議ニ依リ委員ヲシテ代テ報告ヲ爲サシメタルコトアリ 三九〇
 - (一) 委員長ノ任意ヲ以テ代リテ報告ヲ爲サシメタル例 三九〇
 - (二) 委員會ノ決議ニ依リ代リテ報告ヲ爲サシメタル例 三九一
- 二二四 委員長其報告ノ際委員會ノ決議ニ依リ 皇室ニ對シ敬意ヲ表スルノ意ヲ述タルコトアリ 三九二
- 二二五 委員長審査終了前ニ口頭ヲ以テ委員會ノ經過ヲ議院ニ報告シタルコトアリ 三九三
 - (一) 委員長ノ任意ニ報告シタル例 三九三
 - (二) 委員會ノ決議ニ依リ報告シタル例 三九四
 - (三) 特ニ議院ノ決議ニ基キ報告ヲ爲シタル例 三九五
- 二二六 委員會カ其報告ヲ遅延シタル爲議院ニ於テ期限ヲ定メテ報告ヲ爲サシメタルコトアリ 三九六
- 二二七 審査終了セサルトキハ報告ヲ爲サ、ルヲ例トス 三九七

第二節 少數意見

- 二三八 少數意見書ハ提出者ノ連名ヲ以テ議長ニ提出スルヲ例トス
- 二二九 委員長少數意見者中ニ加ハリタルコトアリ
- 二三〇 少數意見書ヲ提出スルニハ委員會ニ於テ其ノ旨ヲ豫告シ置クヲ例トス
- 二三一 少數意見書ニハ意見ノ趣旨ノミヲ掲グルヲ例トスルモ理由ヲ附記シタルコトアリ
- 二三二 少數意見者ノ口頭報告ハ議場ニ於テ委員長ノ報告アリタル後其ノ中ノ一人ヲシテ之ヲ爲サシムルヲ例トス
- 二三三 委員長少數意見者ノ一人トシテ其ノ意見ヲ説明シタルコトアリ
- (一) 委員長報告ニ引續キ其ノ意見ノ説明ヲ爲シタル例
- (二) 委員長其ノ報告ヲ理事者ハ委員ニ託シ自ラ少數意見ノ説明ヲ爲シタル例
- 二三四 少數意見者ノ一人カ前ノ説明ヲ更ニ補足シタルコトアリ
- 二三五 少數意見書ヲ撤回シタルコトアリ
- (一) 議長衆議ニ諮ハスシテ之ヲ許可シタル例
- (二) 議長衆議ニ諮フテ之ヲ許可シタル例

第三節 分科及委員中委員ノ報告

- 二三六 分科ノ審査ヲ終リタルトキハ主査ヨリ其ノ結果ヲ報告スルヲ例トス
- 二三七 委員中委員ノ審査ヲ終リタルトキハ委員長ヨリ之ヲ報告スルヲ近來ノ例トス
- 二三八 總會ニ於ケル口頭報告ハ主査又ハ委員長之ヲ爲スヲ近來ノ例トスルモ委員カ代リテ報告ヲ爲シタルコトアリ
- 二三九 委員主査ノ報告ヲ補足シタルコトアリ
- 二四〇 分科ノ報告ノ訂正ハ主査之ヲ爲スヲ例トスルモ委員之ヲ爲シタルコトアリ
- 二四一 委員中委員ノ報告ニ付其ノ委員ノ一人カ之ヲ訂正シタルコトアリ
- 二四二 口頭報告ヲ省略シタルコトアリ
- 二四三 主査闕席ノ爲其口頭報告ニ代フルニ報告書ノ朗讀ヲ以テシタルコトアリ

第六章 兩院協議會

- 二四四 兩院協議委員ノ選定ハ議場選舉、各部通算選舉又ハ議長指名ニ依ル
- 二四五 兩院協議會議長及副議長互選ノ期日ハ委員選舉ノ翌日ヲ例トスルモ當日之ヲ行ヒタルコトアリ

- 二四六 互選ノ方法ハ推薦ニ依ルヲ近年ノ例トス 四一四
- 二四七 兩院協議會議長ハ初會ハ抽籤ニ依リテ之ヲ定メ次會以後ハ每會更代シテ之ニ當ル 四一四
- 二四八 國務大臣及政府委員ハ出席セサルヲ例トスルモ出席シタルコトアリ 四一四
- (一) 國務大臣ノ出席シタル例 四一五
- (二) 政府委員ノ出席シタル例 四一五
- 二四九 兩院協議會ニ於テ政府委員ノ出席説明ヲ求メタルコトアリ 四一六
- 二五〇 兩院協議會ニ於ケル議案ハ協議會ノ請求ニ應シタル議院ノ議決案ヲ原案トシ其請求ヲ爲シタル議院ノ議決案ヲ修正案ト認ムルヲ近來ノ例トス 四一七
- (一) 協議會ノ請求ニ應シタル議院ノ議決案ヲ原案ト認ムルニ決シタル例 四一七
- (二) 協議會ノ請求ヲ爲シタル議院ノ議決案ヲ修正案ト認ムルニ決シタル例 四一九
- 二五一 兩院協議會ノ議事ハ兩院決議ノ一致セサル事項及當然影響ヲ受クヘキ事項ノ外ニ涉ルコトヲ得ス 四二〇
- 二五二 兩院協議會ニ於ケル各院ノ議決ニ關スル理由ノ説明ハ便宜協議會ノ請求ヲ爲シタル議院ノ委員先ツ之ヲ爲スヲ例トスルモ其請求ニ應シタル議院ノ委員之カ説明ヲ爲シタルコトアリ 四二一

ヲ爲シタルコトアリ

- (一) 協議會ノ請求ヲ爲シタル議院ノ委員先ツ説明シタル例 四二一
- (二) 協議會ノ請求ニ應シタル議院ノ委員先ツ説明シタル例 四二二
- 二五三 動議ハ一名以上ノ賛成ヲ待テ成立ス 四二三
- 二五四 各院ノ協議委員ハ各同數ノ委員ヲ設ケテ協議セシムルコトヲ得 四二四
- 二五五 委員中委員ノ審査ニ期限ヲ附シタルコトアリ 四二六
- 二五六 修正案ハ賛成者アル場合ト雖撤回ヲ許シタルコトアリ 四二六
- 二五七 兩院協議會ニ於ケル採決ノ順序ハ先ツ修正案ニ付テ採決シ次ニ協議會ヲ請求シタル議院ノ議決案ニ付テ採決シ終ニ協議會ノ請求ニ應シタル議院ノ議決案ニ付採決スルヲ近來ノ例トス 四二七
- 二五八 表決ノ際超過シタル委員ノ數ヲ對比スルニハ當日ノ議長ヲ加ヘテ計算シ其超過シタル委員ヲ減除スル場合ニハ議長ヲ除キテ抽籤ヲ行フ 四二九
- 二五九 表決ノ方法ハ無名投票ニ依ルヲ例トスルモ他ノ方法ニ依リタルコトアリ 四三〇
- (一) 異議ノ有無ヲ諮ヒタル例 四三〇
- (二) 採決ノ手續ヲ略シタル例 四三二

- (三) 舉手ヲ以テ採決シタル例 四三二
- (四) 起立ヲ以テ採決シタル例 四三三
- 二六〇 一回ノ表決ヲ以テ確定議ト認ムルヲ例トスルモ更ニ議案全體ニ付採決シタルコトアリ 四三三
- 二六一 修正議決ノ結果ノ整理ハ議長任意ニ爲スヲ例トスルモ協議會ノ決議ニ依リ之ヲ議長ニ一任シタルコトアリ 四三四
- 二六二 報告ハ各院ノ協議會議長各一 通ヲ作り其所屬ノ議院ニ提出スルヲ例トス 四三五
- 二六三 報告書ノ書方ハ一定セス 四三五
- (一) 法律案 四三五
- (イ) 協議會ノ請求ニ應シタル議院ノ議決案ノ通議決シタルトキハ某院議決案ノ通議決スト書スルヲ例トスルモ特ニ全文ヲ書シタルコトアリ 四三五
- (ろ) 協議會ノ請求ヲ爲シタル議院ノ議決案ノ通議決シタルトキ其全文ヲ書シタルコトアリ某院議決案ノ通議決スト書シタルコトアリ 四三六
- イ 全文ヲ書シタル例 四三六
- ロ 某院議決案ノ通議決スト書シタル例 四三六

- (は) 一部ハ甲議院議決案ノ通、一部ハ乙議院議決案ノ通議決シタルトキ某條ハ甲議院議決案ノ通、某條ハ乙議院議決案ノ通ト書シタルコトアリ 四三七
- (に) 成案ノ成立セサルトキ某議院ノ議決案ヲ否決スヘキモノト書シタル例 四三七
- (ほ) 兩院ノ議決案ト異リタル議決ヲ爲シタルトキ其全文ヲ書シタルコトアリ 四三七
- イ 全文ヲ書シタル例 四三七
- ロ 一部ハ全文ヲ書シ一部ハ某院議決案ノ通リト書シタル例 四三七
- (へ) 政府案ノ通議決シタルトキハ政府案ノ通ト書シタルコトアリ其全文ヲ書シタルコトアリ 四三七
- イ 政府案ノ通ト書シタル例 四三七
- ロ 其全文ヲ書シタル例 四三八
- (二) 豫算案 四三八
- (い) 某院議決案ノ通議決シタルトキ某院議決案ノ通ト書シタル例 四三八
- (ろ) 一部ハ甲議院、一部ハ乙議院ノ議決案ノ通議決シタルトキ某件ハ甲議院議決ノ通其他ハ乙議院議決案ノ通ト書シタル例 四三八
- (は) 兩院ノ議決案ト異ナリタル議決ヲ爲シタルトキ其全文ヲ書シ從テ生スヘ 四三八

キ影響ヲ整理シテ報告シタル例

四三八

二六四 議決ノ理由及經過ハ議場ニ於テ協議會議長之ヲ報告スルヲ例トス

ルモ委員之ニ代リテ報告ヲ爲シタルコトアリ

四三九

二六五 協議會ノ議事ニハ速記ヲ付スルヲ例トス

四三九

第七章 會議錄參考書及衆議院公報

四四一

二六六 會議錄ハ第十五回議會以來速記録ヲ合セ之ヲ編纂ス

四四一

二六七 會議ニ於ケル發言以外ノ事項ヲ會議錄中ニ掲載シタルコトアリ

四四二

(一) 參考書ヲ會議錄ニ掲載シタル例

四四二

(二) 書面ヲ以テ提出シタル修正意見書ヲ會議錄ニ掲載シタル例

四四二

(三) 修正決議ノ條項ヲ速記録ノ末尾ニ掲載シタル例

四四三

(四) 他ノ法律ノ條文ヲ會議錄ニ掲載シタル例

四四三

二六八 會議ニ於ケル發言ヲ會議錄中ヨリ省キタルコトアリ

四四三

(一) 政府委員外官吏ノ答辯ヲ會議錄中ヨリ省キタル例

四四三

(二) 質問及答辯ノ全部又ハ一部ヲ會議錄中ヨリ省キタル例

四四四

二六九 會議錄ニ誤謬アルトキハ之カ訂正ヲ求ムルコトヲ得

四四四

二七〇 政府ニ參考書ヲ要求スルニハ委員長任意ニ書面又ハ口頭ヲ以テスルヲ例トス

四四五

ルモ委員會ノ議決ヲ以テ之ヲ爲シタルコトアリ

二七一 委員ノ選定、委員會開會ノ日時及其經過ハ之ヲ衆議院公報ニ掲載ス

四四六

衆議院委員會先例彙纂

第一章 委員ノ組織

第一節

委員ノ種類及人員

一 常任委員ノ種類ハ豫算、決算、懲罰及請願委員ノ四種トス

常任委員ハ元ト豫算、懲罰及請願委員ノ三種ナリシカ第八回議會(明治二十八年二月五日)ニ於テ衆議院規則ヲ改正シ決算委員ヲ置キ爾來四種トナレリ

衆議院規則第四十二條末項ニ「其ノ他議員ノ動議ニ依リ議院ニ於テ必要ト認メタルモノ」トアリ此規定ニ基キ常任委員ヲ設ケタルハ第六回議會(明治二十七年五月十六日)ニ於テ決算委員ヲ設ケタル一例アルノ

二 常任委員ノ人員ハ豫算委員六十三名、決算委員四十五名、懲罰委員二十七名、請願委員四十五名トス

常任委員ノ人員ハ第二回、第八回及第十七回議會ニ於テ變更セラレタリ左ノ如シ

| 委員ノ種類 | 舊規則 | 改正第二回議會規則 | 改正第八回議會規則 | 改正第十七回議會規則(現行) |
|-------|-----|-----------|-----------|----------------|
| 豫算委員 | 六三 | 四五 | 四五 | 六三 |
| 決算委員 | — | — | 二七 | 四五 |
| 懲罰委員 | 二七 | 一八 | 一八 | 二七 |
| 請願委員 | 三六 | 三六 | 三六 | 四五 |

三 特別委員ハ議案ノ審査或事項ノ立案又ハ調査等ノ爲ニ之ヲ設ク

政府又ハ貴族院提出ノ議案ニ付テハ議院法第二十八條衆議院規則第九十條ノ規定ニ依リ之ヲ委員ニ付託スルヲ原則トシ議員提出ノ議案ニ付テハ衆議院規則第九十條ニ依リ議員ヨリ委員ニ付託スルノ動議ヲ提出シ議院ノ之ヲ可決シタルトキ委員ニ付託スルモノトス而シテ議員提出ノ議案モ近來漸ク委員ニ付託スルノ例トナレリ又右ノ外議院ノ決議ニ依リ常任委員ノ管掌ニ屬スヘキ豫算若ハ請願ヲ審査セシメ、衆議院規則第二百二十三條ニ依リ起案セシムル爲又ハ或事項ノ立案若ハ調査等ヲ爲サシムル爲メ委員ヲ設クルコトヲ得ルヲ以テ每會選定セラレタル此等ノ委員甚タ多シ今其付託ヲ受ケタル事項ニ依リ類別シ之ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 委員ノ種類 | 議案ノ審査ヲ付託セラレタル委員 | | | | 議案外ノ事項ヲ付託セラレタル委員 | | 委員總數 |
|-----------|-------|-----------------|-----|-----|---------|------------------|----------|------|
| | | 豫算案 | 請願 | 法律案 | 承諾ヲ求ムル件 | 或事項ノ立案 | 格別ノ事項ノ調査 | |
| 第一回議會 | — | — | — | 一〇 | — | — | — | 二 |
| 第二回議會 | — | — | 一七 | — | — | — | — | 二〇 |
| 第三回議會 | — | — | 一八 | — | — | — | — | 二三 |
| 第四回議會 | — | — | 三〇 | — | — | — | — | 三七 |
| 第五回議會 | — | — | 三三 | — | — | — | — | 三四 |
| 第六回議會 | — | — | 二四 | — | — | — | — | 三三 |
| 第七回議會(臨時) | — | — | 二 | — | — | — | — | 七 |
| 第八回議會 | — | — | 五九 | — | — | — | — | 七五 |
| 第九回議會 | — | — | 五九 | — | — | — | — | 六五 |
| 第十回議會 | — | — | 六〇 | — | — | — | — | 六四 |
| 第十二回議會 | — | — | 三〇 | — | — | — | — | 三五 |
| 第十三回議會 | — | — | 一一九 | — | — | — | — | 一四二 |

| 會期 | 委員ノ種類 | 議案ノ審査ヲ付託セラレタル委員 | | | | | | 議案外ノ事項ヲ付託セラレタル委員 | 委員總數 |
|-------------|-------|-----------------|----|-----|--------------------|-------------|---------|------------------|------|
| | | 豫算案 | 請願 | 法律案 | 上院案、議案、決議案、法律案及建議案 | 法律案及承諾ヲ求ムル件 | 承諾ヲ求ムル件 | | |
| 第十四回議會 | | 1 | 1 | 90 | 47 | 1 | 1 | 1 | 140 |
| 第十五回議會 | | 1 | 1 | 53 | 25 | 1 | 1 | 1 | 82 |
| 第十六回議會 | | 1 | 1 | 101 | 24 | 1 | 1 | 1 | 126 |
| 第十七回議會 | | 1 | 1 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| 第十八回議會 | | 1 | 1 | 8 | 15 | 8 | 1 | 1 | 34 |
| 第二十回議會 (臨時) | | 1 | 1 | 8 | 2 | 1 | 1 | 1 | 14 |
| 第二十一回議會 | | 1 | 1 | 86 | 18 | 1 | 1 | 1 | 106 |
| 第二十二回議會 | | 1 | 1 | 70 | 30 | 1 | 1 | 1 | 102 |
| 第二十三回議會 | | 1 | 1 | 59 | 24 | 1 | 1 | 1 | 85 |
| 第二十四回議會 | | 1 | 1 | 66 | 33 | 1 | 1 | 1 | 100 |
| 第二十五回議會 | | 1 | 1 | 59 | 45 | 1 | 1 | 1 | 106 |
| 第二十六回議會 | | 1 | 1 | 62 | 27 | 1 | 1 | 1 | 92 |

| | | | | | | | | | |
|--------------|---|---|-------|-----|----|---|----|---|-------|
| 第二十七回議會 | 1 | 1 | 62 | 41 | 6 | 1 | 1 | 1 | 110 |
| 第二十八回議會 | 1 | 1 | 45 | 39 | 4 | 1 | 1 | 1 | 90 |
| 第二十九回議會 (臨時) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 1 | 1 | 1,123 | 424 | 23 | 1 | 40 | 9 | 1,750 |

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

四 特別委員ノ人員ハ九名又ハ九ノ倍數ニ由ル

衆議院規則第六十二條ニ「特別委員ノ數ハ九名トス但シ付託事件ノ種類ニ由リ議院ノ決議ヲ以テ之ヲ増加スルコトヲ得」トアリテ九名ヲ以テ通例トスルモ決議ニ依リテ之ヲ増加スル場合ニハ必ス九ノ倍數ニ由ルヲ慣例トス今每會期ノ例ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 委員ノ人員 | 九名 | 十八名 | 二十七名 | 三十六名 | 四十五名 | 六十三名 | 計 |
|-------|-------|----|-----|------|------|------|------|----|
| 第一回議會 | 22 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 21 |
| 第二回議會 | 15 | 4 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 20 |

第一章 委員ノ組織 第一節 委員ノ種類及人員 (四)

| 會期 | 委員ノ人員 | 九名 | 十八名 | 二十七名 | 三十六名 | 四十五名 | 六十三名 | 計 |
|---------------|-------|----|-----|------|------|------|------|----|
| 第三回議會 | | 二 | 一 | | | | | 二 |
| 第四回議會 | | 三 | | | | | | 三 |
| 第五回議會 | | 四 | | | | | | 四 |
| 第六回議會 | | 三 | 二 | | | | | 三 |
| 第七回議會 (臨時) | | 七 | | | | | | 七 |
| 第八回議會 | | 二 | 三 | | | | | 五 |
| 第九回議會 | | 五 | 一 | 二 | | | | 八 |
| 第十回議會 | | 六 | 七 | 一 | | | | 一四 |
| 第十一回議會 | | 七 | 八 | 三 | | | | 一八 |
| 第十二回議會 | | 二 | 五 | 三 | | | | 一〇 |
| 第十三回議會 | | 一 | 八 | 三 | | | | 一二 |
| 第十四回議會 | | 一 | 六 | 一 | | | | 八 |
| 第十五回議會 | | 七 | 三 | 一 | | | | 一一 |
| 第十六回議會 | | 二 | 四 | 一 | | | | 七 |

| | | | | | | | | |
|-----------------|--|-----|-----|----|---|---|---|------|
| 第十七回議會 | | 二 | 一 | 一 | | | | 四 |
| 第十八回議會 | | 二 | 七 | | 一 | | | 一〇 |
| 第二十回議會 (臨時) | | 八 | 三 | 二 | | 一 | | 一四 |
| 第二十一回議會 | | 九 | 一 | 二 | 一 | | | 一〇 |
| 第二十二回議會 | | 七 | 二 | 五 | 三 | | | 一〇 |
| 第二十三回議會 | | 六 | 一 | 一 | | | 一 | 八 |
| 第二十四回議會 | | 七 | 二 | 七 | | 二 | | 一〇 |
| 第二十五回議會 | | 五 | 三 | 一 | | | | 九 |
| 第二十六回議會 | | 六 | 一 | 五 | 四 | | | 一〇 |
| 第二十七回議會 | | 八 | 一 | 七 | | | | 一六 |
| 第二十八回議會 | | 七 | 九 | 一 | | | | 一七 |
| 第二十九回議會 (臨時) | | 一 | 一 | | | | | 二 |
| 合計 | | 一四六 | 二二七 | 五四 | 二 | 五 | 一 | 一七五〇 |

第一章 委員ノ組織 第一節 委員ノ種類及人員 (四)

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

五 既ニ成立シタル後特別委員ノ人員ヲ増加シタルコトアリ

一旦成立シタル特別委員ノ人員ヲ増加スルハ議院法及衆議院規則ノ禁セサル所ナルニ從來右ニ關スル動議ヲ斥ケタルコトアリシカ近來ハ之ヲ許スノ例トナレリ左ノ如シ

第二十一回議會

明治三十七年十二月三日ノ議院會議ニ於テ相續稅法案ヲ議スルニ當リ恆松隆慶君ノ發議ニ依リ該案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ數ヲ十八名ニ決シタル後登錄稅法中改正法律案ノ審査ニ移リタルトキ同君ヨリ「該案ノ審査ハ前ノ相續稅法案ノ委員ニ併セテ付託シ其人數ヲ二十七名ニ改メタシ」トノ動議ヲ提出シタルニ議院ハ之ヲ可決セリ

第二十七回議會

明治四十四年二月二十一日ノ議院會議ニ於テ國稅徵收法中改正法律案ヲ議スルニ當リ菅原傳君ヨリ該案ハ重要ノ議案ナルニ依リ更ニ委員九名ヲ増加シテ十八名ト爲シタシトノ動議ヲ提出シタルニ議院ハ之ヲ可決セリ

同年三月一日ノ議院會議ニ於テ北海道拓殖經營案基礎確立及北海道拓殖鐵道急設ニ關スル建議案外二件ヲ議スルニ當リ菅原傳君ヨリ右各案ハ重要ナル議案ナルニ依リ更ニ委員九名ヲ増

加シテ十八名ト爲シタシトノ動議ヲ提出シタルニ議院ハ之ヲ可決セリ

六 二個ノ委員ヲ合併シテ一委員ト爲シタルコトアリ

第二十一回 議會明治三十九年一月二十六日ノ議院會議ニ於テ恆松隆慶君ヨリ「過日此俘虜ト、ソレカラ貨幣云々ノ件ニ付テ、各案毎ニ委員ヲ設ケテゴザイマシタガ、此問題ハヤハリ聯絡致シテ居リマスカラ、合併シテ調査セシメタイト云フ意見デアリマス」ト述ヘタルニ議院ハ恆松君ノ意見ヲ容レ外國ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券證券偽造變造ニ關スル法律案外一件委員ト俘虜刑罰法案外一件委員トヲ合併シテ一委員ト爲セリ

第二節 委員ノ選舉及辭任

七 常任委員選舉ノ期日ハ開院式ノ翌日ニ於テスルヲ例トスルモ當日若ハ

翌日以後ニ之ヲ行ヒタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

(一) 開院式ノ當日ニ於テ選舉シタル例

第二十回議會 明治三十七年三月二十日ヲ以テ開院式ヲ行ヒ其當日常任委員ノ選舉ヲ爲シ

タリ

(二) 開院式ノ翌日以後ニ選舉シタル例

第五回議會 明治二十六年十一月二十八日ヲ以テ開院式ヲ行ヒ其翌日即チ二十九日ノ議事日程ニ常任委員選舉ノコトヲ掲ケタリシモ當日ノ日程ニ入ラスシテ散會シ翌三十日ハ日程ニ入ル前ニ休會ノ動議成立シタルヲ以テ選舉ヲ行フヲ得ス十二月一日ニ至リ初メテ之ヲ行ヘリ

第二十三回議會 明治三十九年十二月二十八日ヲ以テ開院式ヲ行ヒ其翌日即チ二十九日ヨリ翌年一月二十日マテ休會ヲ爲シ翌二十一日ニ選舉ヲ行ヘリ

第二十四回議會 明治四十年十二月二十八日ヲ以テ開院式ヲ行ヒ其翌日即チ二十九日ヨリ翌年一月二十日マテ休會ヲ爲シ翌二十一日ニ選舉ヲ行ヘリ

八 常任委員ノ選舉ハ各部ニ於テ之ヲ行フ

議院法第二十條第三項ニ「常任委員ハ各部ニ於テ同數ノ委員ヲ總議員中ヨリ選舉シ」ニ云々トアリテ各部ニ於テ選舉ヲ行フモノニシテ被選舉人ハ其部員タルコトヲ要セサルモ從來ハ其部員中ヨリ選舉スルヲ例トシ他ノ部員ヲ選舉シタルコト少カリシカ近來其例次第ニ増加セリ

九 常任委員ノ員數ハ各部同數トス

第一回議會以來常任委員ハ各部限リ同數ノ委員ヲ選舉スルノ方法ヲ採レリ依リテ常任委員ノ員數ハ之ヲ各部ニ均分シ各部同數ノ委員ヲ其ノ部員中ヨリ選舉スルコトトナレリ又其ノ委員ヲ他ノ部員中ヨリ選舉スル場合ニ於テモ此ノ例ニ違フコトナシ

一〇 特別委員ノ選舉ハ付託ノ當日之ヲ行フヲ最近ノ例トス

特別委員ノ選舉ハ議案又ハ或事項ノ審査若ハ起草等ヲ其委員ニ付託スヘキコトヲ議決シタル當日ニ於テスルヲ最近ノ例トスルモ亦他ノ日ニ於テ之ヲ行ヒタルコトアリ毎回期ノ例ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 五選ノ期日 | 決議ノ當日 | 決議ノ翌日 | 決議ノ翌日以後 | 委員總數 |
|-------|-------|-------|-------|---------|------|
| 第一回議會 | 一八 | 三 | — | — | 二一 |
| 第二回議會 | 五 | 一二 | 三 | — | 二〇 |
| 第三回議會 | 九 | 一三 | — | — | 二三 |
| 第四回議會 | 二六 | — | — | — | 三七 |
| 第五回議會 | 六 | 二八 | — | — | 三四 |

| 會期 | 決議ノ當日 | 決議ノ翌日 | 決議ノ翌日以後 | 委員總數 |
|--------|-------|-------|---------|-------|
| 第六回議會 | 一〇 | 二三 | 一 | 三二 |
| 第七回議會 | 七 | 一 | 一 | 七 |
| 第八回議會 | 八 | 六七 | 一 | 七五 |
| 第九回議會 | 一〇 | 五五 | 一 | 六五 |
| 第十回議會 | 二五 | 三八 | 一 | 六四 |
| 第十二回議會 | 一 | 三四 | 一 | 三五 |
| 第十三回議會 | 三七 | 一〇五 | 一 | 一四二 |
| 第十四回議會 | 一一五 | 二五 | 一 | 一四〇 |
| 第十五回議會 | 八一 | 一 | 一 | 八一 |
| 第十六回議會 | 一二六 | 一 | 一 | 一二六 |
| 第十七回議會 | 四 | 一 | 一 | 四 |
| 第十八回議會 | 三四 | 一 | 一 | 三四 |
| 第二十回議會 | 一四 | 一 | 一 | 一四 |
| 合計 | 一、三三二 | 四一三 | 五 | 一、七五〇 |

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ
 決議ノ翌日以後ニ於テ休會若クハ一般ノ公暇日等ニテ本院會議ヲ開カサル日數ハ之ヲ算
 入セス次回ノ會議日ヲ翌日トシテ調査セリ

| | | | | |
|---------|-------|-----|---|-------|
| 第二十一回議會 | 一一〇 | 一 | 一 | 一一〇 |
| 第二十二回議會 | 一〇二 | 一 | 一 | 一〇二 |
| 第二十三回議會 | 八五 | 一 | 一 | 八五 |
| 第二十四回議會 | 一〇〇 | 一 | 一 | 一〇〇 |
| 第二十五回議會 | 一〇六 | 一 | 一 | 一〇六 |
| 第二十六回議會 | 九二 | 一 | 一 | 九二 |
| 第二十七回議會 | 一一〇 | 一 | 一 | 一一〇 |
| 第二十八回議會 | 九〇 | 一 | 一 | 九〇 |
| 第二十九回議會 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 合計 | 一、三三二 | 四一三 | 五 | 一、七五〇 |

一 特別委員ノ選舉ハ議長ノ指名ニ依ルヲ最近ノ例トス

特別委員ノ選舉ニ付テハ議院法第二十條ニハ「議院ノ選舉ヲ以テ」云々ト規定シ衆議院規則第六十三條ニモ「議院ニ於テ無名投票ヲ以テ連記選舉シ」云々ト規定セルモ議場ニ於テ委員ヲ選舉スルニハ尠カラサル時間ヲ要シ其ノ間往々出席議員定數ニ充タサル等ノコトアリテ頗ル困難ヲ來タセシヲ以テ此ノ原則ニ依リ議場ニ於テ選舉セシコト甚々少ナク衆議院規則第六十三條第二項ニ「議院ハ特別委員ノ選舉ヲ議長又ハ各部ニ委任スルコトヲ得」トアルニ依リ近年ハ通常議長ノ指名ニ任スルコト、ナレリ然レトモ又第一回議會明治二十三年十二月八日ノ會議ニ於テ松本鼎君ハ各部ニ於テ一名ツ、ノ委員ヲ選舉スヘシトノ動議ヲ提出シ院議之ヲ可決シ同月十一日天野三郎君ハ「特別委員ノ選舉ヲ各部ニ委任スル場合ニ於テハ議院ハ各部ヲシテ連記投票シ其ノ點數ヲ點檢セシメ議院ニ於テ之ヲ合計シ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者ト爲スコトヲ得」トノ動議ヲ提出セルニ亦議院ノ可決スル所トナリ此等ノ方法亦屢々採用セラレタリ今各會期ニ於テ採用セラレタル方法ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 選舉ノ方法 | 議場選舉 | 各部通算選舉 | 各部選舉 | 議長指名 | 計 |
|-------|-------|------|--------|------|------|---|
| 第一回議會 | 三 | 一 | 一五 | 二 | 二一 | |

| | | | | | |
|---------------|---|----|---|-----|-----|
| 第二回議會 | 一 | 八 | 九 | 二 | 二〇 |
| 第三回議會 | 一 | 一四 | 九 | 九 | 二三 |
| 第四回議會 | 一 | 五 | 九 | 二 | 三七 |
| 第五回議會 | 一 | 三 | 一 | 三一 | 三四 |
| 第六回議會 | 一 | 三 | 四 | 二五 | 三二 |
| 第七回議會 (臨時) | 一 | 一 | 一 | 七 | 七 |
| 第八回議會 | 一 | 一 | 一 | 七五 | 七五 |
| 第九回議會 | 一 | 一 | 二 | 六三 | 六五 |
| 第十回議會 | 一 | 一 | 一 | 六四 | 六四 |
| 第十一回議會 | 一 | 一 | 一 | 三五 | 三五 |
| 第十二回議會 | 一 | 一 | 一 | 一四二 | 一四二 |
| 第十三回議會 | 一 | 一 | 一 | 一三九 | 一四〇 |
| 第十四回議會 | 一 | 一 | 一 | 八一 | 八一 |
| 第十五回議會 | 一 | 一 | 一 | 一 | 八一 |
| 第十六回議會 | 一 | 一 | 一 | 一二六 | 一二六 |

| 會期 | 選舉ノ方法 | 議場選舉 | 各部通算選舉 | 各部選舉 | 議長指名 | 計 |
|-----------------|-------|------|--------|------|-------|-------|
| 第十七回議會 | | | | | 四 | 四 |
| 第十八回議會 | | | | | 三四 | 三四 |
| 第二十回議會 (臨時) | | | | | 一四 | 一四 |
| 第二十一回議會 | | | 五 | | 一〇五 | 一一〇 |
| 第二十二回議會 | | | | | 一〇二 | 一〇二 |
| 第二十三回議會 | | | | | 八五 | 八五 |
| 第二十四回議會 | | | | | 一〇〇 | 一〇〇 |
| 第二十五回議會 | | | | | 一〇六 | 一〇六 |
| 第二十六回議會 | | | | | 九二 | 九二 |
| 第二十七回議會 | | | | | 一一〇 | 一一〇 |
| 第二十八回議會 | | | | | 九〇 | 九〇 |
| 第二十九回議會 (臨時) | | | | | 一 | 一 |
| 合計 | | 四 | 三九 | 四〇 | 一、六六七 | 一、七五〇 |

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

一二 特別委員ヲ各部ニ於テ選舉スル場合ニハ其部員中ヨリ選舉スルヲ例トスルモ他ノ部員中ヨリ之ヲ選舉シタルコトアリ
其ノ例左ノ如シ

第一回議會 明治二十三年十二月九日第六部員大岡育造君第九部ニ於テ當選
第四回議會 明治二十五年十二月十三日第三部員大島信君第四部ニ於テ當選

一三 委員ノ補闕選舉ハ前ノ選舉ト同一ノ方法ニ依ルヲ例トス
常任委員タルト特別委員タルトヲ分タス辭任其他ノ事由ニ依リ闕員ヲ生シタルトキハ前ノ選舉ト同一ノ方法ニ依リ選舉スルヲ例トス

一四 常任委員選舉ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス
其ノ補闕ノ場合亦同シ

常任委員選舉ノ結果ハ其普通ノ場合タルト補闕ノ場合タルトヲ問ハス選舉ノ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス

一五 特別委員選舉ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道シ又ハ衆議院公報ニ掲載スルヲ例トス
其ノ補闕ノ場合亦同シ

特別委員選舉ノ結果ハ其ノ普通ノ場合タルト補闕ノ場合タルトヲ分タス當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道スルヲ例トスルモ當日會議ナキカ又ハ會議アルモ報道シ難キ事情アルトキハ衆議院公報ニ掲載シテ議院ノ報道ヲ省略スルヲ例トス

一六 委員辭任セントスルトキハ願書ヲ議長ニ差出スコトヲ要ス

委員カ其ノ任ヲ辭セントスルトキハ委員會又ハ委員長ヲ經由スルコトナク直チニ願書ヲ議長ニ差出スヲ從來ノ慣例トス而シテ辭任願ハ書面ヲ以テスヘキコトハ第一回議會ニ於テ議長中島信行君カ口頭ノ辭任申出ヲ受理セサリシニ始マレリ即チ第一回議會明治二十三年十二月十日ノ議院會議ニ於テ議長ヨリ司法大臣ノ覆牒ニ對スル本院ノ處分方法審査委員ノ氏名ヲ報告スルヤ其委員ニ選

任セラレタル大岡育造君口頭ヲ以テ辭任シタキ旨ヲ申出テタルトキ議長ハ「ソレハ願クハ書面ヲ以テ御出シ下サレバ議長ハ衆議ニ諮ヒマス……」ト告ケタルヲ以テ更ニ書面ヲ以テ申出テタリ爾來毎回此例ニ依レリ

一七 委員ノ辭任願ハ議長議院ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トスルモ議長直ニ之ヲ許可シタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第二十四回議會 明治三十七年三月二十五日ノ議院會議ニ於テ議長松田正久君ヨリ「唯今ノ報告ノ中ニ、特別委員ノ辭任ト補缺トノコトガアリマシタガ、花井卓藏君ハ病氣ノ故ヲ以テ、秋山定輔君ニ關スル調査委員ヲ辭セラレタノデアリマス、又奥繁三郎君ハ豫算委員デアルカラ、他ノ委員ヲ兼ヌルコトハ出來ヌト云フコトカラシテ、辭任ヲ致サレタノデアリマス、ソレデ此辭任ニ就テハ、院議ニ諮ツテ更ニ補缺ヲスルガ、制規デゴサイマサルガ、誠ニ短期ノ議會デアハリマスルシ、昨日差掛ツタ補缺ヲスルノ必要ガ出來マシタカラ、議長ニ於テ委員ノ辭任ヲ許シ、又議長ヨリ指名ヲ致シテ補缺ヲ致スト云フコトニ致シマシタカラ、此旨ヲ御諒承ヲ願ヒマスル、尤モ是ハ後來ノ例ト致ス積リデアリマセヌカラ、此事モ併セテ御諒承ヲ願ヒマス」ト

諮リタルニ異議ナカリシ

第二十七回議會 明治四十四年二月十五日ノ議院會議ニ於テ議長長谷場純孝君ヨリ「去ル二日本會議散會後ニ日本勸業銀行法中改正法律案外三件委員鈴木寅彦君病氣ノ爲メ辭任ノ申出テガアリマシタカ、其補闕ヲ取急ク必要ガアリマシタカラ、議長ニ於テ其辭任ヲ許可シ、其補闕トシテ守屋此助君ヲ指名致シマシタ、此段御諒承ヲ請ヒマス、尙ホ今後モ本會議散會後又ハ休會中ニ於テ特別委員ノ辭任ノ申出ガアリタルトキ、議長ニ於テ其ノ辭任ノ理由ヲ相當ト認メタルモノハ、直ニ之ヲ許可シテ其補闕ヲ指名シ、公報ニ掲ケテ報告スルコトニ致シタイト思ヒマスガ」ト述ヘタルニ異議ナカリシヲ以テ議長ハ爾來此例ヲ襲用セリ

一八 議長委員ノ辭任願ヲ受理スルモ委員會ノ審査終了スルトキハ之ヲ議長ノ手許ニ止置クヲ例トス

議長一旦委員ノ辭任願ヲ受理スルモ其許可前ニ委員會ノ審査終了スルトキハ其儘議長ノ手許ニ留置クハ第二十回議會以來ノ慣例トス即チ第二十回議會明治三十七年三月二十五日ノ議院會議ニ於テ議長松田正久君ヨリ「白井哲夫君カラ、病氣ノ故ヲ以テ臨時軍事費支辨ニ關スル法律案外三件ノ委員ノ辭任ヲ申出ラレマシタ、此委員會ハ已ニ昨日結了致シマシタカラ、是ヲ單ニ辭任申出ノ儘ニ

シテ置イテ、宜カラウト思ヒマス」ト述ヘタルニ異議ヲ唱フル者ナカリキ又第二十五回明治四十二年二月十八日ノ議院會議ニ於テモ議長長谷場純孝君ヨリ「未成年者飲酒禁止法案特別委員神前修三君昨十七日病氣ノタメ辭任ノ申出ガアリマシタ、右委員會ハ本日デ結了致シマシタカラ、此事ダケヲ御報告致シ置キマス」ト述ヘタルニ異議ヲ唱フル者ナカリキ

一九 委員ノ辭任ハ大概許可スルヲ近來ノ例トス

衆議院規則第四十七條ニ「委員ニ選舉セラレタル者ハ正當ノ事由ナクシテ其ノ任ヲ辭スルコトヲ得ス」トアルヲ以テ議院ニ於テ其事由ノ正當ナルヤ否ヤヲ認定シ之ヲ許否スルモノニシテ從來ハ其事由ノ如何ニ依リ許可セサリシ例ナキニアラサルモ近來ハ大概許可スルノ例トナレリ每會期ノ例ヲ舉クレハ左ノ如シ

(一) 許可シタル例

(イ) 他ノ委員ノ事務多忙ナリトノ事由ニ因ルモノ

第二十回議會 明治三十七年三月二十五日ノ議院會議ニ於ケル非常特別稅法案外十件委員奥繁二郎君辭任ノ許可

第二十六回議會 明治四十三年一月二十七日ノ議院會議ニ於ケル豫算委員大西五一郎君辭任ノ許可

(ろ) 異議申立者タルノ事由ニ因ルモノ

第二十五回議會 明治四十二年一月二十五日ノ議院會議ニ於ケル議員資格審査委員鵜澤總明君
辭任ノ許可

(は) 單ニ事故若ハ都合ニ依リトノ事由ニ因ルモノ

第十回議會 明治三十年三月十八日ノ議院會議ニ於ケル明治三十年度歲入歲出總豫算案兩院協
議委員江原素六君及片岡健吉君辭任ノ許可外一件

第十三回議會 明治二十二年一月十八日ノ議院會議ニ於ケル明治二十九年法律第六十三號改正
法律案委員須藤善一郎君辭任ノ許可

第十四回會議 明治三十三年一月十八日ノ議院會議ニ於ケル重要輸出品同業組合法中改正法律
案委員堀越寛介君辭任ノ許可

第二十三回議會 明治四十年三月十八日ノ議院會議ニ於ケル市場法案委員池田惟貞君辭任ノ許
可

(に) 事由ヲ附セサリシモノ

第二回議會 明治二十四年十二月五日ノ議院會議ニ於ケル集會及政社法案委員西村甚右衛門君
辭任ノ許可外一件

第八回議會 明治二十八年三月二十二日ノ議院會議ニ於ケル軍用品購買等ニ關スル建議案委員

竹内正志君辭任ノ許可

第十三回議會 明治三十一年十二月二十日ノ議院會議ニ於ケル明治三十年法律第十四號關稅定

率法中改正法律案委員重野謙次郎君辭任ノ許可外一件

第十四回議會 明治三十三年一月十五日ノ議院會議ニ於ケル明治三十二年勅令第三百七十七號

委員伊達文三君辭任ノ許可外四件

第二十三回議會 明治四十年三月二日ノ議院會議ニ於ケル市制改正法律案外二件委員川真田德

三郎君辭任ノ許可外三件

第二十四回議會 明治四十一年二月十三日ノ議院會議ニ於ケル懲罰委員降旗元太郎君辭任ノ許

可外二件

(ほ) 病氣ナリトノ事由ニ因ルモノ

病氣ヲ理由トシ辭任ヲ申出タルトキ之ヲ許可セサリシハ一二ノ例アルニ過キス

(二) 許可セサリシ例

(い) 付託事件ニ反對ノ意見ヲ有ストノ事由ニ因ルモノ

第一回議會 明治二十三年十二月十日ノ議院會議ニ於ケル司法大臣ノ覆牒ニ對スル本院ノ處分

方法審査委員大岡育造君辭任ノ不許可

(ろ) 議案ノ管掌ニ付反對意見ヲ有ストノ事由ニ因ルモノ

第四回議會 明治二十六年二月二十三日ノ議院會議ニ於ケル明治二十四年度豫備金支出ノ件外
三件委員犬養毅君辭任ノ不許可

(は) 議院ノ信任ヲ失ヒタリトノ事由ニ因ルモノ

第一回議會 明治二十四年二月二十六日ノ議院會議ニ於ケル豫算委員新井章吾君外三十名辭任
ノ不許可

(に) 責ヲ盡ス能ハストノ事由ニ因ルモノ

第六回議會 明治二十七年五月十九日ノ議院會議ニ於ケル鐵道ニ關スル委員望月右内君辭任ノ
不許可

(ほ) 病氣ナリトノ事由ニ因ルモノ

第二回議會 明治二十五年五月七日ノ議院會議ニ於ケル豫算委員山田東次君及湯淺治郎君辭任
ノ不許可外一件

第六回議會 明治二十七年五月十八日ノ議院會議ニ於ケル豫算委員富永隼太君辭任ノ不許可

第三節 委員長及理事

二〇 委員長及理事互選ノ期日ハ議長之ヲ指定ス

其ノ補闕ノ場合ニハ委員長又ハ理事之ヲ指定スルヲ例トス

委員ノ選舉アリタルトキハ議長ハ委員長及理事互選ノ日時ヲ指定シ各委員ハ其日時ニ參集シテ互
選ヲ行フ若シ當日之ヲ行フコト能ハサルトキハ議長ヨリ更ニ其ノ日時ヲ指定シテ互選ヲ行ハシム
ルヲ第一回議會以來ノ慣例トス

委員長補闕選舉ノ場合ニハ理事、理事補闕選舉ノ場合ニハ委員長互選ノ日時ヲ定ムルヲ慣例トス

二一 委員長及理事ノ互選ハ選舉ノ翌日ニ於テスルヲ例トスルモ當日又ハ
翌日以後ニ之ヲ行ヒタルコトアリ

委員長及理事互選ノ期日ハ其常任委員タルト特別委員タルトヲ問ハス選舉ノ翌日ヲ以テスルヲ例
トスルモ年末首ノ爲メ休會ヲ爲サントスルトキ又ハ會期切迫其他急ヲ要スル事情アル爲選舉ノ
當日ニ於テシタルコトアリ又特別ノ事情アル爲選舉ノ翌日以後ニ繰延シタルコトアリ每會期ノ例
ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 五選ノ日 | | | 計 |
|---------------|-------|-------|---------|-----|
| | 選舉ノ翌日 | 選舉ノ當日 | 選舉ノ翌日以後 | |
| 第一回議會 | 六 | 三 | 四 | 一三 |
| 第二回議會 | 一三 | 一 | 九 | 二三 |
| 第三回議會 | 一七 | 二 | 八 | 二七 |
| 第四回議會 | 三二 | 三 | 五 | 四〇 |
| 第五回議會 | 三二 | 一 | 一 | 三四 |
| 第六回議會 | 二四 | 五 | 七 | 三六 |
| 第七回議會 (臨時) | 一 | 八 | 一 | 九 |
| 第八回議會 | 五八 | 八 | 一三 | 七九 |
| 第九回議會 | 五二 | 八 | 八 | 六八 |
| 第十回議會 | 四七 | 四 | 一七 | 六八 |
| 第十二回議會 | 三四 | 一 | 五 | 三九 |
| 第十三回議會 | 一一三 | 九 | 二四 | 一四六 |
| 第十四回議會 | 一三七 | 六 | 一 | 一四四 |

| | | | | |
|-----------------|-----|----|----|-----|
| 第十五回議會 | 七三 | 一〇 | 一 | 八四 |
| 第十六回議會 | 八七 | 一三 | 三〇 | 一三〇 |
| 第十七回議會 | 七 | 一 | 一 | 七 |
| 第十八回議會 | 三三 | 四 | 一 | 三七 |
| 第二十回議會 (臨時) | 一二 | 二 | 四 | 一八 |
| 第二十一回議會 | 九三 | 八 | 一三 | 一二四 |
| 第二十二回議會 | 九四 | 六 | 六 | 一〇六 |
| 第二十三回議會 | 七〇 | 一〇 | 九 | 八九 |
| 第二十四回議會 | 六九 | 三 | 三二 | 一〇四 |
| 第二十五回議會 | 九六 | 七 | 七 | 一一〇 |
| 第二十六回議會 | 八一 | 八 | 七 | 九六 |
| 第二十七回議會 | 一〇一 | 五 | 八 | 一一四 |
| 第二十八回議會 | 四三 | 一九 | 三二 | 九四 |
| 第二十九回議會 (臨時) | 一 | 五 | 一 | 五 |

| 會期 | 互選ノ日 | 選舉ノ翌日 | 選舉ノ當日 | 選舉ノ翌日以後 | 計 |
|----|-------|-------|-------|---------|---|
| 合計 | 一、四二五 | 一五八 | 二五一 | 一、八三四 | |

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

二三 委員長及理事互選ノ投票管理者ハ年長者之ニ當ルヲ例トス

其ノ補闕ノ場合ニハ委員長又ハ理事之ニ當ルヲ例トス

委員長及理事互選ノ手續ニ付テハ何等ノ規定ナキヲ以テ衆議院規則第十九條ノ部長選舉ニ關スル規定ヲ準用シ出席委員中ノ年長者ヲ以テ投票管理者ト爲シ互選事務ヲ管理セシムルヲ從來ノ慣例トス但シ各委員ヨリ推薦セラレタル者投票管理者トナリタルコトハ第二回、第四回、第六回、第七回、第十三回、第十四回及第十五回議會ニ於テ其例ナキニアラス

委員長補闕選舉ノ場合ニハ理事、理事補闕選舉ノ場合ニハ委員長投票管理者トシテ互選ノ事務ヲ行フヲ從來ノ慣例トス

二三 委員長及理事互選ノ方法ハ推薦ニ依ルヲ最近ノ例トス

委員長及理事ノ互選ハ無名投票ヲ以テスヘキコトハ衆議院規則第四十八條及第四十九條ノ規定スル所ニシテ又從來大概此規定ニ依リシカ漸次投票ニ依ラス推薦又ハ指名ニ依ルノ例漸ク増加シ近來ハ大概推薦ニ依ルノ例トナレリ每會期ノ例ヲ表示セハ左ノ如シ

| 會期 | 互選ノ方法 | 計 |
|------------|-------------------------|-------|
| 第一回議會 | 委員長及理事共ニ無名投票ニ依リタルモノ | 一三 |
| 第二回議會 | 委員長及理事共ニ推薦ニ依リタルモノ | 二三 |
| 第三回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 二七 |
| 第四回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 四〇 |
| 第五回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 三四 |
| 第六回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 三六 |
| 第七回議會 (臨時) | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 九 |
| 第八回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 七九 |
| 第九回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 六八 |
| 第十回議會 | 委員長ハ推薦ニ依リ理事ハ無名投票ニ依リタルモノ | 六八 |
| 合計 | | 一、八三四 |

| 會期 | 互選ノ方法 | | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | 計 |
|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|----|-------|
| | 委員長理事共ニ依リタルモ | 委員長理事共ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | 委員長ハ推選ニ依リタルモ | | |
| 第十二回議會 | 三九 | | | | | | | | | | | | 三九 |
| 第十三回議會 | 一四六 | | | | | | | | | | | | 一四六 |
| 第十四回議會 | 七三 | | | | | | | | | | | | 一四四 |
| 第十五回議會 | 五 | | | | | | | | | | | | 八四 |
| 第十六回議會 | 八 | | | | | | | | | | | | 一三〇 |
| 第十七回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 七 |
| 第十八回議會 | 五 | | | | | | | | | | | | 三七 |
| 第二十回議會 (臨時) | 一 | | | | | | | | | | | | 一八 |
| 第二十一回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 一二四 |
| 第二十二回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 一〇六 |
| 第二十三回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 八九 |
| 第二十四回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 一〇四 |
| 第二十五回議會 | 一 | | | | | | | | | | | | 一一〇 |
| 合計 | 六四五 | 六二五 | 二 | 五二八 | 一〇 | 一四 | 三 | 七一 | 一 | 七 | 七一 | 七一 | 七一八三四 |

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

二四 投票ノ結果同數者二人以上アルトキハ抽籤ニ依リ當選者ヲ定メ又ハ年長者ヲ以テ當選者トス

委員長ノ互選ヲ爲スニ當リ投票ノ結果同數者二人以上アルトキハ抽籤ヲ以テ當選者ヲ定ムヘキコトハ衆議院規則第四十八條及第六十六條ノ規定スル所ニシテ理事ノ互選ニ付テハ明文ナキモ此規定ヲ準用スルヲ穩當トス然ルニ實例ハ殆ント相半セリ左ノ如シ

(一) 抽籤ニ依リ當選者ヲ定メタル例

- 第二回 新聞紙法案出版法案外一件委員長ノ互選外一件
- 第四回 登記法改正法律案委員長ノ互選外一件
- 第七回 豫算委員長ノ互選外一件
- 第八回 醫師免許規則改正法律案委員長ノ互選外十二件
- 第十八回 國有土地森林原野下戻申請期間ニ關スル法律案委員長及理事ノ互選
- (二) 年長者ヲ以テ當選者ト爲シタル例
- 第三回議會 府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案委員長及理事ノ互選外二件
- 第四回議會 明治二十三年法律第八十四號改正法律案委員長ノ互選外四件
- 第五回議會 外國ニ輸出スル綿絲海關稅免除法律案委員長ノ互選外四件
- 第六回議會 豫算委員長ノ互選外四件
- 第八回議會 日本銀行課稅法律案委員長ノ互選外四件
- 第二十一回議會 登錄稅法中改正法律案委員長及理事ノ互選外一件
- 二五 投票ノ多數ヲ得タル者當選ヲ辭シタルヲ以テ次點者ヲ當選者ト爲シタルコトアリ

第六回議會明治二十七年五月二十四日ノ質屋取締條例改正法律案委員會ニ於テ理事互選ノ結果角田眞平君三點栗谷品三君二點東尾平太郎君及佐々木正藏君各一點ナリシニ角田及栗谷ノ兩君當選ヲ辭シタルヲ以テ委員會ハ次點者中ノ東尾君カ年長者タルノ故ヲ以テ同君ヲ當選者ト定メタリ

二六 常任委員ノ委員長及理事互選ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス

常任委員ノ委員長及理事互選ノ結果ハ其普通ノ場合タルト補闕ノ場合タルトヲ問ハス選舉ノ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日若ハ次ノ會議日ニ之ヲ議院ニ報道スルヲ例トス

二七 特別委員ノ委員長及理事互選ノ結果ハ當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道シ又ハ衆議院公報ニ掲載スルヲ例トス
其ノ補闕ノ場合亦同シ

委員長又ハ理事ノ互選ハ其ノ普通ノ場合タルト補闕ノ場合タルトヲ問ハス當日之ヲ議長ニ報告シ議長ハ當日之ヲ議院ニ報道スルヲ例トスルモ當日會議ナキカ又ハ會議アルモ報道シ難キ事情アルトキハ衆議院公報ニ掲載シテ議院ノ報道ヲ省略スルヲ例トス

二八 理事ノ數ハ事務ノ必要ニ依リ之ヲ定ム

每會期ニ於ケル理事ノ數ヲ表示セハ左ノ如シ

(一) 常任委員

| 會 期 | 豫算委員 | 請願委員 | 決算委員 | 懲罰委員 |
|---------------|------|------|------|------|
| 第一回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |
| 第二回議會 | 二 | 一 | 一 | 一 |
| 第三回議會 | 二 | 二 | 一 | 一 |
| 第四回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |
| 第五回議會 | 二 | 三 | 一 | 一 |
| 第六回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |
| 第七回議會 (臨時) | 二 | 二 | 一 | 一 |
| 第八回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |
| 第九回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |

| | | | | |
|----------------|---|---|---|---|
| 第十回議會 | 三 | 三 | 一 | 一 |
| 第十二回議會 | 三 | 三 | 二 | 二 |
| 第十三回議會 | 三 | 三 | 二 | 二 |
| 第十四回議會 | 三 | 三 | 二 | 二 |
| 第十五回議會 | 三 | 三 | 二 | 一 |
| 第十六回議會 | 三 | 三 | 二 | 二 |
| 第十七回議會 | 三 | 五 | 三 | 二 |
| 第十八回議會 | 三 | 五 | 三 | 二 |
| 第二十回議會 (臨時) | 三 | 四 | 四 | 二 |
| 第二十一回議會 | 三 | 四 | 三 | 一 |
| 第二十二回議會 | 三 | 四 | 三 | 一 |
| 第二十三回議會 | 四 | 六 | 四 | 一 |
| 第二十四回議會 | 四 | 七 | 四 | 一 |
| 第二十五回議會 | 七 | 二 | 四 | 二 |

| 會 期 | 豫算委員 | 請願委員 | 決算委員 | 懲罰委員 |
|-----------------|------|------|------|------|
| 第二十六回議會 | 七 | 三 | 四 | 三 |
| 第二十七回議會 | 五 | 三 | 四 | 三 |
| 第二十八回議會 | 五 | 三 | 五 | 三 |
| 第二十九回議會 (臨時) | 五 | 三 | 五 | 三 |

(備考)

第二十四回議會ノ請願委員會ニ於テハ初メ理事七名ヲ置キタルモ後六名ニ改メタリ
本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選舉前解散セラレタルカ爲ナリ

(二) 特別委員

| 會 期 | 理事ノ人員 | 委員ノ人員 | 九名 | 十八名 | 二十七名 | 三十六名 | 四十五名 | 六十三名 | 計 |
|-------|-------|-------|----|-----|------|------|------|------|----|
| 第一回議會 | 一 | 一 | 一七 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一七 |
| 第二回議會 | 一 | 一 | 一五 | 四 | 一 | 一 | 一 | 一 | 二〇 |
| 第三回議會 | 二 | 一 | 二〇 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 二〇 |
| 第四回議會 | 二 | 一 | 三五 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 三五 |

| 第五回議會 | 第六回議會 | 第七回議會 (臨時) | 第八回議會 | 第九回議會 | 第十回議會 | 第十二回議會 | 第十三回議會 | 第十四回議會 | 第十五回議會 | 第十六回議會 | 第十七回議會 | 第十八回議會 |
|-------|-------|---------------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一 | 一 | 一 | 一 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 |
| 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| 三一 | 三〇 | 七 | 七二 | 四九 | 五六 | 二七 | 一三一 | 一三三 | 七六 | 一一〇 | 二 | 二五 |
| 一 | 二 | 一 | 三 | 二 | 四 | 四 | 八 | 五 | 二 | 四 | 一 | 四 |
| 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 三 | 三 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 三一 | 三二 | 七 | 七五 | 六二 | 六一 | 三四 | 一四二 | 一三八 | 七八 | 一二五 | 二 | 二九 |

| 會期 | 第二十回議會 (臨時) | | | 第二十一回議會 | | | 第二十二回議會 | | | 第二十三回議會 | | | 第二十四回議會 | | | 第二十五回議會 | | | 計 |
|------|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---|
| | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | |
| 九名 | 八 | 一 | 一 | 九 | 四 | 一 | 七 | 一 | 一 | 七 | 一 | 一 | 六 | 四 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 十八名 | 二 | 一 | 一 | 二 | 一 | 一 | 八 | 九 | 二 | 一 | 一 | 一 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 二十七名 | 二 | 一 | 一 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 三十六名 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 四十五名 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 六十三名 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 九 |
| 計 | 一〇 | 一 | 一 | 一〇 | 三 | 五 | 一七 | 七六 | 一八 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 一七 | 九 |

| 合 | 第二十九回議會 (臨時) | | | 第二十八回議會 | | | 第二十七回議會 | | | 第二十六回議會 | | | 計 |
|-------|-----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---|
| | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | 理事 人員 | 委員 人員 | 委員 人員 | |
| 一、四五四 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 四 |
| 二二三 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 五四 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 二 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 五 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 一、七三八 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |

(備考)

本表中第十一回及第十九回ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

二九 委員長闕席又ハ退席ノ場合ニハ理事之カ代理ヲ爲ス

衆議院規則第四十九條ニ「委員長故障アルトキハ理事之ヲ代理ス」トアリ第六回、第十二回及第十

三回及第二十八回議會ニ於テ他ノ者ヲ推薦シテ代理ヲ爲サシメタルコトナキニ非サルモ爾來此ノ如キ例ヲ見ス

三〇 委員長理事共ニ闕席シ又ハ出席スルモ其ノ退席ノ場合ニハ委員長理事又ハ委員ニ於テ委員中ヨリ臨時代理者ヲ推薦スルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

第三回議會 明治二十三年六月八日ノ府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辦法案委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第四回議會 明治二十六年二月二十四日ノ明治二十四年度豫備金支出ノ件外三件委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦外一件

第九回議會 明治二十九年二月二十六日ノ日本勸業銀行法案委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第十三回議會 明治三十二年一月十九日ノ葉煙草專賣法中改正法律案外一件委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦外一件

第十四回議會 明治三十三年一月二十九日ノ九州東北帝國大學設置建議案委員會ニ於ケル委員

長代理者ノ推薦

第十六回議會 明治三十五年二月十七日ノ粗製樟腦、樟腦油專賣法案委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第二十四回議會 明治四十一年三月六日ノ明治三十九年度豫備金支出ノ件外六件委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第二十五回議會 明治四十二年三月五日ノ請願委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第二十七回議會 明治四十四年三月十七日ノ人工降雨試驗ニ關スル建議案委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第二十八回議會 明治四十五年三月十六日ノ中川改修工事速成ニ關スル建議案委員會ニ於ケル委員長代理者ノ推薦

第四節 分科

三一 豫算、決算及請願委員ハ分科ヲ設クルヲ例トス

衆議院規則第六十一條ニ「豫算委員決算委員及請願委員ハ其ノ事務ヲ捷速ナラシムル爲ニ分テ數科ト爲スコトヲ得」トアルヲ以テ右三種ノ委員ニ於テハ常ニ分科ヲ設クルヲ從來ノ慣例トスルモ

第七回(決算委員)及第二十回議會ニ於テハ會期モ短ク且ツ議案モ少カリシヲ以テ各委員共分科ヲ設ケス第二十九回議會ニ於テハ請願委員ニ於テ三分科ヲ設ケタルモ其ノ他ハ分科ヲ設ケサリシ

三二 分科ノ區分ハ豫算委員ハ七分科、決算委員ハ五分科、請願委員ハ四分科ニ分ツヲ最近ノ例トス

(一) 豫算委員

每會期ノ例ヲ列舉スレハ左ノ如シ

- 第一分科 大藏省所管ノ内閣樞密院貴族院衆議院會計検査院行政裁判所及官報局
- 第二分科 外務省及司法省所管

每會期ノ分科所屬員ノ數不同ニ付之ヲ略ス

第一回及第二回議會

- 第三分科 内務省及文部省所管
- 第四分科 大藏省所管(第一分科ニ屬スルモノヲ除ク)
- 第五分科 海軍省及陸軍省所管
- 第六分科 農商務省及遞信省所管

分科所屬員ノ定員及配置方法ハ不詳

第三回議會

- 第一分科 大藏省、農商務省、遞信省及司法省所管
- 第二分科 内務省及文部省所管

分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ各員ノ任

- 第三分科 陸軍省所管
- 第四分科 海軍省所管

十一名 十一名 意ニ依レリ

(備考)

分科中ニ外務省所管ヲ省キタルハ該省ニ關スル豫算ノ提出ナキニ因ル

每會期ノ分科所屬員ノ數不同ニ付之ヲ略ス

第四回及第五回議會

- 第一分科 外務省及司法省所管
- 第二分科 内務省所管
- 第三分科 大藏省所管
- 第四分科 陸軍省及海軍省所管
- 第五分科 文部省所管
- 第六分科 農商務省所管
- 第七分科 遞信省所管

各分科ノ定員ヲ定メ其配置モ各員ノ任意ニ依レリ

第六回議會

- 第一分科 外務省、大藏省及司法省所管
- 第二分科 内務省所管
- 第三分科 陸軍省及海軍省所管
- 第四分科 文部省及遞信省所管

十一名 十一名 十名 各分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ抽籤ニ依レリ

(備考)

分科中ニ農商務省所管ヲ省キタルハ該省ニ關スル豫算ノ提出ナキニ因ル

- 第一分科 外務省及司法省所管 四名
- 第二分科 内務省及文部省所管 十一名
- 第三分科 大藏省所管 九名
- 第四分科 陸軍省及海軍省所管 十名
- 第五分科 農商務省及遞信省所管 十名

各分科ノ定員ヲ定メス其配置モ各員ノ任意ニ依レリ

(備考)

初メ七分科ト爲シタルモ後五分科ニ變更セリ

- 第九回議會
 - 第一分科 内務省及文部省所管 十名
 - 第二分科 外務省、大藏省及司法省所管 九名
 - 第三分科 陸軍省及海軍省所管 十二名
 - 第四分科 農商務省及遞信省所管 十三名
 - 第一分科 内務省及文部省所管 十名
 - 第二分科 外務省、大藏省及司法省所管 九名

同上

第十回議會

- 第三分科 陸軍省及海軍省所管 七名
- 第四分科 農商務省及遞信省所管 九名
- 第五分科 拓殖務省所管 九名

分科所屬員ノ定員及配置方法ハ不詳

第十二回乃至第十六回議會

- 第九回議會ノ例ニ從ヒ四分科トス其所管別亦同會期ノ例ニ依レリ

第九回議會ノ例ニ同シ

每會期ノ分科所屬員ノ數不同ニ付之ヲ略ス

第十七回乃至第二十六回議會

- 第一分科 外務省、司法省及文部省所管
- 第二分科 内務省所管
- 第三分科 大藏省所管
- 第四分科 陸軍省及海軍省所管
- 第五分科 農商務省所管
- 第六分科 遞信省所管

各分科ノ定員ヲ定メス其配置ハ各員ノ任意ニ依レリ但シ各分科ノ人員甚トキハ其取捨ヲ委員長ニ一任スルニ決シタルモ委員長ハ之ヲ取捨シ又ハ取捨セザリシ

第二十六回議會ニ於テハ第二分科大藏省所管中ヨリ鐵道院ヲ除キ之ヲ第六分科中ニ加ヘタルヲ異ナレリトス

- 第一分科 外務省、司法省及文部省所管
- 第二分科 内務省所管
- 第三分科 大藏省所管 「鐵道院、朝鮮總督府、臺灣總督府、關東都督府及樺太廳ヲ除ク」

每會期ノ分科所屬員ノ數不同ニ付之ヲ略ス

第二十七回及第二十八回議會

- 第四分科 陸軍省及海軍省所管
- 第五分科 農商務省所管
- 第六分科 遞信省所管及鐵道院
- 第七分科 朝鮮總督府、臺灣總督府、關東都督府及樺太廳

同上

(備考)

本文中ニハ第七回、第十一回、第十九回、第二十回及第二十九回議會ヲ省キアリ之レ一ハ委員選定前解散セラレタルカ爲、一ハ分科ヲ設ケサリシ爲ナリ

(二) 決算委員

- 第一分科 大藏省、外務省及司法省所管 五名
- 第二分科 內務省及文部省所管 五名
- 第三分科 農商務省及遞信省所管 五名
- 第四分科 陸軍省及海軍省所管 五名
- 第五分科 各特別會計 六名

(備考)

第十二回議會ニ於テハ臨時軍事費ヲ別ノ一科ト爲シ其所屬員ヲ五名トシ各分科ヨリ一名ツ、ヲ互選シテ之ニ充テタリ

第十七回議會

- 第一分科 大藏省及外務省所管 七名
- 第二分科 內務省及農商務省所管 七名
- 第三分科 司法省、文部省及海軍省所管 八名
- 第四分科 遞信省所管 七名
- 第五分科 陸軍省所管 八名
- 第六分科 各特別會計 七名
- 第一分科 大藏省及外務省所管 六名
- 第二分科 內務省及司法省所管 六名
- 第三分科 農商務省及文部省所管 六名
- 第四分科 遞信省所管 六名
- 第五分科 海軍省所管 七名
- 第六分科 陸軍省所管 七名
- 第七分科 各特別會計 六名

各分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ委員長及理事ニ一任セリ

各分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ抽籤ニ依リ

第十回議會ニテハ理事ヲ分科ニ入レサリシカ故ニ各分科共其ノ所屬員ヲ五名トセシモ第十一回議會以來ハ理事カ分科ニ入ルコト、ナリシ爲爾來第五分科ニ限リ六名トセリ

第十八回乃至第二十二回議會

| | | |
|----------------|---|-----|
| 第二十三回乃至第二十七回議會 | 第一分科 陸軍省及海軍省所管 | 十一名 |
| | 第二分科 大藏省及司法省所管 | 十一名 |
| | 第三分科 內務省及遞信省所管 | 十一名 |
| | 第四分科 農商務省、外務省及文部省所管 | 十一名 |
| 第二十八回議會 | 第一分科 陸軍省及海軍省所管 | 九名 |
| | 第二分科 大藏省、鐵道院、朝鮮總督府、臺灣總督府、關東都督府及樺太廳ヲ除ク及司法省所管 | 九名 |
| | 第三分科 內務省及遞信省所管 | 八名 |
| | 第四分科 農商務省、外務省及文部省所管 | 九名 |
| | 第五分科 朝鮮總督府、臺灣總督府、關東都督府、樺太廳及鐵道院 | 九名 |

(備考)

本文中第五回議會以前ニ決算委員ナキハ第六回議會ニ於テ初メテ設ケラレタルカ故ナリ
 本表中ニハ第七回、第十一回、第十九回、第二十回及第二十九回議會ヲ省キアリ之レ一ハ委員
 選定前解散セラレタルカ爲、一ハ分科ヲ設ケサリシニ因ル

(三) 請願委員

第一分科 租稅

一

第一回及第二回議會
 第二分科 法律 八名
 第三分科 雜 不詳

員
 分科所屬員ノ定メ
 方及配置ノ方法不
 詳

第三回議會
 第一分科 租稅 十三名
 第二分科 法律 十三名
 第三分科 雜 九名

各分科ノ定員ヲ定
 メ其配置ハ抽籤ニ
 依レリ

第四回議會
 第一分科 租稅 八名
 第二分科 法律 十四名
 第三分科 雜 十三名

同上

第五回議會
 第一分科 租稅 十一名
 第二分科 法律 十二名
 第三分科 雜 十二名

同上

第六回議會
 第一分科 租稅 九名
 第二分科 法律 九名
 第三分科 雜 十七名

同上

| | | |
|---------------|------------------------|-----|
| 第八回議會 | 第一分科 租稅 | 十一名 |
| | 第二分科 法律 | 十二名 |
| | 第三分科 雜 | 十二名 |
| 第九回乃至第十六回議會 | 第一分科 租稅 | 九名 |
| | 第二分科 法律 | 九名 |
| | 第三分科 雜 | 十七名 |
| 第十七回及第十八回議會 | 第一分科 內務省所管 | 九名 |
| | 第二分科 大藏省所管 | 九名 |
| | 第三分科 農商務省所管 | 九名 |
| | 第四分科 陸軍省、海軍省、文部省及司法省所管 | 九名 |
| | 第五分科 外務省及遞信省所管及雜 | 八名 |
| 第二十一回及第二十二回議會 | 第一分科 大藏省及農商務省所管 | 十五名 |
| | 第二分科 內務省所管 | 十名 |
| | 第三分科 陸軍省、海軍省、文部省及司法省所管 | 十一名 |
| | 第四分科 外務省及遞信省所管及雜 | 八名 |

各分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ抽籤又ハ各自ノ任意ニ依レリ

各分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ抽籤ニ依レリ

分科ノ定員ヲ定メ其配置ハ各員ノ任意ニ依レリ

| | | |
|---------|--------------------|----|
| 第二十三回議會 | 第一分科 外務省、司法省及文部省所管 | 七名 |
| | 第二分科 內務省所管 | 七名 |
| | 第三分科 大藏省所管 | 七名 |
| | 第四分科 陸軍省及海軍省所管 | 八名 |
| | 第五分科 農商務省所管 | 七名 |
| | 第六分科 遞信省所管 | 八名 |

各分科ノ定員及配置ハ前例ニ依リ但シ各分科ノ人員甚タシキハ平均取捨ヲ委員長ニ任シタルヲ以テ委員長ハ之ヲ取捨シテ配置セリ

| | | |
|---------|----------------|----|
| 第二十四回議會 | 第一分科 內閣及外務省所管 | 六名 |
| | 第二分科 司法省及文部省所管 | 六名 |
| | 第三分科 大藏省所管 | 七名 |
| | 第四分科 陸軍省及海軍省所管 | 五名 |
| | 第五分科 農商務省所管 | 七名 |
| | 第六分科 遞信省所管 | 六名 |
| | 第七分科 內務省所管 | 七名 |

分科ノ分方、分科所屬員ノ配置及主任ノ選定等總テ委員長ニ任セリ

(備考)

初七分科ヲ設ケタリシモ後第一分科ヲ廢シテ六分科ト爲シ順次繰上ケ元ト第一分科ニ屬

シタル内閣ヲ第二分科ニ、外務省ヲ第一分科ニ屬セシメ元ト第一分科所屬員ノ内二名ヲ第二分科ニ、三名ヲ第一分科ニ移屬セシメタリ

| | | |
|---------|--------------------|-----|
| 第二十五回議會 | 第一分科 内閣、外務省及大藏省所管 | 十一名 |
| | 第二分科 内務省、文部省及司法省所管 | 十一名 |
| | 第三分科 農商務省及陸軍省所管 | 十一名 |
| | 第四分科 遞信省及海軍省所管 | 十一名 |
| | 同上 | |

| | | |
|----------------|-------------------------|-----|
| 第二十六回乃至第二十八回議會 | 第一分科 内閣、外務省、大藏省所管及朝鮮總督府 | 十一名 |
| | 第二分科 内務省、文部省及司法省所管 | 十一名 |
| | 第三分科 農商務省及海軍省所管 | 十一名 |
| | 第四分科 陸軍省及遞信省所管、鐵道院並雜 | 十一名 |

第二十九回議會(臨時)ニ於テハ四分科ヲ設ケ主査ヲ選定シタルモ請願ノ審査スヘキモノナカリシヲ以テ分科ノ所管及所屬員ノ配置ヲ爲サ、リシ

(備考)

本表中第七回、第十一回、第十九回及第二十回議會ヲ省キアリ之レ一ハ委員選定前解散セラレタルカ爲一ハ分科ヲ設ケサリシニ因ル

三三 會期中分科ノ區分ヲ變更シタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第八回議會 明治二十八年一月八日ノ豫算委員會ニ於テ分科ヲ七分科ニ分チ各員ノ所屬ハ任意ニ之ヲ定ムルコト、爲シタル爲メ所屬員ノ配合一方ニ偏スル所アリシヲ以テ委員長武富時敏君其ノ處置ヲ衆議ニ諮フヤ小畑岩次郎君ヨリ「内務ト文部トヲ合セ又農商務ト遞信トヲ合併シテ各、一分科ト爲スヘシ」ト述ヘタルニ委員會ハ之ヲ可決シタルヲ以テ委員長ハ分科ヲ五分科トシ内務ト文部、遞信ト農商務トヲ合併シテ各、一分科トシ其ノ所屬員モ同時ニ合併シテ各、其分科員トナリタルモノト認ムル旨ヲ宣告セリ

第二十四回議會 明治四十一年二月十九日ノ請願委員會ニ於テ森肇君ヨリ「此分科ハ今日マテ七分科ニ分タレシモ昨年ハ之ヲ六分科ニ分チシヲ以テ併合ノ處置ヲ委員長ニ一任シタシ」ト述ヘタルニ委員長竹越與三郎君ハ之ヲ衆議ニ諮ヒ異議ナカリシヲ以テ七分科ヲ六分科ニ變更シ第一分科ヲ廢シテ順次繰上ケ元ト第一分科ニ屬シタル内閣ヲ第二分科ニ、外務省ヲ第一分科ニ屬セシメ、元ト第一分科所屬員ノ内二名ヲ第二分科ニ三名ヲ第一分科ニ移屬セシメタリ

三四 委員長ハ分科ニ屬セサルモ理事ハ之ニ屬スルヲ近來ノ例トス

委員長ハ豫算其他孰レノ委員ニ於テモ分科ノ所屬ニ入ラサルヲ例トス
理事ハ豫算委員ニ於テハ第四回、第五回及第六回議會ヲ除クノ外總テ分科ニ入ルヲ例トセリ
決算委員ニ於テハ第八回乃至第十回議會ニアリテハ理事ヲ分科ニ入レサリシモ第十二回議會乃至第二十一回議會ニ於テハ分科ニ屬セシメ第二十二回議會乃至第二十四回議會ニ於テハ理事ヲ以テ各分科ノ主査ニ充ツル爲メ其ノ數ヲ分科ノ數ト同一ナラシメ一名ツ、ヲ各分科ニ配置シ來リタルモ第二十五回議會以來ハ他ノ委員ト同シク分科ニ入ル、ノ例トナレリ
請願委員ニ於テハ從來理事ヲ以テ分科ノ主査ニ充ツル爲メ其ノ數ヲ分科ノ數ト同一ナラシメ一名ツ、各分科ニ配置スルノ例ナリシカ第二十五回議會以來ハ他ノ委員ト同シク分科ニ入ル、ノ例トナレリ

三五 分科員ハ他ノ分科ニ兼務ヲ爲スコトヲ得

一委員ニシテ二箇以上ノ分科員ヲ兼ヌルコトヲ得ルヤ否ヤニ付テハ何等ノ規定ナキモ豫算其他孰レノ委員ニ於テモ兼務ヲ許セリ而シテ兼務員ノ數及所屬別ハ各員ノ任意ニ依ルコトハ各委員トモ其揆ヲ一ニセリ

豫算委員ニ於テ兼務ヲ許スコトハ第四回議會以來ノ慣例トス

決算委員ニ於テハ從來兼務ヲ爲シタルコトナカリシモ第二十一回議會明治三十八年一月二十七日ノ委員會ニ於テ各分科ノ所屬員ヲ定ムルニ當リ委員長栗塚省吾君ヨリ「(前略)只今トナタカ兼務ノコトヲ仰ツタヤウデアリマシタガ、ソレハ一向差支ナイヤウニ思ヒマス、決算ニハ未ダ兼務ヲシタ先例ハナイヤウデアリマスケレドモ、豫算デモ請願デモ任意ニ出來ルコトニナツテ居リマスカラ御望ノ方ハ隨意ニ他ノ分科へ兼務ヲシテヨロシウト思ヒマス」ト述ヘタルニ異議ナカリシヲ以テ爾來每會兼務ヲ許スノ慣例トナレリ

請願委員ニ於テハ從來兼務ヲ爲シタルコトナカリシモ第十六回議會明治三十四年十二月六日ノ委員會ニ於テ各分科ノ所屬員ヲ定ムルニ當リ委員長菅原傳君ヨリ「寧ロ先ツ抽籤ニ依リテ之ヲ定メ希望者ハ隨意兼務スルコトニシテハ如何」ト述ヘ委員會ハ之ヲ可決シ爾來此例ニ依レリ

第五節 主査

三六 分科ニハ主査ヲ置キ理事ヲ設ケサルヲ例トス

豫算委員、決算委員及請願委員ニ於テ分科ヲ設クル場合ニハ常ニ主査ヲ置キ理事ヲ設ケサルハ第一回期以來ノ慣例トス唯第十七回議會ニ於テ各分科ニ一名ノ理事ヲ置キタルコトアルモ其他ハナシ

三七 主査ハ本務員中ヨリ之ヲ選定スルヲ例トス

兼務員ニ議決權ナキコトハ從來ノ慣例ニシテ若シ兼務員ヲ主査ニ選定スルトキハ議案採決ノ結果可否同數トナリタル場合ニ於テ其ノ主査ハ裁決權ヲ有セサルヲ以テ可否ノ裁決ヲ爲スコト能サルノ不都合ヲ生スヘキナリ故ニ主査ハ本務員中ヨリ之ヲ選定スルヲ穩當トシ又從來ノ慣例トスル所ナリ但シ兼務員ヲ主査ニ選定シタルコトハ第十六回議會ニ一例ナキニ非サルモ其他ハナシ

三八 主査互選ノ期日ハ委員長之ヲ指定ス

分科ニ於テ主査ノ互選ヲ爲ス日時ハ委員長任意ニ之ヲ定メテ宣告スルヲ例トス但シ第九回、第十回及第十六回議會ニ於テハ委員會ノ決議ヲ以テ其期日ヲ定メタルコトナキニ非サルモ爾來此ノ如キ例ヲ見ス

三九 主査ノ互選ハ分科所屬ヲ定メタル日ニ於テスルヲ例トスルモ他ノ日ニ於テ之ヲ行ヒタルコトアリ

分科主査ノ互選ハ總會ニ於テ分科員ノ所屬ヲ定メタル日ニ於テスルヲ例トスルモ當日互選ヲ爲ス

コト能ハサル爲メ他ノ日ニ互選シタルコトアリ左ノ如シ

第十回議會 明治三十年一月八日ノ豫算委員會ニ於テハ當日分科ノ所屬員ヲ定メタルモ各分科

ハ同月十一日主査ノ互選ヲ爲セリ

第十八回議會 明治三十六年五月十四日ノ豫算委員會ニ於テハ當日分科ノ所屬員ヲ定メタルモ

第一分科ハ同月十八日主査ノ互選ヲ爲セリ

第二十一回議會 明治三十七年十二月二日ノ豫算委員會ニ於テハ當日分科ノ所屬員ヲ定メタル

モ各分科ハ同月五日主査ノ互選ヲ爲セリ

第二十二回議會 明治二十九年一月二十二日ノ豫算委員會ニ於テハ當日分科ノ所屬員ヲ定ムル

ト同時ニ主査ノ指名ヲ委員長ニ一任シタルモ委員長ハ同月二十五日各分科ノ主査ヲ指名セリ

四〇 主査ノ互選ハ委員長ノ指名ニ依ルヲ近來ノ例トス

其ノ例左ノ如シ

(一) 豫算委員

豫算委員分科主査ノ選定ハ第十七回及第二十二回議會ニ於テ委員長ノ指名ニ一任セシ外分科ニ於テ各委員ノ推薦ニ依リ適宜之ヲ定ムルノ例ナリシカ第二十五回議會以來ハ委員長ノ指名ニ依

ルノ例トナレリ

(二) 決算委員

決算委員分科主査ノ選定ハ第二十三回議會ニ於テ委員長ノ指名ニ一任セシ外各分科ニ於テ推薦又ハ抽籤ニ依リ適宜之ヲ定ムルノ例ナリシカ第二十五回議會以來ハ委員長ノ指名ニ依ルノ例トナレリ

(三) 請願委員

請願委員分科主査ノ選定ハ從來總會ノ決議ニ依リ理事ヲ以テ之ニ充ツルノ例ナリシカ第二十五回議會以來ハ委員長ノ指名ニ依ルノ例トナレリ

四一 主査ノ辭任ハ書面又ハ口頭ヲ以テスルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

(一) 口頭ヲ以テシタル例

第十三回議會 明治三十二年二月十五日ノ決算委員會ニ於ケル第二分科主査大須賀庸之助君主査辭任ノ申出

第十八回議會 明治三十六年五月二十七日ノ決算委員會ニ於ケル第三分科主査東條良平君主査

辭任ノ申出

(二) 書面ヲ以テシタル例

第十三回議會 明治三十二年二月十七日ノ決算委員會ニ於ケル第四分科主査前島丈之助君ノ主査辭任願

第二十二回議會 明治三十九年二月二十一日ノ決算委員會ニ於ケル第一分科主査横堀三子君ノ

主査辭任願

第二十四回議會 明治四十一年二月十九日ノ請願委員會ニ於ケル第一分科主査久保伊一郎君ノ

主査辭任願

四二 主査ノ辭任ハ委員長衆議ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

(一) 許可シタル例

第十三回議會 明治三十二年二月十五日ノ決算委員會ニ於ケル第二分科主査大須賀庸之助君主査辭任ノ許可外一件

第十八回議會 明治三十六年五月二十七日ノ決算委員會ニ於ケル第三分科主査東條良平君主査

辭任ノ許可

第二十四回議會 明治四十一年二月十九日ノ請願委員會ニ於ケル第一分科主査久保伊一郎君ノ主査辭任ノ許可

(二) 許可セザリシ例

第二十二回議會 明治二十九年二月二十一日ノ決算委員會ニ於ケル第一分科主査横堀三子君ノ主査辭任ノ不許可

四三 主査代理ハ本務員中ヨリ之ヲ選定スルヲ例トス

主査代理ハ當日出席者中ノ本務員ヲ以テ之ニ充ツルハ從來ノ慣例トス兼務員ヲ以テ主査ノ代理ヲ爲サシメタルコトハ第二十八回議會ニ一例アルニ過キス

四四 主査事故ノ爲其席ヲ退カントスルトキハ任意ニ代理者ヲ指名スルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月十五日ノ豫算委員第三分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

第三回議會 明治二十五年五月十四日ノ豫算委員第三分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

第九回議會 明治二十九年一月十三日及十四日ノ豫算委員第四分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

名外二件

第十回議會 明治三十年一月二十五日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外三件

第十二回議會 明治三十一年五月二十四日ノ豫算委員第四分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

第十四回議會 明治三十三年二月九日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外四件

第十六回議會 明治三十四年十二月二十五日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

外一件

第十八回議會 明治三十六年五月二十八日ノ豫算委員第五分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外

一件

第二十二回議會 明治三十九年二月二十三日ノ決算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

外一件

第二十四回議會 明治四十一年三月二十日ノ請願委員第六分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外

一件

第二十五回議會 明治四十二年二月六日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外三

件

第二十六回議會 明治四十三年二月六日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外二

件

第二十七回議會 明治四十四年二月一日ノ豫算委員第三分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名外三

件

第二十八回議會 明治四十五年一月二十九日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

四五 主査闕席スルトキハ委員ニ於テ代理者ヲ推薦スルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

第九回議會 明治二十九年一月十七日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦外一件

第十回議會 明治三十年三月九日ノ豫算委員第四分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦

第十八回議會 明治三十六年五月二十日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦外一

件

第二十一回議會 明治三十七年十二月十五日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦

外一件

第二十二回議會 明治三十九年三月十九日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦外

一件

第二十四回議會 明治四十一年三月十七日ノ請願委員第四分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦

第二十六回議會 明治四十三年一月三十一日ノ豫算委員第三分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦

外二件

第二十七回議會 明治四十四年二月二十七日ノ請願委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ推薦

四六 主査事故ノ爲出席スルコト能ハサルトキ書面ヲ以テ代理者ヲ指名シ

タルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第二十五回議會 明治四十二年三月十五日ノ請願委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

第二十八回議會 明治四十五年二月十二日ノ請願委員第一分科會ニ於ケル主査代理者ノ指名

第六節 委員中委員

四七 委員ハ其委員中ヨリ更ニ委員ヲ設クルコトヲ得

委員ニ於テ其委員中ヨリ更ニ委員ヲ設クルコトニ付テハ議院法及衆議院規則ニ何等ノ規定ナキモ委員會ノ決議ヲ以テ之ヲ設ケタル例甚タ多シ此場合ニ於テハ委員ノ數其選定方法等總テ委員會ノ決議ニ依ルヲ例トス蓋シ此委員ハ法律規則又ハ議院ノ決議ニ基キテ設クルモノニアラサルヲ以テ議院ニ對シテハ何等直接ノ關係ヲ有スルモノニアラス唯委員カ議案ヲ審査スルノ一方法トシテ設クルモノニ過キサレハ其行動ハ總テ委員會ノ決議ニ從ハサルヘカラサルナリ是レ實際慣例ノ認ムル所ナリ

四八 委員中委員ハ審査ノ方針、議案若ハ或事項ノ調査、修正案ノ起草、政府若ハ貴族院トノ交渉又ハ報告書若ハ意見書ノ起草ヲ爲サシムル等ノ爲之ヲ設ク

每會期ノ例ヲ表示セハ左ノ如シ

(一) 審査ノ方針ヲ調査スル爲設ケタル委員
(イ) 豫算委員

| 會期 | 時期、方法、人員 | 選定ノ時期 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-------|----------|-------|-------|----|
| 第一回議會 | 不 | 詳不 | 詳不 | 員 |

| | | | | |
|--------|--------------|--|----|-----|
| 第二回議會 | 大體ノ質問終了後 | 無名 | 投票 | 七名 |
| 第三回議會 | 大體ノ質問前 | 委員長 | 指名 | 三名 |
| 第四回議會 | 同 | 同 | 同 | 五名 |
| 第五回議會 | 同 | 分科ニ於テ各一名ノ委員ヲ選定ス | 同 | 七名 |
| 第八回議會 | 同 | 委員長 | 指名 | 七名 |
| 第十回議會 | 大體ノ質問終了後 | 委員長理事及各分科ノ主査ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 九名 |
| 第十二回議會 | 總會及分科會ノ質問終了後 | 委員長 | 指名 | 五名 |
| 第十三回議會 | 同 | 理事各分科主査及委員長ノ指名ニ依レル各分科各一名ノ委員ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 十一名 |
| 第十四回議會 | 大體ノ質問前 | 理事及主査ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 七名 |
| 第十六回議會 | 同 | 委員長各分科主査及委員長指名ニ依レル五名(總委員中ヨリ)ノ委員ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 十名 |
| 第十七回議會 | 大體ノ質問中 | 委員長理事及各分科ノ主査ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 十名 |
| 第十八回議會 | 同 | 委員長及各分科ノ主査ヲ以テ之ニ充ツ | 同 | 七名 |

(備考)

本表中第十一回及第十九回議會ヲ省キタルハ委員選定前解散セラレタルカ爲ナリ

(ろ) 決算委員

| 會期 | 時期、方法、人員 | 選定ノ時期 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-------|----------|-------|-------|-------------------------|
| 第六回議會 | 質問前 | 委員長指名 | 五名 | 此ノ委員ノ外委員長及理事ハハルコトヲ得ト議決ス |
| 第八回議會 | 同 | 無名投票 | 七 | 名 |

(は) 請願委員

第六回議會 明治二十七年五月二十二日ノ請願委員會ニ於テ協力高ニ附スル公債證書下付ニ關スル請願ニ付調査ノ方針ヲ定ムル爲委員長ノ指名ヲ以テ五名ノ方針委員ヲ選定セリ

第九回議會 明治二十九年一月八日ノ請願委員會ニ於テ請願ノ調査方針ヲ定ムル爲其起草ヲ委員長及理事ニ託セリ

第二十四回議會 明治四十一年二月五日ノ請願委員第三分科會ニ於テ不足家祿復舊請願外二十六件ニ付審査ノ方針ヲ定ムル爲主査ヲ加ヘテ四名ノ方針委員(三名ハ主査指名)ヲ選定セリ

(に) 特別委員

第四回議會 明治二十五年十二月二十二日ノ官有林野ノ處分ニ關スル建議案委員會ニ於テ調査ノ方針案ヲ起草セシムル爲推薦ニ依リ三名ノ方針委員ヲ選定セリ

(二) 議案若ハ或事項ニ付調査ヲ爲サシムル爲設ケタル委員

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-------|--------------|----------------|--------------------------------|-----|
| 第二回議會 | 明治二十四年十二月十六日 | 登記法改正案委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| 第三回議會 | 同 | 同 | 委員ノ推薦 | 二名 |
| 第三回議會 | 明治二十五年五月十六日 | 同 | 無名投票 | 三名 |
| 第四回議會 | 明治二十五年十二月十一日 | 豫算委員會 | 各分科主査ヲ以テ之ニ充ツ | 七名 |
| 第四回議會 | 同 | 同 | 委員長指名 | 六名 |
| 第五回議會 | 明治二十七年五月十九日 | 同 | 各分科主査及各科ニ於テ推薦シタル一名ツツノ委員ヲ以テ之ニ充ツ | 十四名 |
| 第五回議會 | 同 | 請願委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第六回議會 | 同 | 同 | 同 | 四名 |
| 第六回議會 | 同年六月一日 | 豫算委員會 | 同 | 九名 |
| 第八回議會 | 明治二十八年一月十八日 | 史料蒐輯ニ關スル建議案委員會 | 同 | 一名 |
| 第八回議會 | 同 | 請願委員會 | 同 | 五名 |
| 第九回議會 | 同年同月二十五日 | 同 | 同 | 四名 |

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|----------|--------------------------|------------|----|
| 第十回議會 | 明治三十一年 | 請願委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第十一回議會 | 明治三十一年 | 衆議院議員選舉法改正法律案委員會 | 同 | 五名 |
| 第十二回議會 | 明治三十二年 | 營業稅法中改正法律案外一件委員會 | 同 | 三名 |
| 第十三回議會 | 同年十二月十二日 | 決算委員會 | 同 | 五名 |
| 第十四回議會 | 同 | 同 | 各主查ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |
| 第十五回議會 | 明治三十四年 | 衆議院議員選舉法改正法律案外一件委員會 | 委員長指名 | 七名 |
| 第十六回議會 | 明治三十五年 | 刑法改正案委員會 | 無名投票 | 七名 |
| 第十七回議會 | 明治三十七年 | 秋山定輔君ニ關スル調査ノ件委員會 | 同 | 三名 |
| 第十八回議會 | 同年十二月十二日 | 相續稅法中改正法律案外一件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第十九回議會 | 同年同月十四日 | 同 | 同 | 七名 |
| 第二十回議會 | 明治三十八年 | 國本培養ニ關スル建議案委員會 | 同 | 三名 |
| 第二十一回議會 | 同年同月八日 | 佐竹作太郎君根津嘉一郎君ノ議員資格審査ノ件委員會 | 同 | 三名 |

| | | | | |
|---------|------------|-----------------|-------|----|
| 第二十二回議會 | 同年同月十七日 | 傳染病豫防法中改正法律案委員會 | 同 | 三名 |
| | 明治三十九年 | 豫算委員會 | 同 | 五名 |
| | 同年三月十日 | 請願委員第一分科會 | 主查指名 | 三名 |
| | 同年同月十七日 | 同 | 同 | 五名 |
| 第二十三回議會 | 明治四十年 | 同 | 同 | 二名 |
| | 一月二十六日 | 第三分科會 | 同 | 三名 |
| | 同年同月二十八日 | 第六分科會 | 同 | 三名 |
| | 同 | 同 | 同 | 三名 |
| | 同年二月二十二日 | 第五分科會 | 同 | 三名 |
| | 同 | 同 | 同 | 三名 |
| | 同年三月四日 | 第一分科會 | 同 | 三名 |
| | 同 | 同 | 同 | 四名 |
| | 同年同月二十一日 | 第二分科會 | 同 | 三名 |
| | 同年同月二十六日 | 森林法改正法律案委員會 | 委員長指名 | 三名 |
| 第二十四回議會 | 明治四十一年二月五日 | 請願委員第二分科會 | 主查指名 | 三名 |

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|----|-------------|---------------------------|-------|----|
| 同 | 明治四十二年三月十二日 | 請願委員第七分科會 | 主查指名 | 三名 |
| 同 | 同年同月十四日 | 衆議院議員選舉法中改正法律案外四件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月十七日 | 衆議院議員選舉取締ニ關スル法律案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十五日 | 公證人法案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十八日 | 請願委員第七分科會 | 主查指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十九日 | 監獄法案外五件委員會 | 委員長指名 | 十名 |
| 同 | 同年三月四日 | 關稅定率法輸入稅表中改正法律案委員會 | 同 | 七名 |
| 同 | 同年同月六日 | 北海道國有林中公有林豫定地付與ニ關スル建議案委員會 | 同 | 三名 |
| 同 | 同年同月十日 | 請願委員第六分科會 | 主查指名 | 三名 |
| 同 | 同年同月十四日 | 帝國ノ領土内ニ於ケル裁判ノ效力ニ關スル法律案委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月十七日 | 陸軍刑法案外一件委員會 | 同 | 十名 |
| 同 | 同年同月十八日 | 大船渡鐵道鐵業利益補給ニ關スル建議案委員會 | 同 | 六名 |
| 同 | 同 | 請願委員第六分科會 | 主查指名 | 三名 |

第二十四回議會

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|----|-------------------|---------------------|-------|----|
| 同 | 同年同月十九日 | 來遊外客待遇ノ設備ニ關スル建議案委員會 | 委員長指名 | 三名 |
| 同 | 同年同月二十三日 | 東洋拓殖株式會社法案委員會 | 同 | 七名 |
| 同 | 一月治四十二年 二月二十五日 | 請願委員第一分科會 | 主查指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十七日 | 豫算委員會 | 委員長指名 | 九名 |
| 同 | 同年二月十五日 | 請願委員第一分科會 | 主查指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十六日 | 請願委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年三月一日 | 會計法中改正法律案委員會 | 同 | 三名 |
| 同 | 同年同月三日 | 鑛業獎勵ニ關スル建議案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 請願委員第三分科會 | 主查指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月五日 | 請願委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月六日 | 北海道拓殖政策確立ニ關スル建議案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 請願委員第二分科會 | 主查指名 | 五名 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 五名 |

第二十五回議會

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-----|--------------|--------------------|---------|----|
| 同 | 明治四十三年三月八日 | 衆議院議員選舉法中改正法律案委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月九日 | 特許法中改正法律案外三件委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月十日 | 日露戰役個人救済ニ關スル建議案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 競馬法案委員會 | 同 | 八名 |
| 同 | 同年同月十一日 | 商業會議所法中改正法律案委員會 | 無名投票 | 五名 |
| 同 | 同 | 宅地地價修正法中改正法律案委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同 | 新聞紙法案外一件委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月十三日 | 耕地整理法改正法律案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月十五日 | 請願委員第一分科會 | 主 查 指 名 | 五名 |
| 同 | 同 | 取引所法改善ニ關スル建議案委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年同月十七日 | 町村制中改正法律案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月十八日 | 決算委員會 | 同 | 十名 |
| 同 | 明治四十三年一月二十七日 | 印紙稅法中改正法律案外四件委員會 | 同 | 五名 |

第二十五回議會

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-----|--------------|-------------------|---------|----|
| 同 | 同年二月一日 | 請願委員第二分科會 | 主 查 指 名 | 四名 |
| 同 | 同年二月二日 | 同 第三分科會 | 同 | 三名 |
| 同 | 同年二月八日 | 同 第二分科會 | 同 | 三名 |
| 同 | 同年二月二十三日 | 漁業法改正法律案委員會 | 委員長指名 | 七名 |
| 同 | 同年三月九日 | 請願委員第三分科會 | 主 查 指 名 | 三名 |
| 同 | 同年三月十四日 | 同 第一分科會 | 同 | 三名 |
| 同 | 同 | 行政裁判法中改正法律案外一件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同 | 電氣事業法案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 明治四十四年一月二十四日 | 請願委員第二分科會 | 主 查 指 名 | 五名 |
| 同 | 同年同月三十一日 | 同 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年二月六日 | 同 第一分科會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年同月二十七日 | 同 第一分科會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 五名 |

第二十六回議會

第二十七回議會

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|--------------|-----------|----------------------|-----|
| 第二十七回議會 | 明治四十四年三月七日 | 請願委員第二分科會 | 主 查 指 名 | 五 名 |
| | 同年同月九日 | 同 第四分科會 | 同 | 五 名 |
| | 同年同月十日 | 請願委員第二分科會 | 委員長及委員長指名ノ者八名ヲ以テ之ニ充ツ | 九 名 |
| | 同年同月十三日 | 請願委員會 | 委員長指名 | 三 名 |
| | 同年同月十四日 | 同 | 同 | 三 名 |
| | 同年同月十五日 | 同 | 同 | 三 名 |
| | 同年同月十七日 | 同 | 同 | 五 名 |
| | 同年同月十八日 | 同 | 同 | 五 名 |
| | 明治四十五年一月二十六日 | 同 | 同 | 五 名 |
| | 同年一月二十九日 | 同 第一分科會 | 主 查 指 名 | 五 名 |
| | 同年二月七日 | 同 第二分科會 | 同 | 三 名 |
| 同年二月八日 | 同 第四分科會 | 同 | 三 名 | |
| 同 | 同 | 同 | 三 名 | |

(三) 請願委員ニ於テ法律案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|--------------|-------------|----------------------|-----|
| 第二十三回議會 | 同年二月十二日 | 同 第一分科會 | 同 | 五 名 |
| | 同年二月十九日 | 同 | 同 | 三 名 |
| | 同年三月十一日 | 同 | 同 | 五 名 |
| | 同年三月十八日 | 請願委員會 | 委員長指名 | 五 名 |
| 第二十四回議會 | 明治四十年二月六日 | 請願委員第二分科會 | 主 查 指 名 | 三 名 |
| | 同年同月十三日 | 同 第三分科會 | 同 | 五 名 |
| | 同年三月四日 | 同 第一分科會 | 同 | 三 名 |
| | 同年二月二十七日 | 同 第二分科會 | 委員長指名 | 三 名 |
| | 明治四十一年二月一日 | 第一分科第三分科聯合會 | 主查二名及主查指名ノ者五名ヲ以テ之ニ充ツ | 七 名 |
| 第二十五回議會 | 明治四十二年一月二十五日 | 同 第一分科會 | 主 查 指 名 | 三 名 |
| | 同年二月十六日 | 同 第二分科會 | 同 | 五 名 |

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|------------|-----------|-----------|-----|
| 第二十五回議會 | 明治四十二年三月八日 | 請願委員第二分科會 | 主 查 指 名 | 五 名 |
| 第二十六回議會 | 明治四十三年二月十日 | 同 | 同 | 三 名 |
| 第二十七回議會 | 明治四十四年二月十日 | 請 願 委 員 會 | 委 員 長 指 名 | 七 名 |
| | 同年同月十五日 | 同 第三分科會 | 主 查 指 名 | 五 名 |
| 第二十八回議會 | 明治四十五年二月七日 | 同 第二分科會 | 同 | 三 名 |
| | 同年二月十九日 | 同 第一分科會 | 主 查ニ委任ス | 一 名 |
| | 同年三月十八日 | 請 願 委 員 會 | 委 員 長 指 名 | 五 名 |
| 同年三月二十日 | 同 | 委 員 長ニ一任ス | 一 名 | |

(備考)

別ニ原案ナクシテ法律案ヲ起草セシムル爲委員ヲ設クルコトハ從來其例ナキ所ナルモ明治三十九年三月二十一日ノ請願取扱規則ニ依リ始メテ此種ノ委員ヲ設クルコト、ナレリ

(四) 修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

(b) 議案ノ主旨ヲ調査シテ修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

| 會 期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|-------|--------------|--|------------------------|-----|
| 第三回議會 | 明治二十五年六月八日 | 郡制改正法案委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一 名 |
| 第四回議會 | 明治二十五年六月八日 | 海關稅法案委員會 | 委 員 長 指 名 | 一 名 |
| | 明治二十六年二月十七日 | 礦業條例改正法律案委員會 | 委員長理事及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 三 名 |
| 第八回議會 | 同年同月二十七日 | 選舉干渉上奏案委員會 | 委 員 推 薦 | 一 名 |
| | 明治二十八年一月二十四日 | 製鐵所設置建議案委員會 | 同 | 三 名 |
| | 同年同月二十五日 | 復祿並祿高不當處分訂正建議案委員會 | 委 員 長 指 名 | 一 名 |
| | 同年二月十三日 | 古社寺保存ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二 名 |
| | 同年三月五日 | 越前國敦賀港ニ於テ露領沿海州薩哈連島及朝鮮國貿易ニ關スル船舶ノ出入貨物積卸許可法律案外五件委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一 名 |
| | 同年同月六日 | 棉作改良試驗費ニ關スル建議案委員會 | 委員中ニアル提出者ヲ以テ之ニ充ツ | 一 名 |
| 第九回議會 | 同年同月十五日 | 特別輸出港規則追加法律案外一件委員會 | 同 | 一 名 |
| | 明治二十九年三月六日 | 日本勸業銀行法案外二件委員會 | 不 明 | 不 明 |

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|--------------|--------------------|----------------------|----|
| 第九回議會 | 明治二十九年三月九日 | 民法中修正案委員會 | 委員中ニアル提出者ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| 第十二回議會 | 明治三十一年五月三十一日 | 森林法案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 四名 |
| 第十四回議會 | 明治三十三年一月二十四日 | 民法中修正案委員會 | 委員長指名 | 一名 |
| 第十五回議會 | 明治三十四年二月十三日 | 衆議院議員選舉法改正案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第二十一回議會 | 明治三十七年十二月十二日 | 徵兵令補則法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| | 同年同月十四日 | 相續稅法案外一件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| | 同年同月十五日 | 同 | 前委員及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 七名 |
| | 同年同月十五日 | 非常特別稅法中改正法律案外七件委員會 | 委員長指名 | 七名 |
| | 同年同月二十三日 | 蠶病豫防法案委員會 | 同 | 七名 |
| | 同三十八年二月一日 | 遠洋漁業獎勵法改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 四名 |
| | 同年同月廿一日 | 國籍法中改正法律案委員會 | 委員長指名 | 二名 |
| 同 | 明治三十九年三月九日 | 航海補助ニ關スル建議案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 醫師法案外一件委員會 | 同 | 五名 |

| | | | | |
|---------|--------------|----------------------|----------------------|----|
| 第二十二回議會 | 同年同月二十日 | 屠場法案委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同 | 齒科醫師法案委員會 | 同 | 五名 |
| 第二十三回議會 | 同年三月二十四日 | 衆議院議員選舉法中改正法律案外二件委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 明治四十年二月二十六日 | 號中改正法律案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第二十四回議會 | 同年同月十四日 | 請願委員第七分科會 | 主查指名 | 三名 |
| 同 | 同年同月十四日 | 衆議院議員選舉法中改正法律案外四件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年三月四日 | 關稅定率法輸入稅表中改正法律案委員會 | 同 | 六名 |
| 第二十五回議會 | 明治四十二年二月二十四日 | 違警罪即決例ニ關スル法律案外二件委員會 | 同 | 五名 |
| 同 | 同年三月十五日 | 遠洋漁業獎勵法中改正法律案外一件委員會 | 委員長推薦 | 二名 |
| 第二十六回議會 | 明治四十三年二月十七日 | 印紙稅法中改正法律案外三件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 同 | 同年二月八日 | 請願委員第二分科會 | 主查指名 | 三名 |
| 同 | 同年同月九日 | 砂糖消費稅法中改正法律案外七件委員會 | 委員長及委員長指名ノ者八名ヲ以テ之ニ充ツ | 九名 |
| 第二十七回議會 | 明治四十四年四月十四日 | 同 第二分科會 | 委員長指名 | 五名 |

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|--------------------------------|--------------|-------------------|------------------------------|----|
| 第二十七回議會 | 明治四十四年三月三日 | 請願委員會 | 委員長及主査ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第二十八回議會 | 明治四十五年一月二十六日 | 同 | 委員長指名 | 五名 |
| (ろ) 議決シタル主旨ニ依リ案文ヲ起草セシムル爲設ケタル委員 | | | | |
| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
| 第三回議會 | 明治二十五年五月二十四日 | 鐵道公債法案外一件委員會 | 委員長理事及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |
| 第四回議會 | 同年十二月十六日 | 府縣制改正法案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第五回議會 | 明治二十六年二月二十七日 | 生絲検査所法案外三件委員會 | 同 | 二名 |
| 第六回議會 | 同年十二月九日 | 登記法改正法律案委員會 | 委員中ニアル提出者ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第七回議會 | 同年同月十八日 | 北海道議會法案外四件委員會 | 同 | 二名 |
| 第八回議會 | 明治二十七年五月二十八日 | 質屋取締條例改正法律案外一件委員會 | 同 | 三名 |
| 第九回議會 | 明治二十八年一月十一日 | 質屋取締法案外一件委員會 | 委員中ニアル提出者一名及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第十回議會 | 同年同月十八日 | 郡制改正法律案委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| 第十一回議會 | 同年二月一日 | 航路擴張建議案外二件委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |

| | | | | |
|--------|-------------|--------------------------------|------------------------|----|
| 第九回議會 | 同年同月十三日 | 明治二十三年法律第四十六號水利組合條例中改正追加法律案委員會 | 同 | 二名 |
| 第十回議會 | 明治三十年二月十六日 | 家祿賞典整理公債處分法案委員會 | 委員長理事及委員長指名ノ者四名ヲ以テ之ニ充ツ | 六名 |
| 第十一回議會 | 同年同月十九日 | 森林法案外二件委員會 | 委員長理事及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |
| 第十二回議會 | 明治三十一年二月十五日 | 印紙稅法案委員會 | 委員長指名 | 三名 |
| 第十三回議會 | 明治三十三年二月一日 | 鐵道敷設法中改正法律案外一件委員會 | 同 | 七名 |
| 第十四回議會 | 明治三十五年二月四日 | 國有森林原野入會ニ關スル法律案外三件委員會 | 同 | 三名 |
| 第十五回議會 | 明治三十八年二月七日 | 煙草專賣法案委員會 | 委員長理事及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |
| 第十六回議會 | 明治三十八年二月十七日 | 傳染病豫防法中改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第十七回議會 | 同年同月二十五日 | 決算委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第十八回議會 | 明治三十九年三月二十日 | 請願ニ關スル決議案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第十九回議會 | 同年同月二十四日 | 辯護士法中改正法律案委員會 | 委員長指名 | 四名 |
| 第二十回議會 | 明治四十年二月十七日 | 請願委員會第二分科會 | 同 | 三名 |

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|-------------|---------------------------|----------------------|----|
| 第二十三回議會 | 明治四十年三月二日 | 請願委員第三分科會 | 委員長指名 | 五名 |
| | 同年同月四日 | 同第一分科會 | 同 | 五名 |
| | 同年同月八日 | 同第六分科會 | 同 | 三名 |
| | 同年同月十九日 | 同第四分科會 | 同 | 三名 |
| | 同年同月二十一日 | 市場法案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十四回議會 | 明治四十一年二月一日 | 請願委員第一分科及第三分科聯合會 | 主查二名及主查指名ノ者五名ヲ以テ之ニ充ツ | 七名 |
| | 同年三月六日 | 北海道國有林中公有林豫定地附與ニ關スル建議案委員會 | 委員長指名 | 三名 |
| | 同年同月二十日 | 請願委員第六分科會 | 主查ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| 第二十五回議會 | 明治四十二年二月十六日 | 田坂初太郎君外二名議員資格審査ノ件委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| | 明治四十四年二月十七日 | 教員優待ニ關スル建議案外一件委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| 第二十七回議會 | 明治四十五年三月十九日 | 治水政策ニ關スル建議案委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |
| | 同年三月二十三日 | 癩兵優遇ニ關スル建議案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第二十八回議會 | 同年三月四日 | 衆議院議員選舉法改正法律案委員會 | 委員長ヲ以テ之ニ充ツ | 一名 |

(五) 原案修正案共ニ否決トナリタル場合ニ更ニ修正案ヲ起草セシムル爲設ケタル委員

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|--------|---------------|------------------|----------------------|----|
| 第二回議會 | 明治二十四年十二月二十四日 | 豫算委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第六回議會 | 明治二十七年五月二十七日 | 同第二分科會 | 主查指名 | 二名 |
| 第八回議會 | 明治二十八年一月十八日 | 豫算委員會 | 委員長指名 | 三名 |
| 第九回議會 | 明治二十九年二月十九日 | 酒造稅法案外五件委員會 | 委員長及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 四名 |
| 第十三回議會 | 明治三十二年二月十八日 | 衆議院議員選舉法改正法律案委員會 | 委員長指名 | 五名 |

(六) 政府又ハ貴族院ト交渉セシムル爲設ケタル委員

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|--------|-------------|-------------------|-------------------------|----|
| 第九回議會 | 明治二十九年二月十四日 | 森林法案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 四名 |
| 第十回議會 | 明治三十年二月十七日 | 新聞紙條例中改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| | 同年同月二十五日 | 府縣制改正法律案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第十四回議會 | 明治三十三年二月一日 | 鐵道敷設法中改正法律案外一件委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第十六回議會 | 明治三十五年二月五日 | 國有土地森林原野下展施行法案委員會 | 委員長、理事及委員長指名ノ者三名ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|-------------|--------------------------|-------------------------|----|
| 第十六回議會 | 明治三十五年二月七日 | 賣藥印紙稅規則廢止法律案外一件委員會 | 委員長、理事及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十一回議會 | 明治三十八年二月十七日 | 存置ヲ要セサル國有林野ノ特賣ニ關スル法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十二回議會 | 明治三十九年三月十五日 | 畜牛結核豫防法中改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十三回議會 | 明治四十年二月二十五日 | 刑事訴訟法中改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十四回議會 | 明治四十一年三月十三日 | 會計法中改正法律案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| | 明治四十二年三月十七日 | 大船渡鐵道鐵業ノ利益補給ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月十八日 | 東京都制案外三件委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月十九日 | 會計法中改正法律案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月十九日 | 大船渡鐵道鐵業ノ利益補給ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月十九日 | 來遊外客待遇ノ設備ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月十九日 | 請願委員第二分科會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 明治四十二年三月二十日 | 鑛業獎勵ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |
| | 同年三月二十五日 | 大船渡鐵道鐵業補給ニ關スル建議案委員會 | 委員長及委員二名 | 三名 |

| | | | | |
|---------|--------------|------------------------------------|-----------------------|----|
| 第二十五回議會 | 同年同月十日 | 關稅定率法輸入稅表中改正法律案(千田軍之助君外六名提出)外一件委員會 | 理事三名及委員長指名ノ者二名ヲ以テ之ニ充ツ | 五名 |
| | 同年同月十五日 | 治水事業費繰延復活ニ關スル建議案委員會 | 委員長指名 | 七名 |
| | 同年同月十九日 | 國有林野ヲ地方自治體ニ下附ニ關スル建議案委員會 | 委員長指名 | 五名 |
| 第二十七回議會 | 明治四十四年一月二十四日 | 請願委員第二分科會 | 委員長指名 | 五名 |

(七) 報告書又ハ意見書ヲ起草セシムル爲設ケタル委員會

| 會期 | 決議年月日 | 委員會ノ名稱 | 選定ノ方法 | 人員 |
|---------|---------------|-------------------------------|----------------------|----|
| 第二回議會 | 明治二十四年十二月二十一日 | 私設鐵道買收法案委員會 | 委員長及理事ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| | 同年同月二十四日 | 岐阜愛知二縣下震災救濟及河川堤防工事費豫算外支出ノ件委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| | 同年同月二十五日 | 鐵道公債法案委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第十五回議會 | 明治三十四年二月二十五日 | 決算委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 二名 |
| 第十八回議會 | 明治三十六年六月四日 | 高野孟矩君資格審查委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十回議會 | 明治三十七年三月二十六日 | 秋山定輔君ニ關スル調査ノ件委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |
| 第二十二回議會 | 明治三十八年二月八日 | 佐竹作太郎君及根津嘉一郎君ノ資格審查委員會 | 委員長及委員長指名ノ者一名ヲ以テ之ニ充ツ | 三名 |

四九 委員中委員ハ委員長ヲ置クヲ近來ノ例トス

委員中委員ニ於テハ從來ハ正式ニ會議ヲ開クコト少カリシヲ以テ主査又ハ委員長ノ如キ會議ノ整理ヲ爲ス者ヲ設クルコトモ少カリシカ近來正式ニ會議ヲ開クコト漸ク増加シ從テ大概委員長ヲ置クノ例トナレリ每會期ノ例ヲ舉クレハ左ノ如シ

第六回議會 明治二十七年六月五日ノ豫算委員中鐵道建設費ニ關スル特別調査委員會ニ於ケル主査ノ設置

第十四回議會 明治二十三年一月十五日ノ衆議院議員選舉法改正法律案中選舉區特別調査委員會ニ於ケル主査ノ設置外一件

第十六回議會 明治三十五年三月五日ノ刑法改正案委員中特別調査委員會ニ於ケル委員長ノ設置

第二十三回議會 明治四十年二月二十五日ノ刑法改正案委員中特別調査委員會ニ於ケル委員長及理事ノ設置

第二十四回議會 明治四十一年三月十七日ノ陸軍刑法案外一件委員中特別調査委員會ニ於ケル委員長ノ設置外三件

第二十五回議會 明治四十二年二月十二日ノ請願委員第三分科中鑛煙毒ニ關スル特別調査委員會ニ於ケル委員長ノ設置外一件

第二十六回議會 明治四十三年一月二十八日印紙稅法中改正法律案外四件委員中印紙稅法中改正法律案外三件特別調査委員會ニ於ケル主査、理事ノ設置外五件

第二十七回議會 明治四十四年一月二十五日ノ請願委員第二分科員中試驗制度改正ニ關スル件交渉委員會ニ於ケル委員長ノ設置外十二件

第二十八回議會 明治四十五年三月十八日ノ請願委員中寺院境内還付ニ關スル件外一件法律案特別起草委員會ニ於ケル委員長ノ設置外九件

五〇 委員長委員中委員ノ一人トナリ委員長ノ職ヲ行ヒタルコトアリ

第二十六回議會漁業法改正法律案委員中特別調査委員會ニ於テハ別ニ委員長ヲ設ケサリシモ委員長長板東勘五郎君ハ委員中委員ノ一人ナルヲ以テ明治四十三年二月二十四日、二十五日、二十六日、三月五日及九日ノ會議ニ於テ毎回委員長席ニ著キ議事ヲ整理セリ

五一 委員長委員中委員ノ會議ニ出席シ委員長ノ職ヲ行ヒタルコトアリ

第十五回議會明治二十四年度決算特別調査委員會ニ於テハ主査ヲ設ケサリシモ明治二十四年二月二十日、二十五日及三月十八日ノ會議ニ於テ委員長石黒涵一郎君ハ每會出席シ委員長席ニ著キ議事ヲ整理セリ。

五二 委員中委員ノ辭任ハ委員長任意ニ又ハ衆議ニ諮フテ之ヲ許否スルヲ例トス

其例左ノ如シ

(一) 委員長任意ニ之ヲ許否シタル例

第二回議會 明治二十四年十一月三十日ノ豫算委員會ニ於テ方針委員岡田良一郎君其辭任ヲ申出タルトキ委員長松田正久君ヨリ「是ハ議院法ニ掲ゲテアル所ノ委員デナイカラ、強ヒテ申スト云フノデハアリマセヌケレドモ、一體當選シタ人ガ成ルベクヤルノガ、普通ノ例デ御座イマスカラ、尙一考ヲ煩シタイノデス」ト宣ヘタルヲ以テ岡田君ハ其請求ヲ取消セリ

第二十二回議會 明治二十九年三月十五日ノ市制改正法律案外二件委員會ニ於テ決議ノ結果ヲ整理セシムル爲メ委員ヲ設クルニ當リ其委員ニ指名セラレタル望月長夫君ヨリ差支アル旨ヲ以テ辭任ヲ申出タルトキ委員長多田作兵衛君ハ直ニ之ヲ容レ更ニ小河源一君ヲ指名セリ

第二十三回議會 明治四十年三月二十一日ノ請願委員第二分科會ニ於テ縣境界變更ノ件調査委

員ヲ設クルニ當リ其委員ニ指名セラレタル橋本久太郎君ヨリ止ムヲ得サル事由アル旨ヲ以テ辭任ヲ申出タルトキ主査松浦五兵衛君ハ直ニ之ヲ容レ更ニ飯島省二郎君ヲ指名セリ

第二十八回議會 明治四十五年三月十一日ノ請願委員第一分科會ニ於テ第二十一號舊藩債處分ノ件調査ノ爲特別調査委員ヲ設クルニ當リ其委員ニ指名セラレタル村上先君ヨリ他ニ多クノ委員ニ選任セラレアルノ故ヲ以テ辭任ヲ申出タルトキ主査武滿義雄君ハ「ドウカサウ仰シヤラナイデ御辭任ハ許サナイト云フコトデ、私ニ特權ヲ御與ヘ下サイ」ト宣ヘ許サ、リキ

(二) 委員長衆議ニ諮フテ之ヲ許否シタル例

第十六回議會 明治三十五年二月五日ノ國有土地森林原野下戻法施行法案委員會ニ於テ本案調査ノ爲委員ヲ設クルニ當リ其委員ニ指名セラレタル工藤行幹君ヨリ病氣ノ故ヲ以テ辭任ヲ申出タルトキ委員長西原清東君之ヲ衆議ニ諮リタルニ異議ヲ唱ヘタル者アリシヲ以テ委員長ハ辭任ヲ許サ、ル旨ヲ告ケタリ

第二章 會議

第一節 開會、休會、延會及散會

五三 開會ノ日時ハ委員長(主査)之ヲ指定シ必要アルトキハ議長之ヲ指定ス

衆議院規則第五十條ニハ「議院ニ於テ委員會ノ期日ヲ指定セサルトキハ委員長之ヲ定ム」トアルモ
議院ニ於テ之ヲ指定シタルコトハ甚々稀ニシテ委員長又ハ主査ニ於テ適宜之ヲ定ムルヲ例トス但
シ左ノ委員會ニ於テハ委員長(主査)衆議ニ諮リテ之ヲ指定セリ

第一回議會 明治二十三年十二月二十四日ノ集會及政社法改正案委員會ニ於ケル次回開會日時
ノ指定

第二回議會 明治二十五年五月二十八日ノ府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル
法律案委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定

第六回議會 明治二十七年五月二十五日ノ豫算委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定

第八回議會 明治二十八年一月二十二日ノ營業滿期國立銀行處分法案委員會ニ於ケル次回開會
日時ノ指定

第九回議會 明治二十九年一月十七日ノ造船獎勵法案委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外三件

第十回議會 明治三十年一月二十五日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外一件

第十二回議會 明治三十一年五月二十四日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外四件

第十三回議會 明治三十一年十二月九日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外五件

第十六回議會 明治三十四年十二月十八日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外二件

第十八回議會 明治三十六年五月二十八日ノ豫算委員第五分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外一件

第二十回議會 明治三十七年三月二十四日ノ煙草專賣法案委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外一件

第二十一回議會 明治三十八年二月十三日ノ航海補助ニ關スル建議案委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外三件

日時ノ指定外三件

第二十二回議會 明治三十九年三月十二日ノ市制改正法律案外二件委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外二件

外五件

第二十四回議會 明治四十一年一月二十五日ノ豫算委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定

第二十五回議會 明治四十二年三月十五日ノ汽船「トロール」漁業取締ニ關スル建議案委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外二件

第二十六回議會 明治四十三年一月二十一日ノ豫算委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外六件

第二十七回議會 明治四十四年一月二十六日ノ豫算委員會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外五件

第二十八回議會 明治四十五年一月三十一日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル次回開會日時ノ指定外一件

又議長議院會議ニ於テ委員選定ノ報告ヲ爲シタル後當日委員長及理事ノ互選ヲ爲シ引續キ會議スヘキ旨ヲ宣告シタル例左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十一月二十七日ノ議院會議ニ於ケル各常任委員會開會ノ宣告

第三回議會 明治二十五年五月七日ノ議院會議ニ於ケル各常任委員會開會ノ宣告

第四回議會 明治二十六年二月二十一日ノ議院會議ニ於ケル豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件委員會開會ノ宣告

第七回議會 明治二十七年十月十八日ノ議院會議ニ於ケル奉答文起草委員會開會ノ宣告

第八回議會 明治二十七年十二月二十四日ノ議院會議ニ於ケル奉答文ニ關スル件委員會開會ノ宣告外二件

第十回議會 明治三十年三月二十二日ノ議院會議ニ於ケル阿片法案外五件委員會開會ノ宣告

第十三回議會 明治三十二年二月三日ノ議院會議ニ於ケル商法修正法案委員會外十件委員會開會ノ宣告

第十四回議會 明治三十三年二月十九日ノ議院會議ニ於ケル感化法案委員會開會ノ宣告外二件

第十五回議會 明治三十四年三月十八日ノ議院會議ニ於ケル巡查看守退隱料及遺族扶助料法案委員會開會ノ宣告外二件

第十六回議會 明治三十五年三月八日ノ議院會議ニ於ケル第二期鐵道豫定線路中比較線路調査ニ關スル建議案委員會開會ノ宣告外二件

第十八回議會 明治三十六年六月二日ノ議院會議ニ於ケル粗製樟腦、樟腦油專賣法案委員會開會ノ宣告外一件

第二十回議會 明治三十七年三月二十日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外一件

第二十一回議會 明治三十七年十一月三十日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外六件

第二十二回議會 明治三十八年十二月二十八日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外八件

第二十三回議會 明治三十九年十二月二十八日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外八件

第二十四回議會 明治四十年十二月二十八日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外一件

第二十五回議會 明治四十一年十二月二十五日ノ開院式 勅語奉答文起草委員會開會ノ宣告外二件

第二十六回議會 明治四十二年十二月二十四日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開

會ノ宣告外三件

第二十七回議會 明治四十三年十二月二十三日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開

會ノ宣告外二件

第二十八回議會 明治四十四年十二月二十七日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開

會ノ宣告外一件

第二十九回議會 大正元年八月二十三日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會

ノ宣告

五四 請願委員會ニ於テハ會議日ヲ豫定スルヲ近來ノ例トス

請願委員ハ常ニ開會ノ必要アルヲ以テ第四回乃至第十五回議會ニ於テハ每週一定ノ日時ヲ豫定シテ會議ヲ開キタリシモ第十六回議會以來ハ絶テ其例ヲ見サリシカ第二十五回議會以來ハ復ヒ日時ヲ豫定シテ會議ヲ開クノ例トナレリ左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月一日ノ請願委員會ニ於ケル毎土曜日午前ニ總會ヲ開クヘシト

ノ決議(當日ハ出席委員定數ニ滿タサリシヲ以テ各員ノ協議ヲ以テ前記ノ事項ヲ定メタルモ爾來之ヲ實行セリ)

第四回議會 明治二十五年十二月五日ノ請願委員會ニ於テ毎土曜日午前第九時ニ總會ヲ開クヘシトノ決議

シトノ決議

第五回議會 明治二十六年十二月四日ノ請願委員會ニ於テ毎土曜日午前九時ヨリ總會ヲ開クヘシトノ決議

シトノ決議

第八回議會 明治二十八年一月十日ノ請願委員會ニ於テ每週二回總會ヲ開クヘシトノ決議

第十四回議會 明治三十二年十二月二日ノ請願委員會ニ於テ毎土曜日ニ總會ヲ開クヘシトノ決議

第十五回議會 明治三十四年一月二十三日ノ請願委員會ニ於ケル每週水曜日午後一時ヨリ開會

スヘシトノ決議(二月一日ノ會議ニ於テ通常金曜日ヲ以テ開會スルコト、定メ若シ差支アルトキハ隨時日時ヲ變更スヘキコトヲ議決セリ)

第二十五回乃至第二十八回議會 明治四十二年一月二十二日ノ請願委員會ニ於テ委員會及各分

科會ハ每週一回開會スルコト、シ第一分科會ハ月曜日第二分科會ハ火曜日第三分科會ハ水曜日第四分科會ハ木曜日請願委員會ハ金曜日ニ開會スヘシトノ決議

五五 委員長(主査)分科又ハ委員中委員ノ會議日ヲ指定シタルコトアリ

分科及委員中委員ノ開會日時ハ其主査又ハ委員中委員ノ委員長之ヲ指定シ其設ケナキトキハ各員

ノ協議ヲ以テ定ムルヲ例トスルモ左ノ委員會ニ於テハ委員長(主査)之ヲ指定セリ

第十六回議會 明治三十五年二月二十五日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長石田貫之助君ノ直チニ

第二分科會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

第二十二回議會 明治三十九年一月二十九日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長栗原亮一君ノ本日午

後ヨリ直ニ各分科會開會スヘキ旨ノ宣告

第二十三回議會 明治四十年二月二十五日ノ刑法改正案委員會ニ於ケル委員長磯部四郎君ノ本

日午後特別調査委員會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

同年三月八日ノ請願委員第六分科會ニ於ケル主査福井三郎君ノ來ル十一日午前十時ヨリ特別

調査會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

第二十四回議會 明治四十一年二月二十五日ノ公證人法案委員會ニ於ケル委員長磯部四郎君ノ直

ニ特別調査會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

第二十五回議會 明治四十二年三月十八日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長栗原亮一君ノ明十九日

午前十時ヨリ各分科會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

第二十七回議會 明治四十四年三月十日ノ商法中改正法律案外二件委員會ニ於ケル委員長鳩山

和夫君ノ明日午前十時ヨリ特別調査委員會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

第二十八回議會 明治四十五年二月十六日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長野田卯太郎君ノ明日ノ

午前十時ヨリ各分科會ヲ開會スヘキ旨ノ宣告

五六 開會ノ通知ハ前日衆議院公報ヲ以テスルヲ例トスルモ當日書面又ハ

口頭ヲ以テ之ヲ爲シタルコトアリ

開會ノ日時ヲ各委員ニ通知スルハ從來其前日ニ郵書ヲ以テ爲スノ例ナリシカ第十四回議會以來ハ衆議院公報ヲ發刊スルコトトナリシヲ以テ其日時ヲ公報ニ登載シテ通知ニ代ヘ特ニ通知書ヲ發スルハ特別ノ必要アル場合ニ限ルコトトナレリ

前日何等ノ通知ヲ爲サス會議ノ當日ニ至リ通知ヲ爲シタル例左ノ如シ

(一) 委員長當日書面ヲ以テ通知シタル例

第十四回議會 明治三十三年一月十八日ノ豫算委員第四分科會開會ノ通知外二件

第十五回議會 明治三十四年三月十四日ノ事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案委員會

開會ノ通知外三件

第十六回議會 明治三十四年十二月十三日ノ移民保護法中改正法律案委員會開會ノ通知外二十

件

第二十六回議會 明治四十三年三月九日ノ豫算委員會開會ノ通知外一件

(二) 委員長當日議場ニ於テ口頭ヲ以テ通知シタル例

第十四回議會 明治三十三年二月十四日ノ議院會議ニ於ケル農工銀行法中改正法律案外二件委員長門脇重雄君ノ委員會開會ノ通知

第十五回議會 明治三十四年三月二十一日ノ議院會議ニ於ケル豫算委員長栗原亮一君ノ委員會開會ノ通知

第十六回議會 明治三十五年三月七日ノ議院會議ニ於ケル鐵道列車災害豫防法案委員長内藤守三君ノ委員會開會ノ通知

第二十三回議會 明治四十年三月二十一日ノ議院會議ニ於ケル公共團體課稅制限ニ關スル法律案委員長荒川五郎君ノ委員會開會ノ通知

第二十六回議會 明治四十三年三月十八日ノ議院會議ニ於ケル臺灣銀行法中改正法律案外一件委員長長川原茂輔君ノ委員會開會ノ通知外一件

(三) 議長當日議場ニ於テ直ニ開會スヘキ旨ヲ宣告シタル例

第十四回議會 明治三十三年二月十九日ノ議院會議ニ於ケル感化法案委員會開會ノ宣告外二件第十五回議會 明治三十四年三月十八日ノ議院會議ニ於ケル巡查看守退隱料及遺族扶助料法案

委員會開會ノ宣告外二件

第十六回議會 明治三十五年三月八日ノ議院會議ニ於ケル第二期鐵道豫定線路中比較線路調査

ニ關スル建議案委員會開會ノ宣告外二件

第十八回議會 明治三十六年六月二日ノ議院會議ニ於ケル粗製樟腦、樟腦油專賣法案委員會開會ノ宣告

第二十回議會 明治三十七年二月二十五日ノ議院會議ニ於ケル軍人恩給法中改正法律案委員會開會ノ宣告

第二十一回議會 明治三十七年十一月二十日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外二件

第二十二回議會 明治三十八年十二月二十八日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外四件

第二十三回議會 明治三十九年一月二十八日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外四件

第二十四回議會 明治四十一年三月二十六日ノ議院會議ニ於ケル刑事訴訟法中改正法律案委員會開會ノ宣告

第二十五回議會 明治四十一年十二月二十五日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答

文案起草委員會開會ノ宣告外二件

第二十六回議會 明治四十二年十二月二十四日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答

文案起草委員會開會ノ宣告外三件

第二十七回議會 明治四十三年十二月二十三日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答

文案起草委員會開會ノ宣告

第二十八回議會 明治四十四年十二月二十七日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告外十四件

會ノ宣告外十四件

第二十九回議會 大正元年八月二十三日ノ議院會議ニ於ケル開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會開會ノ宣告

草委員會開會ノ宣告

五七 議院會議日ニハ委員會ヲ開カサルヲ例トスルモ當日會議ナキカ又ハ

會議アルモ議院ノ許可ヲ得テ開會シタルコトアリ

第十五回議會明治三十四年十二月二十六日ノ議院會議ニ於テ議長片岡健吉君ヨリ「今回ヨリ差懸ルコトガアリマセネバ、本會ト委員會ト別チマシテ隔日ニ開クコトト致シタイト思ヒマス、是レモ御

諮リ致シマスガ、通常ノ時ニハ委員會ヲ月水金ノ日ニ致シマス、ソウシテ、本會ヲ火木土ノ日ト定メテハ如何デゴザリマセウカ」ト諮リタルニ異議ナカリシヲ以テ議院會議日ニハ委員會ヲ開カサルコト、ナリ爾後此例ニ依リ每會期ノ始ニ議院會議日ト委員會會議日トヲ定ムルコト、ナレリ唯第二十回及第二十九回(臨時)議會ハ會期ノ短カカリシ爲此例ニ依ラサリシ

(一) 議院會議日ニ共會議ナキ爲委員會ヲ開キタル例

議院會議日ト雖其ノ會議ナキトキハ何等ノ許可ヲモ受クルコトナク隨意ニ會議ヲ開クコトヲ得ルハ從來ヨリノ慣例ナリ其例左ノ如シ

第十六回議會 明治三十四年十二月二十四日ノ國債證券買入銷却法案委員會ノ開會外六件

第十七回議會 明治三十五年十二月十一日ノ請願委員會ノ開會外二件

第十八回議會 明治三十六年五月十四日ノ請願委員會ノ開會外六件

第二十一回議會 明治三十七年十二月十五日ノ鹽專賣法案委員會ノ開會外二十八件

第二十二回議會 明治三十九年二月三日ノ請願委員會ノ開會外十七件

第二十三回議會 明治四十年一月二十二日ノ請願委員會ノ開會外十九件

第二十四回議會 明治四十一年二月一日ノ地租條例中改正法律案外二十九件委員會ノ開會外三十件

十件

- 第二十五回議會 明治四十二年一月二十六日ノ帝國鐵道會計法案委員會ノ開會外十八件
- 第二十六回議會 明治四十三年一月二十七日ノ印紙稅法中改正法律案外四件委員會ノ開會外三十二件
- 第二十七回議會 明治四十四年二月七日ノ登錄稅法中改正法律案委員會ノ開會外十一件
- 第二十八回議會 明治四十五年二月八日ノ學校及圖書館資金ノ一部所屬換等ニ關スル法律案委員會ノ開會外五件

(二) 議院會議日ニ豫算委員會ヲ開キタル例

豫算委員ハ法定ノ期間内ニ豫算案ノ審査ヲ爲ササルヲ以テ議院會議日ト雖當日議院ノ許可ヲ得テ委員會ヲ開クノ例ナリ左ノ如シ

- 第十五回議會 明治三十四年一月二十九日ノ豫算委員第一分科會ノ開會外十件
- 第十六回議會 明治三十四年十二月十二日ノ豫算委員會ノ開會外三十一件
- 第十七回議會 明治三十五年十二月十三日ノ豫算委員會ノ開會外一件
- 第十八回議會 明治三十六年五月十四日ノ豫算委員會ノ開會外七件
- 第二十一回議會 明治三十七年十二月十三日ノ豫算委員第二分科會ノ開會外十八件
- 第二十二回議會 明治三十九年一月二十五日ノ豫算委員會ノ開會外十六件

- 第二十三回議會 明治四十年一月二十二日ノ豫算委員會ノ開會外二十五件
 - 第二十四回議會 明治四十一年一月二十五日ノ豫算委員會ノ開會外十件
 - 第二十五回議會 明治四十二年一月二十三日ノ豫算委員會ノ開會外二十九件
 - 第二十六回議會 明治四十三年一月二十七日ノ豫算委員會ノ開會外十九件
 - 第二十七回議會 明治四十四年一月二十四日ノ豫算委員會ノ開會外十七件
 - 第二十八回議會 明治四十五年一月二十七日ノ豫算委員會ノ開會外二十六件
- (三) 議院會議日ニ止ヲ得サル事情アル爲議長ノ許可ヲ得テ開會シタル例
- 急要ナル議案ニ付テハ議院會議日ト雖委員會ヲ開クコトヲ得ルハ第十五回議會ニ於ケル議院ノ決議ニモ認ムル所ニシテ實際ニ於テモ此例甚タ多シ尤モ此ノ場合ニ於テハ開會ノ通知ヲ發スル前ニ議長ノ許可ヲ受クルヲ例トセリ

- 第十六回議會 明治三十四年十二月十二日ノ決算委員會ノ開會外二十四件
- 第十七回議會 明治三十五年十二月十六日ノ地租條例中改正法律案外一件委員會ノ開會
- 第十八回議會 明治三十六年五月二十八日ノ決算委員會ノ開會外六件
- 第二十一回議會 明治三十七年十二月二十日ノ鑛業法案委員會ノ開會外七件
- 第二十二回議會 明治三十九年一月二十五日ノ臨時事件費支辨ニ關スル法律案委員會ノ開會外

十一件

第二十三回議會 明治四十年一月二十九日ノ北海道地方費法中改正法律案委員會ノ開會外二十
六件

第二十四回議會 明治四十一年二月四日ノ衆議院議員選舉法中改正法律案外二件委員會ノ開會
外百四十九件

第二十五回議會 明治四十二年二月十三日ノ決算委員會ノ開會外百四十四件

第二十六回議會 明治四十三年一月二十七日ノ印紙稅法中改正法律案外四件委員會ノ開會外五
十三件

第二十七回議會 明治四十四年二月二日ノ明治四十一年法律第十一號中改正法律案外一件委員
會ノ開會外百四十五件

第二十八回議會 明治四十五年二月十三日ノ鐵道敷設法中改正法律案委員會ノ開會外九十七件

(四) 議院會議日ニ豫メ議院ノ許可ヲ得テ委員長及理事ノ互選ヲ行ヒタル例

第二十五回議會明治四十一年十二月二十七日ノ議院會議ニ於テ議長長谷場純孝君ヨリ「(前略)但
シ委員長理事ノ互選ハ都合ニ依リマシテハ本會議ノ日ニ或ハ開クコトヲ公報ヲ以テ御通牒スル様
ニシタイト思ヒマスガ、其御承認ヲ得タイト思ヒマス、」ト述ヘタルニ異議ナカリシヲ以テ爾來每

會此例ヲ襲用セリ

五八 會期切迫ノ場合ニハ議院會議日ト雖委員會ヲ開クヲ例トス

會期終了前大凡二週間ニ至レハ議長ハ議院ニ諮リ議院會議日ニ委員會ヲ開クコトヲ許スハ第十五
回議會以來ノ慣例トス即チ明治三十四年三月十五日ノ議院會議ニ於テ議長片岡健吉君ヨリ「是マ
デ委員會ハ隔日ニ致シテ居リマシタガ議院ノ會期モ僅ニナリマシタカラ差懸ル委員會ハ本會ノ日
ト雖モ開クコトニ御異議ハアリマセヌカ」ト諮リタルニ異議ナカリシヲ以テ爾來每會此例ヲ襲用
セリ

五九 議院ノ會議時間內ニ委員會ヲ開カントスルトキハ當日議院ノ許可ヲ

受クルコトヲ要スルモ豫算委員會ノ開會又ハ委員長及理事互選ノ爲豫メ

議院ノ許可ヲ得テ開會シタルコトアリ

衆議院規則第五十一條ニ「委員會ハ議院ノ會議時間內ニ於テ之ヲ開クコトヲ得ス但シ議院ノ許可
ヲ得タルトキハ此限ニ在ラス」トアルヲ以テ議院會議時間內ニハ會議ヲ開カサルヲ本則トスルモ
之ヲ開キタル例少カラス

委員會開會ノ日時カ議院會議ノ時間内ナルモ議院ノ許可ヲ受クルコトナクシテ各委員ニ通知ヲ發シ置キ當日會議ノ時刻ニ及ンテ議院ノ許可ヲ受ケ開會スルハ從來ノ慣例ナリシモ第十五回議會ニ於テ委員會議日ト議院會議日トヲ分チテヨリ以來ハ止ムヲ得サル事情アリテ議院會議日ニ委員會ヲ開カントスルトキハ豫メ議長ノ許可ヲ得テ通知ヲ發シ置キ當日委員會ニ出席ノ爲議場ヲ退カントスルトキ委員會長ヨリ之カ請求ヲ爲シ議院ノ許可ヲ受クルノ慣例トナレリ
豫メ議院ノ許可ヲ受ケ置キ當日許可ヲ受ケスシテ開會シタル例ハ從來少カラサリシモ第十五回議會以來ハ其例一時杜絶セシカ近來ニ至リ復ヒ同一ノ例ヲ見ルニ至レリ即チ左ノ如シ

第二十七回議會明治四十四年一月二十七日ノ議院會議ニ於テ議長長谷場純孝君ヨリ「(前略)尙ホ念ノ爲メニ申シテ置キマスガ、豫算委員會ヲ開クコトハ今日ニ限ツタコトテハナイ、豫算委員會ノ期限内ハ本會ノ開會中ニモ開キタイト云フコトテスカラ、左様御承知ヲ請ヒマス」ト述ヘタルニ異議ナカリシヲ以テ爾來每會此例ヲ襲用セリ

六〇 委員長及理事互選ノ當日ハ會議ヲ開カサルヲ例トスルモ引續キ會議ヲ開キタルコトアリ

委員長及理事ノ互選ヲ終レハ直チニ散會シ會議ハ別ニ委員長ノ定メタル日時ニ於テ之ヲ開クヲ例

トスルモ急ヲ要スルカ又ハ會期切迫ノ爲委員長及理事互選ノ後引續キ會議ヲ開キタルコト多シ即チ左ノ如シ

(一) 議長ヨリ委員長及理事互選ノ通知(公報)ニ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ書添ヘタル例
第十四回議會 明治三十三年二月十六日ノ登録稅法中改正法律案外一件委員會開會ノ通知外十七件

第十五回議會 明治三十四年三月十四日ノ明治三十三年法律第七十三號衆議院議員選舉法別表中改正法律案委員會開會ノ通知外四十二件

第十六回議會 明治三十五年一月二十二日ノ京都府下國界並郡界變更法律案委員會開會ノ通知外三十八件

第十八回議會 明治三十六年五月二十七日ノ鐵道敷設法中改正法律案外一件委員會開會ノ通知外五件

第二十回議會 明治三十七年三月二十四日ノ非常特別稅法案外十件委員會開會ノ通知外十一件
第二十一回議會 明治三十七年十二月二十一日ノ實用新案法案委員會開會ノ通知外三十件

第二十二回議會 明治三十九年二月二日ノ臺灣銀行法中改正法律案委員會開會ノ通知外三十三件

第二十三回議會 明治四十年三月十三日ノ日本水産銀行法案外一件委員會開會ノ通知外三十五件

第二十四回議會 明治四十一年三月十七日大船渡鐵道鐵業ノ利益補給ニ關スル建議案委員會開會ノ通知外三十五件

第二十五回議會 明治四十二年三月十三日産業組合法中改正法律案外一件委員會開會ノ通知外十七件

第二十六回議會 明治四十三年三月十六日ノ帝國學制案委員會ニ於ケル開會ノ通知外四件

第二十七回議會 明治四十四年三月八日ノ電氣事業法案委員會開會ノ通知外三十八件

第二十八回議會 明治四十五年三月六日ノ保險業法中改正法律案委員會開會ノ通知外十六件

(二) 議長議場ニ於テ委員長及理事互選後引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告シタル例

會期切迫等急ヲ要スル場合ニ於テ議長ヨリ委員選定ノ報告ヲ爲シタル後直チニ委員長及理事互選後引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告シタルコトアリ(其例ハ第二章第一節五六ノ三ニ掲ケタルモノト同シ)

(三) 委員長及理事互選後各員ノ協議ヲ以テ引續キ會議ヲ開キタル例

第十四回議會 明治三十三年十一月三十日ノ北海道區町村會議員總代及沖繩縣區會議員等選舉

ノ罰則ニ關スル法律案委員會議外十二件

第十五回議會 明治三十四年三月十四日ノ事業公債及鐵道公債特別會計法中改正法律案委員會議外二件

第十六回議會 明治三十四年十二月十三日ノ移民保護法中改正法律案委員會議外十二件

第十八回議會 明治三十六年五月十八日ノ度量衡法中改正法律案委員會議外八件

第二十一回議會 明治三十八年二月一日ノ北海道一級町村及三級町村ヲシテ租稅外國庫歲入ヲ

徵收セシムル法律案委員會議外二件

第二十三回議會 明治四十年二月十五日ノローマ字普及ニ關スル建議案委員會議外二件

第二十五回議會 明治四十二年三月十二日ノ裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案委員會議

第二十八回議會 明治四十四年十二月二十八日ノ請願委員會議外一件

六一 休會中ニ委員會ヲ開キタルコトアリ

議院ノ休會中ハ委員會モ亦開會セサルヲ例トスルモ急ヲ要スル爲會議ヲ開キタルコトアリ左ノ如シ

(一) 年末年始ノ爲休會シタル場合ニ委員會ヲ開キタル例

第一回議會 明治二十三年十二月二十七日ノ豫算委員會ノ開會(明治二十三年十二月二十六日ヨリ二十四年一月七日マテ休會)

第九回議會 明治二十九年一月八日ノ請願委員會ノ開會(明治二十八年十二月三十日ヨリ二十九年一月九日マテ休會)

第十四回議會 明治三十二年十二月二十日ノ治水ニ關スル建議案委員會ノ開會外一件(明治三十三年十二月二十日ヨリ三十三年一月十四日マテ休會)

第二十一回議會 明治三十八年一月六日ノ上奏案外一件委員會ノ開會(明治三十七年十二月二十九日ヨリ三十八年一月二十日マテ休會)

(二) 弔意ヲ表スル爲休會シタル場合ニ委員會ヲ開キタル例

議院ハ第八回議會明治二十八年一月二十九日陸軍大將大勳位熾仁親王殿下御葬儀ノ爲休會シタルニ日本銀行課稅法案委員會ハ當日會議ヲ開キタリ

(三) 日曜日又ハ祝祭日ニ委員會ヲ開キタル例

第一回議會 明治二十四年三月一日ノ郡分合ニ關スル法案委員會ノ開會外四件

第二回議會 明治二十四年十二月十三日ノ田畑地價特別修正法案委員會ノ開會

第四回議會 明治二十五年十二月十一日ノ豫算委員會ノ開會外一件

第六回議會 明治二十七年五月二十日ノ鐵道比較線路決定ニ關スル法律案外十一件委員會ノ開會

第七回議會 明治二十七年十月二十日ノ請願委員會ノ開會外二件

第八回議會 明治二十八年一月二十日ノ營業滿期國立銀行處分法案委員會ノ開會外三件

第九回議會 明治二十八年十二月二十九日ノ豫算委員會ノ開會外六件

第十回議會 明治三十年一月三十一日ノ豫算委員會ノ開會外一件

第十三回議會 明治三十一年十二月十一日ノ豫算委員第三分科會ノ開會外七件

第十五回議會 明治三十四年三月二十四日ノ關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案委員會ノ開會

第十六回議會 明治三十五年三月二日ノ豫算委員第四分科會ノ開會外二件

第十七回議會 明治三十五年十二月十四日ノ豫算委員會ノ開會

第十八回議會 明治三十六年五月三十一日ノ請願委員會ノ開會外二件

第二十回議會 明治三十七年三月二十日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會ノ開會

第二十二回議會 明治三十九年二月四日ノ豫算委員第四分科會ノ開會外六件

第二十四回議會 明治四十一年二月九日ノ豫算委員第二分科會ノ開會外二件

第二十六回議會 明治四十三年二月六日ノ豫算委員第一分科會ノ開會外一件

六二 委員ニ闕員アルモ會議ヲ開キタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月一日ノ議院會議ニ於テ豫算委員宮城浩藏君ノ辭任ヲ許可シ同月四日其補闕トシテ橋本久太郎君當選シタルニ委員會ハ其補闕前即チ同月二日及三日ニ會議ヲ開キタリ

第十四回議會 明治三十三年二月三日請願委員名須川良平君死亡シ其補闕選舉ヲ爲ササリシニ委員會ハ同月六日以後會議ヲ開クコト數回ニ及ヘリ

第二十三回議會 明治四十年二月七日ノ議院會議ニ於テ請願委員藤澤幾之輔君ノ辭任ヲ許可シ同月十二日其補闕トシテ菅澤重雄君當選シタルニ委員會ハ其補闕前即チ同月九日ニ會議ヲ開キタリ外二件

第二十五回議會 明治四十二年二月六日ノ議院會議ニ於テ決算委員澤田佐助君ノ辭任ヲ許可シ同月八日午後一時其補闕トシテ笹井甚吉君當選シタルニ委員會ハ其補闕前即チ同日午前十時五十分ニ會議ヲ開キタリ外一件

第二十六回議會 明治四十三年二月一日ノ議院會議ニ於テ豫算委員渡邊千冬君ノ辭任ヲ許可シ

同月二日其補闕トシテ木村良君當選シタルニ委員會ハ其補闕前即チ同月二日午前十時三十分ニ會議ヲ開キタリ

第二十七回議會 明治四十四年二月十六日請願委員藤澤元造君ノ辭任ヲ許可シ同月二十一日其補闕トシテ濱岡光哲君當選シタルニ委員會ハ其補闕前即チ同月十八日ニ會議ヲ開キタリ

六三 出席委員定足數ニ滿タサルトキハ會議ヲ開カス

議院法第二十二條ニ「常任委員會及特別委員會ハ其ノ委員半數以上出席スルニ非サレハ議事ヲ開キ議決ヲ爲スコトヲ得ス」トアリテ委員長ノ通知シタル開會時刻ヲ過キテ尙ホ出席者定數ニ達セサルトキハ會議ヲ開カサルハ勿論ナルモ開會定刻ヲ過クルコト幾何時分ニ至レハ流會スルヤハ其ノ場合ニ依リ各員ノ協議ニ依リテ定ルカ故ニ別ニ慣例ト認ムヘキモノナシ

(備考)

出席委員定數ニ滿タサルニ拘ハラズ會議ヲ開キ質問ヲ爲シタルコトハ第一回、第六回、第九回及第十四回議會ニ其例アリ又討議ヲ爲シタルモ議決ニ至ラザリシコトハ第十二回、第十五回及第十六回議會ニ其例アリ又討議ノ末議決ヲ爲シタルコトハ第二十七回及第二十八回議會ニ其例アリ又定數ニ滿タサルモ一定ノ時刻ニ達スレハ會議ヲ開クヘキコトヲ議決シタルコトハ第六回議會ニ其例アリ

六四 出席委員定足數ヲ闕クルニ至リタルトキハ會議ヲ延期ス

會議中出席委員カ定足數ヲ缺クルニ至リタルトキハ會議ヲ中止スルハ當然ニシテ又實際行ハル、所ナルモ之カ爲ニ多少ノ議論ヲ惹起シタルコトアリ左ノ如シ

第二十六回議會

明治四十三年二月九日ノ那覇港修築工事ヲ沖繩縣ニ引繼グコトニ關スル法律

案委員會ニ於テ質問終了ノ後阿部孫左衛門君ヨリ「本案ハ大體ノ筋モ能ク了解シテ居リマスシ、且ツ出席者モ定數ニ充タナイ様デスカラ、何レ決定ハ更ニ委員會ヲ開クト云フコトニシタラ宜シイデセウ」ト述ヘ石田平吉君ハ之ニ反對シテ「私ガ考ヘマスニハ、今日ハモウ結了シテ差支アルマイト思ヒマス、別ニ金額ノ違フノニモアラズ、工事モ別ニ違フノデハナイ、唯府縣制ヲ布イタ結果、アチラヘ引渡スト云フヤウニナッタニ過ギヌカラ、別段何モ込入ッタコトハナカラウト思ヒマスカラ、本日はデ決定シテシマツテモ宜シイデセウ」ト述ヘタルモ委員長辻川與一右衛門君ハ阿部君ノ意見ヲ容レ會議ヲ延期スル旨ヲ宣告セリ

六五 會議ヲ開クニ要スル出席委員ノ定數ハ委員長ヲ加ヘテ計算ス

議院法第二十二條ニ「常任委員會及特別委員會ハ、其委員半數以上出席スルニ非ラサレハ議事ヲ開

キ議決ヲ爲スコトヲ得ス」トアルヲ以テ出席者カ委員長ヲ加ヘテ全員ノ半數ニ達スレハ議事ヲ開クヲ從來ノ慣例トス

六六 委員中委員ノ會議ト雖大概正式ニ依ルヲ近來ノ例トス

委員中委員ハ委員ニ於テ便宜設クルモノナレハ從テ從來ハ其審査ヲ爲スニモ豫メ通知ヲ發シ會議ヲ開クカ如キコトハ甚タ稀ナリシカ正式ニ依リテ會議ヲ開クノ例漸ク増加シ近來ハ大概正式ニ會議ヲ開クニ至レリ即チ左ノ如シ

第四回議會 明治二十六年二月十六日ノ豫算委員中明治二十六年年度歳入歳出總豫算案ニ關スル

特別調査委員會ノ會議

第六回議會 明治二十七年六月二日ノ豫算委員中鐵道建設費ニ關スル特別調査委員會ノ會議

第十四回議會 明治三十三年一月十六日ノ衆議院議員選舉法中改正法律案委員中特別調査委員

會ノ會議

第十五回議會 明治三十四年二月二十日乃至二十五日ノ決算委員中明治二十四年度決算ニ關ス

ル特別調査委員會ノ會議外一件

第十六回議會 明治三十五年三月五日乃至七日ノ刑法改正案委員中特別調査委員會ノ會議外一件

第二十二回議會 明治三十九年三月十日ノ醫師法案外一件委員中特別調査委員會ノ會議外六件
第二十三回議會 明治四十年二月二十五日二十七日三月一日、四日及五日ノ刑法改正案委員中特別調査委員會ノ會議外五件

第二十四回議會 明治四十一年三月四日ノ請願委員第六分科員中特別調査委員會ノ會議外四件
第二十五回議會 明治四十二年三月二日ノ請願委員中電氣分解工業補助ノ件特別調査委員會ノ會議外四件

第二十六回議會 明治四十三年二月二十四日ノ漁業法改正法律案委員中特別調査委員會ノ會議外五件

第二十七回議會 明治四十四年三月二日ノ請願委員第一分科員中砂糖政策ニ關スル件特別調査委員會ノ會議外一件

第二十八回議會 明治四十五年三月二十二日ノ請願委員第一分科員中舊琉球藩吏役俸處分法定ノ件外四件特別調査委員會ノ會議外二十三件

六七 委員會會議中協議又ハ報告書起草ノ爲協議會ヲ開キタルコトアリ

委員會會議中各委員間又ハ政府委員ト熟議ヲ爲ス爲正式ノ會議ヲ中止シテ協議會ヲ開キタルコトアリ

リ左ノ如シ

(一) 政府ト協議スル爲協議會ヲ開キタル例

第五回議會 明治二十六年十二月八日ノ豫算委員第七分科會ニ於ケル協議會

第二十回議會 明治三十七年三月二十五日貯蓄勸業債券法案委員會ニ於ケル協議會外一件

第二十一回議會 明治三十八年二月八日ノ耕地整理法中改正法律案委員會ニ於ケル協議會外二件

第二十二回議會 明治三十九年三月十七日ノ工業用酒精酒類其他酒精含有飲料戻稅法案委員會ニ於ケル協議會外四件

第二十三回議會 明治四十年三月十三日ノ北海道ニ市制ヲ施行スルノ法律案委員會ニ於ケル協議會外三件

第二十五回議會 明治四十二年三月十三日ノ蠶病豫防法中改正法律案委員會ニ於ケル協議會外四件

第二十六回議會 明治四十三年三月八日ノ行政執行法中改正法律案委員會ニ於ケル協議會外二件

第二十七回議會 明治四十四年二月十八日ノ衆議院議員選舉法中改正法律案委員會ニ於ケル協

議會外七件

第二十八回議會 明治四十五年三月二日ノ刑ノ執行猶豫ニ關スル法律案外四件委員會ニ於ケル
協議會外二件

(二) 各員協議ヲ爲ス爲協議會ヲ開キタル例

第四回議會 明治二十五年十二月十三日ノ裁判所構成法改正法律案委員會ニ於ケル協議會外一
件

第六回議會 明治二十七年五月二十九日、三十日、三十一日及六月一日ノ府縣非常土木費國庫補
助法案委員會ニ於ケル協議會

第九回議會 明治二十九年一月二十八日ノ營業稅法案外三件委員會ニ於ケル協議會外一件

第十三回議會 明治三十一年十二月二十三日ノ兌換銀行條例中改正法律案外一件委員會ニ於ケ
ル協議會外二件

第十五回議會 明治三十四年三月十六日ノ社寺上地處分法案外一件委員會ニ於ケル協議會外一
件

第十六回議會 明治三十五年二月二十日ノ臺灣ニ在勤スル巡查看守退隱料及遺族扶助料ニ關ス
ル法律案委員會ニ於ケル協議會外二件

第十八回議會 明治三十六年五月二十八日ノ豫算委員第五分科會ニ於ケル協議會

第二十回議會 明治三十七年三月二十日ノ開院式 勅語ニ對スル奉答文案起草委員會ニ於ケル

協議會外一件

第二十一回議會 明治三十八年一月二十八日ノ鑛業法案委員會ニ於ケル協議會外七件

第二十二回議會 明治三十九年三月一日ノ裁判所構成法改正法律案委員會ニ於ケル協議會外九件

第二十三回議會 明治四十年二月六日ノ豫算委員第六分科會ニ於ケル協議會外六件

第二十四回議會 明治四十一年二月二十六日ノ日本水產銀行法案委員會ニ於ケル協議會外十一

件

第二十五回議會 明治四十二年三月十三日請願委員會ニ於ケル協議會外十四件

第二十六回議會 明治四十二年十二月二十四日ノ開院式 勅語奉答文起草委員會ニ於ケル協議

會外七件

第二十七回議會 明治四十四年二月三日ノ請願委員會ニ於ケル協議會外八件

第二十八回議會 明治四十五年二月二十一日ノ請願委員第三分科會ニ於ケル協議會外五件

(三) 報告書ヲ起草スル爲協議會ヲ開キタル例

第六回議會 明治二十七年五月二十九日ノ明治二十六年年度ニ於テ國庫剩餘金ヲ以テ豫算超過及

豫算外支出ノ件外一件委員會ニ於ケル協議會

六八 休憩ハ委員長(主査)任意ニ命スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ命

シタルコトアリ

晝食ノ時刻トナリタルカ如キ普通ノ場合ハ勿論理由ノ如何ニ拘ラス休憩ノ必要アリト認ムルトキハ委員長(主査)任意ニ之ヲ命スルヲ例トスルモ左ノ委員會ニ於テハ委員長(主査)衆議ニ諮フテ之ヲ命セリ

第五回議會 明治二十六年十二月四日ノ豫算委員會ニ於ケル休憩ノ宣告

第九回議會 明治二十九年三月二十一日ノ家祿賞典祿處分法案外一件委員會ニ於ケル休憩ノ宣

告

第十五回議會 明治三十四年一月二十九日ノ豫算委員第二分科會ニ於ケル休憩ノ宣告

第十六回議會 明治三十五年一月二十三日ノ京都府下國界竝郡界變更法律案委員會ニ於ケル休

憩ノ宣告

第十八回議會 明治三十六年五月二十九日ノ決議案委員會ニ於ケル休憩ノ宣告

第二十回議會 明治三十七年三月二十五日非常特別稅法案委員會ニ於ケル休憩ノ宣告外二件

第二十一回議會 明治三十七年十二月十二日ノ豫算委員第五分科會ニ於ケル休憩ノ宣告外一件

第二十二回議會 明治三十九年三月十三日ノ市制改正法律案外二件委員會ニ於ケル休憩ノ宣告

外三件

第二十三回議會 明治四十年三月二十六日ノ森林法改正法律案委員會ニ於ケル休憩ノ宣告

第二十四回議會 明治四十一年二月六日豫算委員第二分科會ニ於ケル休憩ノ宣告外四件

第二十五回議會 明治四十二年一月二十七日豫算委員會ニ於ケル休憩ノ宣告外三件

第二十六回議會 明治四十三年二月十七日ノ沖繩縣諸祿處分法案委員會ニ於ケル休憩ノ宣告外

三件

第二十七回議會 明治四十四年二月九日豫算第一分科委員會ニ於ケル休憩ノ宣告外五件

第二十八回議會 明治四十五年二月一日豫算委員第二分科會ニ於ケル休憩ノ宣告外三件

六九 延會ハ委員長(主査)衆議ニ諮フテ命スルヲ例トスルモ任意ニ之ヲ命

シタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月十九日ノ請願委員會ニ於ケル延會ノ宣告

第四回議會 明治二十五年十二月十日ノ執達吏規則改正法案委員會ニ於ケル延會ノ宣告
第六回議會 明治二十七年五月三十一日ノ明治二十五年豫備金支出ノ件外二件委員會ニ於ケル延會ノ宣告

第九回議會 明治二十九年一月十三日ノ豫算委員第三分科會ニ於ケル延會ノ宣告外一件

第十回議會 明治三十年一月二十九日ノ豫算委員第四分科會ニ於ケル延會ノ宣告

第十四回議會 明治三十三年二月二日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル延會ノ宣告

第十六回議會 明治三十五年二月十七日ノ豫算委員會ニ於ケル延會ノ宣告外一件

第十八回議會 明治三十六年五月二十七日ノ鐵道敷設法中改正法律案委員會ニ於ケル延會ノ宣告
告

第二十一回議會 明治三十八年二月二十二日ノ戰時補助船舶獎勵ニ關スル法律案委員會ニ於ケル延會ノ宣告

第二十二回議會 明治三十九年一月三十一日ノ請願委員會ニ於ケル延會ノ宣告

第二十三回議會 明治四十年一月二十四日ノ豫算委員會ニ於ケル延會ノ宣告外二件

第二十四回議會 明治四十一年三月十三日ノ軍人恩給法中改正法律案委員會ニ於ケル延會ノ宣告
告外一件

第二十五回議會 明治四十二年三月十三日ノ請願委員會ニ於ケル延會ノ宣告外三件

第二十六回議會 明治四十三年三月十九日ノ漁港開築ニ關スル建議案委員會ニ於ケル延會ノ宣告
告外一件

第二十七回議會 明治四十四年二月二日ノ決算委員會ニ於ケル延會ノ宣告

第二十八回議會 明治四十五年三月七日ノ田畑地價修正ニ關スル建議案委員會ニ於ケル延會ノ宣告
宣告

七〇 散會ハ委員長(主査)任意ニ命スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ之ヲ命シタルコトアリ

審査事項ノ結了シタルカ如キ普通ノ場合ハ勿論理由ノ如何ニ拘ハラス散會ノ必要アリト認ムルトキハ委員長(主査)任意ニ之ヲ命スルヲ例トスルモ衆議ニ諮フテ命シタル例少カラス左ノ如シ

第二回議會 明治二十四年十二月九日ノ豫算委員會散會ノ宣告

第五回議會 明治二十六年十二月八日ノ豫算委員會散會ノ宣告外一件

第六回議會 明治二十七年五月二十五日ノ豫算委員會散會ノ宣告

第八回議會 明治二十八年一月十一日ノ豫算委員會散會ノ宣告外六件

- 第九回議會 明治二十九年三月十七日ノ豫算委員第一分科會散會ノ宣告外五件
- 第十回議會 明治三十年二月十八日ノ豫算委員第一分科會散會ノ宣告外四件
- 第十二回議會 明治三十一年五月二十三日ノ豫算委員會散會ノ宣告外一件
- 第十四回議會 明治三十二年十一月三十日ノ豫算委員第一分科會散會ノ宣告外一件
- 第十六回議會 明治三十五年二月二十八日ノ請願委員會散會ノ宣告外四件
- 第十七回議會 明治三十五年十二月十五日ノ豫算委員會散會ノ宣告
- 第十八回議會 明治三十六年五月十八日ノ豫算委員會散會ノ宣告外一件
- 第二十一回議會 明治三十七年十二月十二日ノ豫算委員第二分科會散會ノ宣告外三件
- 第二十二回議會 明治三十九年一月三十一日ノ國債整理基金特別會計法案外一件委員會散會ノ宣告外五件
- 第二十三回議會 明治四十年三月四日ノ請願委員第一分科會散會ノ宣告
- 第二十四回議會 明治四十一年一月二十五日ノ豫算委員會散會ノ宣告外六件
- 第二十五回議會 明治四十二年二月九日ノ請願委員第二分科會散會ノ宣告外七件
- 第二十六回議會 明治四十三年二月十八日ノ營業稅法中改正法律案委員會散會ノ宣告外九件
- 第二十七回議會 明治四十四年一月二十五日ノ豫算委員會散會ノ宣告外八件

第二十八回議會 明治四十五年二月一日豫算委員第七分科會散會ノ宣告外九件

第二節 出席、發言、傍聽及退場

七一 議長委員ノ故ナク出席セサルトキハ 議院法ニ依リ處分スヘキ旨ヲ宣告シタルコトアリ

議院法第九十九條ニ「議員正當ノ理由ナクシテ委員會ニ闕席スルニ由リ議長ヨリ特ニ招狀ヲ發シ其招狀ヲ受ケタル後一週間内ニ仍故ナク出席セサル者ハ之ヲ除名スヘシ」トアリ故ニ委員カ闕席セントストキハ其理由ヲ届ケ出ツヘキ筈ナルモ實際之カ届出ヲ爲シタル例少ク殊ニ第十六回議會ニハ闕席者甚タ多ク爲ニ委員會ヲ開クコトヲ得サリシ場合多カリシカ第十六回議會明治三十五年二月十五日ノ議院會議ニ於テ議長片岡健吉君ハ「諸君ニ御注意ヲ致シマスガ、是レマデ各種ノ委員會ヲ調べテ見マスルノニ、委員會ガ定數ニ滿タナクシテ成立タナイノガ殆ド六七回モアル件ガアリマス、又全體ヲ調べテ見マスルニ、委員會ノ成立タナイノガ三分ノ一ニ近イ位ニナツテ居ルノデアリマス、ソレドウゾ諸君ハ委員會ニ必ズ御出席下サルヤウニ御注意申ス、而シテ議院法ノ九十九條ニ通知ナクシテ出席致サナイ者ハ、處分スルコトガアルノデアリマス、場合ニ依ツテハ其處分ヲ致スコトガアルカモ知レマセヌカラ、十分ニ御注意アランコトヲ望ミマス」ト宣告セリ

七二 委員會ニ出席スルコト能ハサルトキハ定刻前ニ届出ツヘキコトヲ議決シタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第二十三回議會 明治四十年二月二十六日ノ決算委員會ニ於テ江藤哲藏君ヨリ「從來委員會ノ會議ニ闕席スル者多キハ甚タ遺憾ニ堪ヘサル次第ニ付豫メ各員間ニ充分協議ヲ遂ケ置キタシ」ト述フルヤ木暮武太夫君ハ「唯今江藤君ノ御注意デゴザイマスガ、缺席ノコトハドウモ何時デモ缺席スル者ガ多イ、昨年アタリモ悉ク全體ノ數ヲ通ジテ、缺席ヲシタト云フヤウナコトガアツテ甚シキニ至ツテハ缺席シテ豪傑振ルト云フ風モアルヤウデアアル、ソレモ委員ヲ辭スルナラバ免モ角モ、一旦委任ヲ受ケテ居ッテ、闕席スルヤウデアハ甚シキ弊害ヲ生ズルダラウト思ハレマス、ソレデ必ズ委員會若クハ分科會ニハ出席スルコト、若シ出席スルコトノ出來ナイ場合ニハ、開會定刻前ニ委員長若クハ主査ニ、其理由ヲ明示シテ届出ヅルコト、斯ウ云フコトニシテ戴キタイ」ト述ヘタルニ委員會ハ異議ナク之ヲ可決セリ

第二十五回議會 明治四十二年二月十二日ノ請願委員會ニ於テ委員長立川雲平君ハ「前略委員會ノ當初ニ於テ御相談ヲ致シマシタ通り、闕席ヲスル御方ハ成ルベク御届ヲ願ヒタイ、本日御届ノナイ御方ニハチヨット御照會ヲシテ見ヤウト云フ考デゴザイマス、ソレカラ成ルベク時間ハ常ニ御勵行ノ上御出席ヲ願ヒトウゴザイヌ」ト宣告セリ

七三 發言ヲ爲スニハ委員長(主査)ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

委員會ニ於テ發言セントスルトキハ先ツ發言ノ請求ヲ爲シ委員長ノ許可ヲ得テ之ヲ爲スハ當然ニシテ常ニ行ハル、所ナルモ許可ヲ受ケスシテ發言シタル爲委員長ニ於テ差止メタル例ナキニ非ス即チ左ノ如シ

第十回議會 明治三十年一月二十日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長元田肇君ノ木暮武太夫君ノ發言ニ對スル差止外一件

第十六回議會 明治三十五年三月六日ノ刑法改正案委員中調査委員會ニ於ケル調査委員長代理鮫島相政君ノ平岡万次郎君ノ發言ニ對スル差止

第十七回議會 明治三十五年十二月十五日ノ豫算委員會ニ於ケル委員長原敬君ノ櫻井駿君ノ發言ニ對スル差止

七四 豫メ發言ノ許可ヲ受ケ其都度許可ヲ受ケスシテ發言シタルコトアリ

委員會ニ於テ發言セントスルトキハ其都度委員長ノ許可ヲ受クルヲ例トスルモ豫メ發言ノ許可ヲ

受ケ置キ其都度許可ヲ受ケスシテ發言シタルコトアリ左ノ如シ

第十回議會 明治三十年三月十七日ノ山林行政ノ機關ヲ地方廳ニ置クノ建議案委員會ニ於テ政府委員高橋琢也君ヨリ引續キ多クノ質問ヲ爲シタキニ付一々許可ヲ得スシテ發言スルコトヲ許サレタキ旨ヲ述ヘタルニ委員長藤金作君ハ之ヲ許可セリ

第二十八回議會 明治四十五年三月九日ノ保險業法中改正法律案委員會ニ於テ片岡直温君ヨリ「私ノ御尋ハ七ツ八ツアリマスカラ、ドウゾ暫時ノ間委員長ノ許可ヲ省略シテ問答ノ御許シヲ願ヒマス」ト述ヘタルニ委員長小川平吉君ハ之ヲ許可セリ

同月十五日ノ朝鮮醫院及濟生院特別會計法案委員會ニ於テモ同一ノ例アリ

七五 發言ノ許可ハ請求ノ順序ニ依ルヲ例トス

發言ノ請求ヲ爲ス者數人アルトキハ請求ノ順序ニ依リ之ヲ許可スルハ從來ノ慣例ニシテ左ノ場合ニ於テハ委員長特ニ其旨ヲ宣言セリ

第一回議會 明治二十三年十二月二十二日ノ豫算委員會ニ於テ委員長大江卓君ハ「内務省所管ノコトニ付テハ既ニ通告者ガアリマス、山田君ノ通告ガアリマス、又堀内君ノ通告ガアリマシタケレドモ、山田君ノ説ガ先キデアリマスカラ山田君カラ」ト宣告シ先ツ山田君ノ發言ヲ許可

セリ

同月二十三日ノ會議ニ於テモ同一ノ例アリ

第二十八回議會 明治四十五年一月二十四日ノ豫算委員會ニ於テ委員長野田卯太郎君ハ「ツレデハ此通告順序ニ依テ質問ヲシテ貫フ積リデゴザイマスカラ其通り御承知ヲ願ヒマス」ト宣告シ通告ノ順序ニ依リ發言ヲ許可セリ

七六 發言請求ノ順序ニ疑アルトキハ委員長之ヲ決スル旨ヲ宣告シタルコトアリ

第十回議會明治三十年一月二十一日ノ豫算委員會ニ於テ藤金作君志波三九郎君共ニ發言ヲ求めタルトキ委員長元田肇君先ツ藤君ニ發言ヲ許可シタルヲ以テ志波君ハ「藤君ヨリ私ガ先キニ起立シテ居リマス」ト述ヘタルモ委員長ハ「先キニ眼ニ映ジタモノカラ許シマス」ト宣告セリ

七七 他人ノ發言中ニ其發言又ハ緊急事件ニ關スル發言ヲ許可シタルコトアリ

其ノ例左ノ如シ

第一回議會 明治二十三年十二月二十七日ノ豫算委員會ニ於テ關直彦君ノ發言中工藤行幹君及藤田茂吉君ヨリ其發言ニ關シテ發言シタキ旨ヲ述ヘタルトキ委員長大江卓君ハ其發言ヲ許セリ
第十三回議會 明治三十二年三月八日ノ國有土地森林原野下戻法案兩院協議會ニ於テ貴族院協議委員武井守正君發言中衆議院協議委員重野謙次郎君緊急事件アリトテ發言ヲ求メタルトキ議長子爵谷干城君ハ其發言ヲ許可セリ

七八 審査延期ノ動議成立後ハ審査事項ニ關スル發言ヲ許ササルヲ例トス

其ノ例左ノ如シ

第十回議會 明治三十年二月十九日ノ豫算委員第一分科會ニ於ケル審査延期說成立後主査湯本義憲君ノ脇坂行三君ノ發言請求ニ對スル拒絕
第二十六回議會 明治四十三年一月二十九日ノ所得稅法中改正法律案外四件委員會ニ於ケル審査延期說成立後委員長大岡育造君ノ齋藤宇一郎君ノ發言請求ニ對スル拒絕

七九 委員長議案外ノ事項ニ關スル發言ヲ差止ム

其ノ例左ノ如シ

第十三回議會 明治三十一年十二月十八日ノ地租條例中改正法律案外一件委員會ニ於テ地租條例中改正法律案ヲ議スルニ當リ武富時敏君ノ砂糖稅ニ關スル質問ニ對シ政府委員田尻稻次郎君之カ答辯ヲ爲ントスルヤ委員長大岡育造君ハ「説明スル必要ハナイト思フ」ト宣ヘ發言ヲ差止メタリ

同月二十五日ノ興業銀行法案外一件委員會ニ於テ興業銀行法案討論中栗原亮一君ヨリ本案議了ノ上ハ本日ノ議院會議ニ於テ報告セラレンコトヲ望ム旨ヲ述ヘ關直彦君之ニ反對シタルトキ委員長松田正久君ハ「ツンナコトハ今議論スル場合デナイ、ツレハ議シ了ツタ上デ、更ニ御相談スルコトニスレバ宜シイ」ト宣ヘ其發言ヲ差止メタリ

第二十三回議會 明治四十年三月四日ノ郡制廢止法律案外三件委員會ニ於テ寺井純司君ヨリ自己カ大同俱樂部ヨリ除名セラレタル事實ヲ述ヘントスルヤ委員長肥塚龍君ハ「本案ニ關係ガナイカラ許シマセヌ」ト宣ヘ發言ヲ差止メタリ

第二十七回議會 明治四十四年三月六日ノ商法中改正法律案外二件委員會ニ於テ加瀬禮逸君ヨリ財産目錄ノ件ニ付質問ヲ爲シタル後會社令ノ質問ニ移ラントスルヤ委員長鳩山和夫君ハ「委員長カラチヨット御注意ヲ致シタイコトガアリマス、唯今ノ質問ハ何カ朝鮮ノ緊急勅令ノ

委員會ノ如ク聞エマスガ、(中略)委員會ノ性質ヲ頭ニ置イテ御質問ヲ爲サレンコトヲ希望致シマス」ト宣ヘ發言ヲ差止メタリ

八〇 議題外ト雖其牽聯セル事項ニ付テハ發言ヲ許スヲ例トス 其ノ例左ノ如シ

第十三回議會 明治三十一年十二月十九日ノ豫算委員會ニ於テ明治三十二年度歳入歳出總豫算案陸軍省所管ヲ議スルニ當リ金岡又左衛門君ヨリ「私ハ此項ニ付テ少シ意見ガアリマスガ、是ハ關聯ヲ致シマシテ三十二年度追加豫算ノ第一號ニ關聯シテ居リマスカラ、併セテ意見ヲ述ベタウゴザリマス」ト述ヘタルニ委員長栗原亮一君ハ其發言ヲ許可セリ

第十六回議會 明治三十四年十二月十三日ノ明治三十五年度歳入歳出總豫算案ヲ審査スルニ當リ野田卯太郎君ノ「明治三十三年度ニ於テ償金部ヨリノ借入金ハ何ヨリ返却スルヤ」トノ質問ニ對シ政府委員阪谷芳郎君ヨリ三十三年度ノ質問ニ答辯スルトキハ錯雜ヲ極ムヘキヲ以テ三十五年度ノ方ヨリ質問ニ應シタキ旨ヲ述ヘタルトキ委員長石田貫之助君「ソレハ直接ニ三十五年度ノ豫算ノコトデハナイガ、是ニ重大ナ關係ヲ有ツト云フコトデアルカラ、御答ニナツテ宜イジヤアリマセヌカ」ト述ヘタルヲ以テ石黒涵一郎君ハ更ニ同一事件ニ付質問ヲ爲

シタリ

第二十七回議會 明治四十四年三月六日ノ商法中改正法律案外二件委員會ニ於テ渡邊修君ヨリ財産目錄ノ件ニ付テ質問アリタル後加瀬禧逸君亦渡邊君ノ質問ニ關聯シタル所得額ノ件ニ付テ質問シタキ旨ヲ述ヘ許可ヲ得テ質問ヲ爲シタル後尙ホ進テ他ノ質問ニ移ントスルヤ委員長鳩山和夫君ハ「關聯シタルモノトシテ發言ヲ許シタノデアリマスカラ、ソレニ止メテハ如何デアス」ト宣ヘ發言ヲ差止メタリ

八一 委員長(主査)討論ニ與ラントスルトキハ代理者ヲ指名シタル後發言 シ又ハ其席ニ於テ發言ス

衆議院規則第二十九條ニ「委員長自ラ討論ニ與カラントスルトキハ委員中ヨリ代理者ヲ指名シ委員長著カシムヘシ」トアリテ代理者ヲ指名シタル後發言スヘキモノナルモ委員長任意ニ其席ニ於テ發言シ又ハ衆議ニ諮ヒ其席ニ於テ發言シタル例モ亦少カラス其ノ例左ノ如シ

第九回議會 明治二十九年三月二十六日ノ蠶種検査法案委員會ニ於ケル委員長中村彌六君ノ發言

第十回議會 明治三十年二月十九日ノ水害地方地租特別處分法案委員會ニ於ケル委員長大竹貫